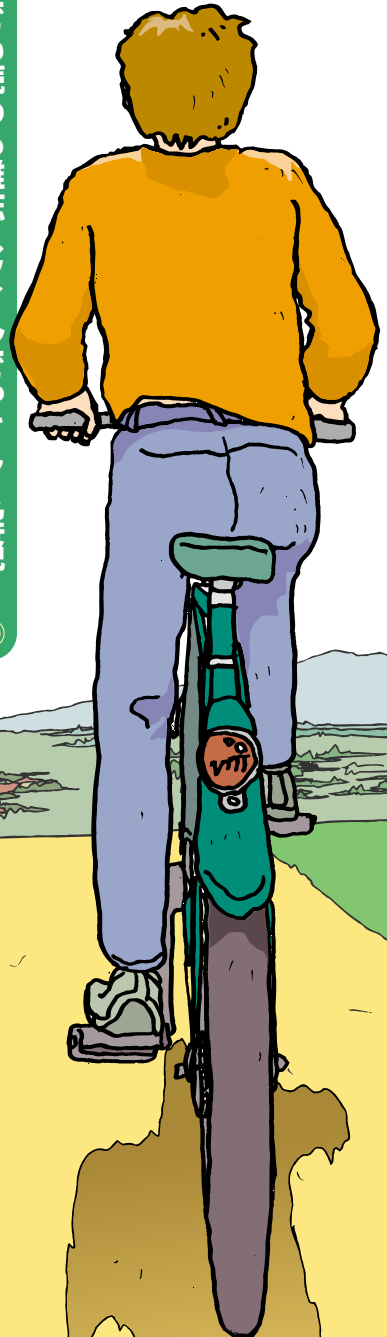
3 活用ブック

どこからでも読める雑誌スタイルでやさしく解説！

VALUESTAR
LaVie

マウスをはじめて使う人も
メール、インターネットが気になる人も
パソコン初心者道場

パソコンの悩みやトラブルは
虎の巻
困ったときの解決法

ソフトがあるからパソコンが活きる
使って役立つ便利なソフト活用術

もう、書類が出てこないなんて言わせない
すぐにみつかるかんたんファイル整理術

デジカメ、テレビ、ビデオ、音楽の
取りこみ・編集からライブラリー作りまで
デジタルライフ拡張大作戦

パソコン初心者道場

①基本編

②文字編

③メール編

④ホームページ編

使って役立つ便利なソフト活用術

見つかるさがせる簡単ファイル整理術

デジタルライフ拡張大作戦

①写真を見る

②音楽を聴く

③ビデオ・テレビを録る

④みんなで使う・つなげて使う

⑤周辺機器を取り付ける

パソコンの情報はこんなところにある

虎の巻　困ったときの解決法／パソコンを安心して使うために

ソフトのサポート窓口一覧／索引

853-810601-374-A
2005年1月　初版

あなたはパソコンで何をしたいですか？

いろんなことができる。その分難しいのがパソコン。
欲張らないで、いちばんやりたいことから、少しずつ始める。
それがパソコン上達への近道なんです。

パソコンを使うといろんなことができます。手紙を書いたり、調べ物をしたり、企画書を作ったり、デジカメで撮った写真を保管したり……。いろんなことができるのが、パソコンのいいところなのです。

でも、パソコンを使うのは難しい。なかなか使い方を覚えられない。そう思っていませんか。

それは、いろんなことができるからなのです。いろんなことができるように作られているから、自分の使いたい機能に近づくのが難しい。いろんなことをいっぺんにやろうとするから覚えられない。

つまり、いろんなことができるから便利で、だから、難しい。

そこで、もし、あなたがパソコンにあまり慣れていないなら、まずいちばんやりたいことを決めてください。そして、そこから始めてください。決して欲張らずに。

ひとつの使い方に慣れると、つぎに他の使い方を覚えるとき、ずっと簡単になります。

この『活用ブック』は、パソコンと楽しくつきあっていけるように、基礎的なことからていねいに説明するように心がけて作りました。

パソコンの3つのかたち

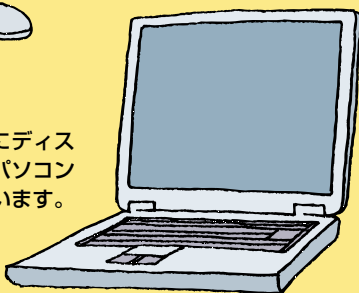
あなたのパソコンはどのモデルですか？

パソコンにはいくつかの形があります。

机の上に据え置きで使うデスクトップ型と液晶ディスプレイ一体型、持ち運びしやすいノート型。NECのパソコンにもそれぞれのモデルがあります。

それぞれ、電源スイッチの位置や、DVD（ディーブイディー）やCDのディスクを入れる場所、周辺機器との接続のしかたなどが違います。

■ デスクトップ型
ディスプレイ、キーボード、パソコン本体が別々になっています。

■ ノート型
持ち運びに便利なようにディスプレイ、キーボード、パソコン本体がひとつになっています。

■ 液晶ディスプレイ一体型
ディスプレイと本体がひとつになっています。ＤＶＤやＣＤを入れる場所（ドライブ）は画面の下にあります。

また、どこからでも読めるように雑誌のような作りにしました。マニュアルらしい約束事もできるだけ使わないようにしています。

パソコンの専門用語も、あまり使わないように気を付けましたが、覚えてしまった方が便利な言葉は使っています。

新しく出てきた言葉は、すぐに説明するようにしましたが、くどくならないように、何度も説明することはしないようにしています。読み飛ばしてもいいですし、気になるときは、索引で説明がある場所をさがしてください。

『活用ブック』を読む前に「パソコンのいろはⅡ」で腕ならし

パソコンの基本的な操作は、自分の手で実際にやってみたほうが、ずっとはやく身に付きます。難しく考えずに、とにかく、やってみることです。

そうそう、「パソコンのいろはⅡ」はもうやってみましたか？

「パソコンのいろはⅡ」は、パソコンを使って、パソコンの基本操作を、ひとつずつ練習できます。

ぜひ、この本を読む前に「パソコンのいろはⅡ」をやってみてください。

心配しなくてもだいじょうぶ。気楽に始めよう。

初心者のかたは、知っているところは飛ばしながら、はじめから読んでいくのがいいと思います。
慣れているかたは、必要なところから読んでください。

はじめてパソコンを使うなら

『活用ブック』の前半は、はじめてパソコンを使う人のための、「パソコン初心者道場」です。マウスの使い方から、メール、インターネットまで。

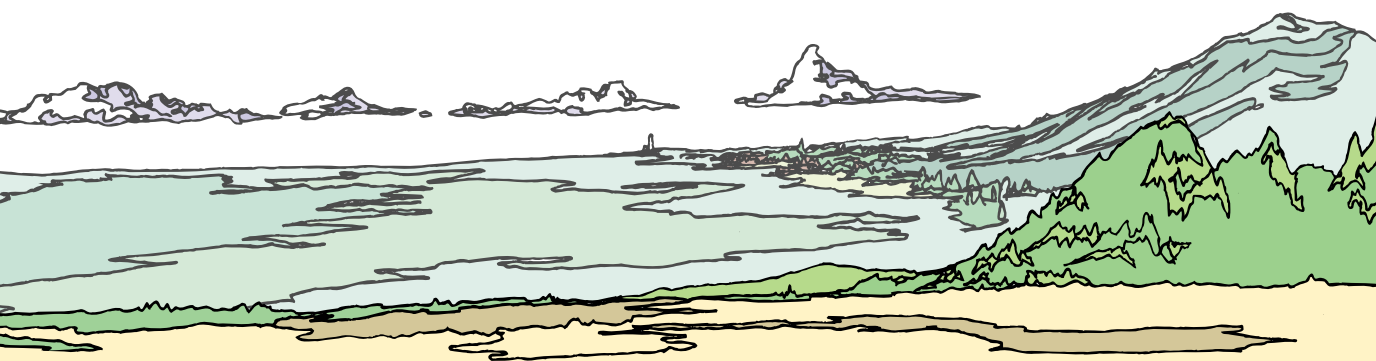
ソフトやファイルを使いこなす

つづけて、ソフト(アプリケーション)とファイルの扱い方。なんでも、道具＝ソフト、目的＝ファイルと考えるのがパソコン流。使いこなせば免許皆伝です。

周辺機器で広がるデジタルライフ

後半は、少し上級の「デジタルライフ拡張大作戦」。オーディオ機器やデジカメ、周辺機器をつないで、パソコンの使い方を広げる方法を説明します。

困ったときは巻末の虎の巻を

パソコンを使っていて、どうしたらいいのかわからなくなったとき、うまくいかないとき、いつもと違うとき。そんなときは、巻末の「虎の巻 困ったときの解決法」を見てください。

ノートを用意しよう

ひとつ、提案があります。

パソコンをはじめて使い始めるかたは、ノートを一冊用意しておいてほしいのです。

はじめて使うパソコンは、いつも思い通りにいくとは限りません。一度うまくいったことも、すぐに忘れてしまうものです。

たとえば、ハガキを印刷するときに、こうやってこうやったらうまくいったという作業の道順をかんたんにメモしておくと、また同じことをするときに、とても役に立ちます。

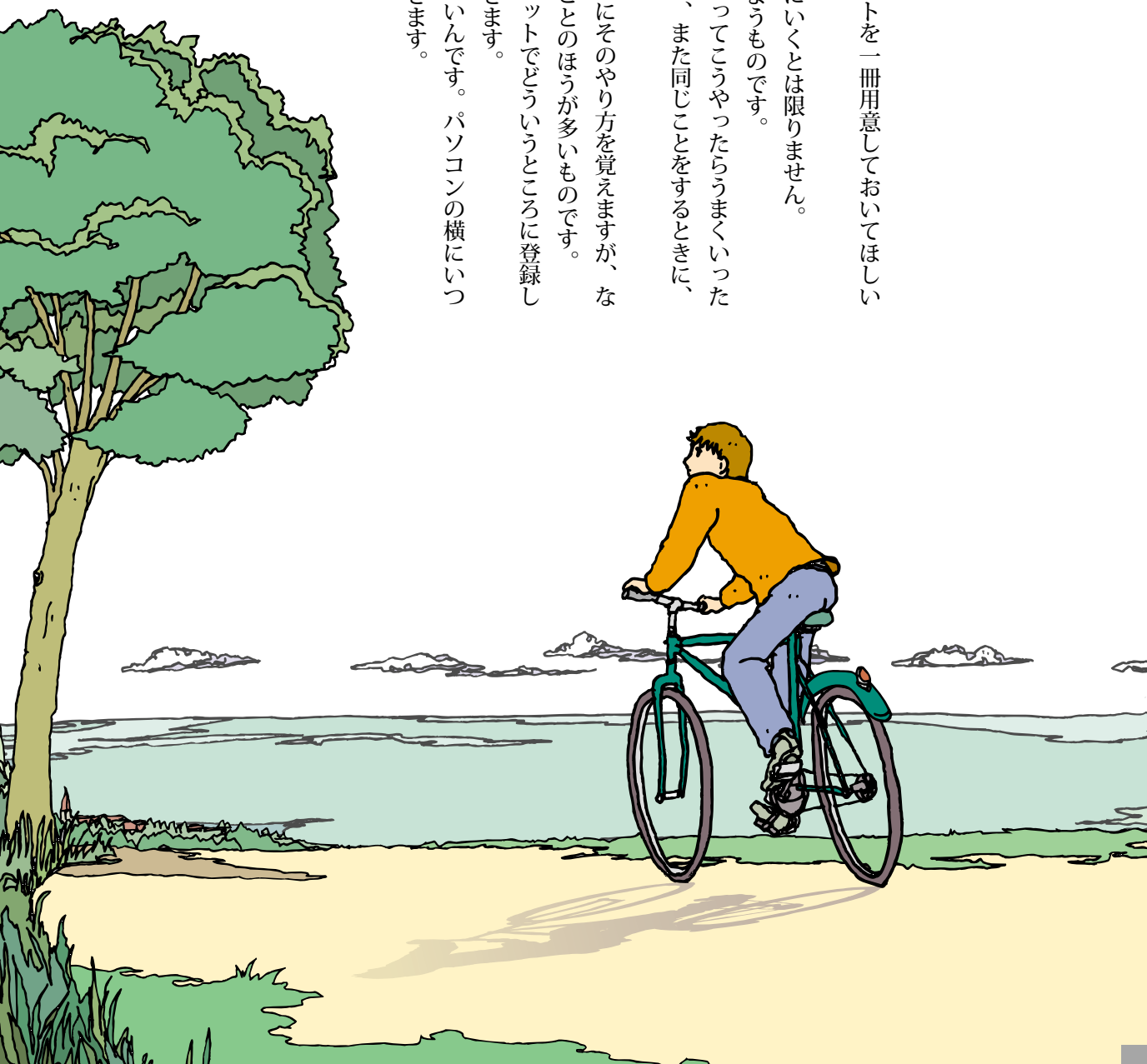
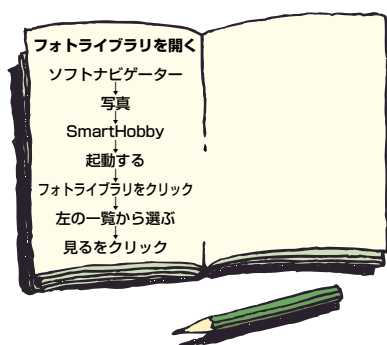
同じことをしょっちゅうやっていれば、すぐにそのやり方を覚えますが、なかなかそうはいきません。間があいてしまうことのほうが多いものです。

パソコンの設定をどう変えたか、インターネットでどういうところに登録したか、メモしておきたい場面はけっこう出てきます。

かんたんな、自分にしかわからないメモでいいんです。パソコンの横にいつも置いておくと、いろんなノウハウを蓄積できます。

パソコン初心者道場　8

使って役立つ便利なソフト活用術　44

見つかるさがせる簡単ファイル整理術　52

①基本編

マウスから始めるパソコンの基本

マウス、デスクトップ、ウィンドウ……、パソコンを使い始めるときにまず覚えたい基本から。

マウスは、ラジコンやゲーム機のコントローラーみたいなものです。ちょっと違うのは………

②文字編

文字で伝えたい言葉があるから

パソコンで自由に文字を打てるようになったら、まず何を書きたいだろう? 文字が打てれば、パソコンでできることがグッと広がる。

パソコンのメールやワープロの文字は、キーボードを使って書き込みます。これが………

④ホームページ編

世界中のホームページをのぞいてやろう

天気も地図もショッピングも。インターネットは情報満載。ホームページは仕事にも趣味にも役に立つ。

ホームページは誰もが自由に作って公開できるので、世界中で日々増加しています。その………

③メール編

「あとでメールください」と言われたけど

切手も封筒もいらない手軽なメール。基本を押さえれば、むずかしくはない。気軽に覚えて使いこなそう。

「それじゃ、あとでメールください」って言われても、あせることはありません。メールを送るチャンス………

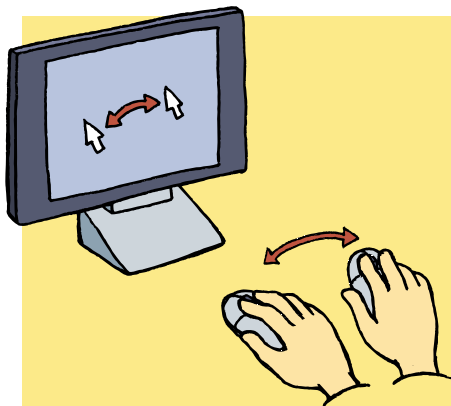
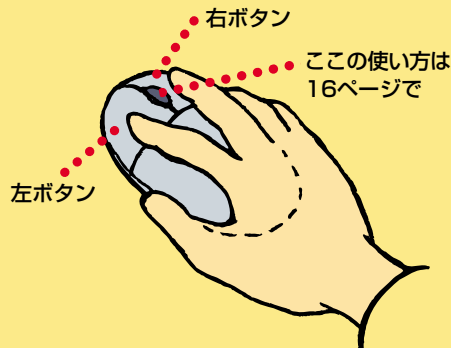
マウスから始めるパソコンの基本

マウスは、ラジコンやゲーム機のコントローラーみたいなものです。
ちょっと違うのは机の上に置いて、手を乗せて操作するところ……。

机の上ですべらせてみよう

マウスはパソコンの画面の中にある矢印(マウスポインタ)を動かすコントローラーです。丸っこくてコードがシッポみたいでネズミみたいだったので、マウスと呼ばれます。

机の上に置いてすべらせてみましょう。画面の矢印も動きましたね。

大きくグルグル動かしながら、その形をよく見てみると……。マウスポインタの形は場所によって矢印（ ）や手（ ）などの形に変わるんです。

机の上でマウスを動かすと、パソコンの画面でマウスポインタが動く。グルグルと動かしてみよう

ボタンがついている側を前方にして机の上に置き、右手の平でそっと包むように持ち、人差し指を左ボタンの上に、中指を右ボタンの上に置きます(左ききの人は指の位置を逆にしてください)

ここの使い方は16ページで

クリックするとなにかが起きる

マウスポインタを、画面の中の「どこか」に動かして、そこで「なにか」をする。それが、パソコンへの指示になります。

「なにか」には、主に左の図の四つがあります。

パソコンの画面を見ながら、マウスポインタ（）をごみ箱（左上の方にあります）に合わせて、ダブルクリックしてみましょう。四角いものが開きましたね。これが、ごみ箱の中身です。今度は、右上のをクリックしてみましょう。ごみ箱が閉じます。こんな風に指示を出すわけです。

マウスを動かしているうちに、机の端まで行ってしまっても大丈夫。上に持ち上げて空いている場所に置き直してください。持ち上げている間は、マウスポインタは動きません。

【クリック】

左側のボタンをカチッと押してすぐ離すこと。何かを選ぶときなどに使う。

【ドラッグ】

左側のボタンを押したままマウスを動かすこと。何かを動かすときなどに使う。

【ダブルクリック】

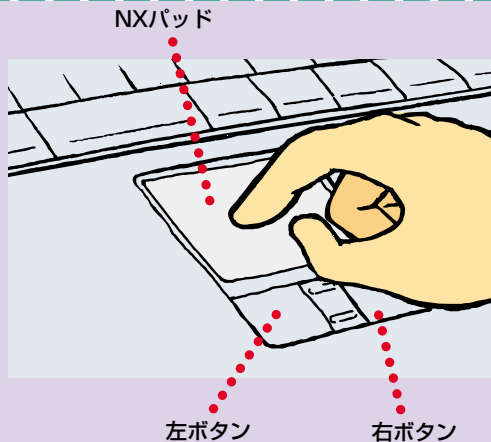
左側のボタンをカチカチッと2回押すこと。

【右クリック】

右側のボタンをカチッと押してすぐ離すこと。

NXパッドもマウスのように使える

ノートパソコンのキーボードの手前には、「NXパッド」がついています。これはマウスと同じ働きをするので、マウスと両方あるときは使いやすい方を使ってください。マウスを動かす場所がないときにも使えます。

NXパッドを指でこすると、マウスを動かしたときと同じようにマウスポインタが動きます。左ボタンと右ボタンはマウスのボタンと同じように使います。

NXパッドを1回トンとたたくことを「タップ」という。左ボタンのクリックと同じ働きをする

デスクトップの風景をながめてみよう

パソコンの画面をデスクトップといいます。あなた専用の机です。
あなたのデスクトップには、どんな風景が見えていますか？

小さなマークがいっぱい

パソコンの電源を入れてしばらくすると、マウスポインタが砂時計から矢印になって、下図のような画面になります。この画面はパソコンのモデルや設定によって違います。

これが「デスクトップ」。机の上です。ここにいろんなものをひろげて何かしようというイメージです。

左側にパラパラと小さなマークが見えていますね。ごみ箱と書かれたものや、インターネットに関係がありそうなものが並んでいます。みんな同じくらいの大きさで、下に名前が書いてあります。

このマークを「アイコン」といって、パソコンの中に入っているものや機能をあらわし

パソコンの画面いっぱいにひろがる「デスクトップ」(机の上)。この上でメールを書いたり、ワープロを使ったりする

ています。アイコンは、デスクトップのいちばん下の横長の帯（タスクバー）の右端にもあるし、パソコンを使っているとあちこちで見かけることになります。

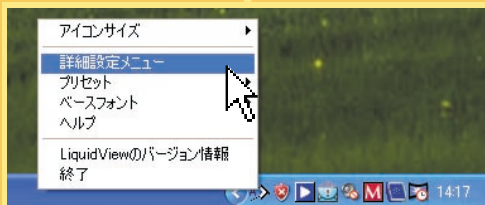
「デスクトップ」という言葉と「アイコン」という言葉は、パソコンのことを知るために、ぜひ覚えておいてください。

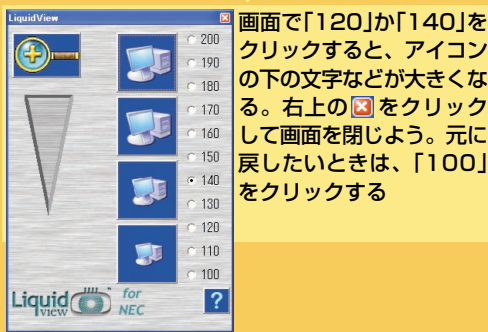
デスクトップの文字を大きくする

アイコンの下の名前が小さくて見づらい人は、デスクトップの文字やアイコンの大きさを調節してみましょう。「LiquidView（リキッドビュー）」という画面拡大ソフトを使います。

デスクトップの右下を見てください。右端に時刻が表示されて、その左に小さなアイコンが並んでいますね。のマークをクリックすると、もっとたくさん出てきます。その中ののアイコンに、マウスポインタ（）をのせてみましょう。「LiquidView（画面拡大）」と表示されます。これがLiquidViewのアイコンです。

■ 文字を大きくする手順

この目の形のアイコンをクリックしよう。このアイコンがないときは、をクリック。それでも表示されないときは、画面左下の「スタート」-「すべてのプログラム」-「アプリケーション」-「LiquidView(R) Software」の順にクリック

アイコンの上にメニューが表示されるので、「詳細設定メニュー」をクリックする

画面で「120」か「140」をクリックすると、アイコンの下の文字などが大きくなる。右上のをクリックして画面を閉じよう。元に戻したいときは、「100」をクリックする

これらの絵文字をアイコンという。
ごみ箱のほかに、書類を入れる場所やソフトなど、いろんなものがアイコンであらわされている

いよいよソフトを開いてみる

ワープロソフト、メールソフト、表計算ソフト……、パソコンでなにかをするときは「ソフト」という道具を使います。

ソフトを使うためにすること

デスクトップの右端にある「ソフトナビゲーター」と書かれた四角い部分。気になりますか。

このソフトナビゲーターは、ソフトを起動するときに使います。

「ソフト」というのは、パソコンでなにかをするための道具。「起動する」というのは、そのソフトを道具として使える状態にすること……。

いや、こんな説明をするより、そのソフトというものを起動してみましょう。

「ワードパッド」というソフトはいかがでしょう。文章を書くために使うシンプルなソフトです。

左のページの手順にそって、ワードパッドを起動してみましょう。

ソフトナビゲーターは、上のステップ1から順に、ステップ2、ステップ3と、右側にあげられた分類を選んでいくと、下に表示されるソフトの候補がだんだん絞り込まれていく仕組みになっています。

ワードパッドは、文章を書くためのソフトなので、「実用・生活」、「文書作成・データ管理」、「メモを書く」の順にクリックしていきます。ステップ3までクリックしなくても、さがしているソフトが表示されることもあります。

「ワードパッド」のアイコンをクリックして、右の「起動する」をクリックすれば、ワードパッドが起動します。四角い枠が開きましたね。こういう枠を「ウィンドウ」といいます。

これは、ワードパッドのウィンドウ。文章を書くための場所です。

ソフトを終了する

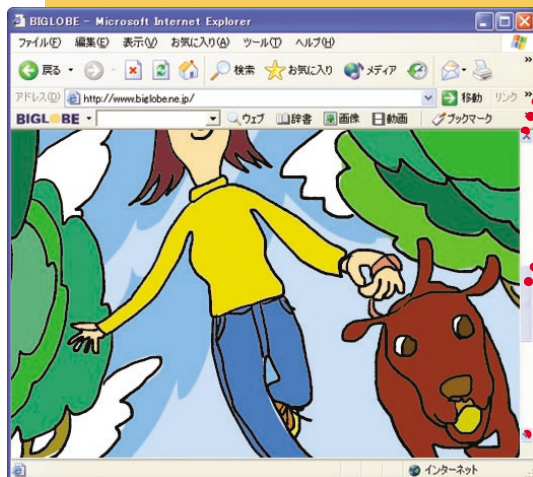
ここでキーボードを使うと文字を入力できるのですが（22ページ参照）、先に終わり方を試してみましょう。左上の「ファイル」をクリックすると、その下にいくつかの項目が出てきます。こういう一覧を「メニュー」といいます。この中の「ワードパッドの終了」をクリックすると、ワードパッドのウィンドウが閉じて、終了します。

右上の赤い✕をクリックしても閉じますが、メニューからも操作できるんです。

ここでは、ソフトナビゲーターを使ったソフトの起動と終了をやってみましたが、ソフトを起動する方法は、ソフトナビゲーターを使う方法だけではありません。これ以外にもいくつかの方法があります。44ページを参照してください。

ウィンドウの使い方いろいろ

ソフトを起動すると開く四角い枠をウィンドウといいます。
デスクトップ（机の上）に開いたノートや本のイメージなんです。

ウィンドウの右縁・下縁でスクロール

もっと上の方を見たいときは、ここをクリックする

いま全体のどのあたりが見えているかを示している。ここを動かしてもスクロールできる

もっと下の方を見たいときは、ここをクリックする

スクロールでずらしてみる

ソフトを起動して画像を見ようとしたのに、あれ、様子がヘンですね。ウィンドウよりも大きいものは、はみだしたところが見えません。こんなときは、ウィンドウの右や下の端の ⌃ や ⌄ をクリックしてズラしてみましょう。これをスクロールといいます。

マウスで簡単スクロール

ここを前に回すと上のほうが見えるようになり、手前に回すと下の方が見えるようになります

この冊子ではウィンドウのことを「画面」とも呼んでいます

ウィンドウの基本操作

この青い横長の帯（掛け軸でいえば、上の軸にあたる部分）をドラッグするとウィンドウが移動する。最大化しているとき（画面いっぱいに表示しているとき）はできない

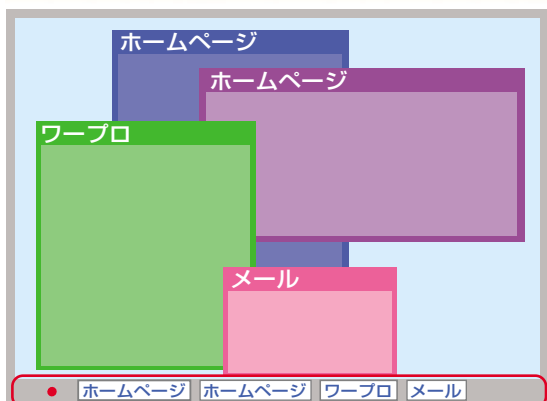
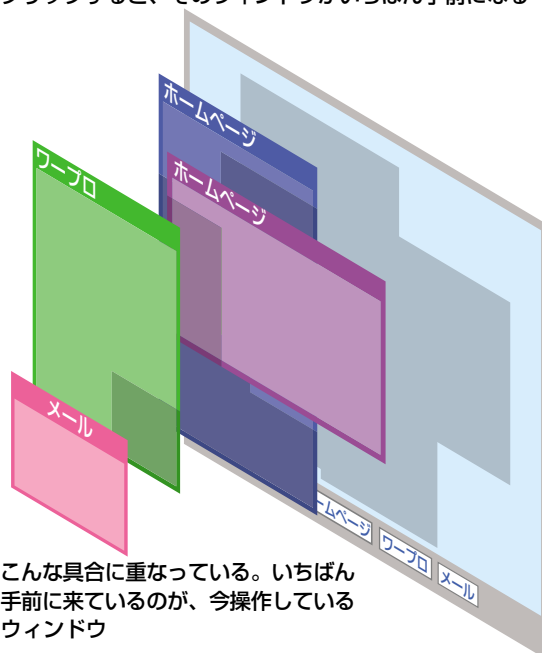
角の部分をドラッグすると、ウィンドウの大きさが変わる。最大化しているとき（画面いっぱいに表示しているとき）はできない

ウィンドウはたくさん開ける

ウィンドウは、いくつも開けます。いろんなことができます。メールとホームページを見ながら、企画書を書く、そんな感じです。

でも、いくつ開いても、一度に操作できるウィンドウはひとつだけです。それは、いちばん手前に見えているウィンドウで、上のフチが濃くなっています。

ウィンドウをたくさん開くと、最初に開いたウィンドウがだんだん隠れて見えなくなります。下の方に隠れたウィンドウを操作したいときはどうすればいいでしょう。

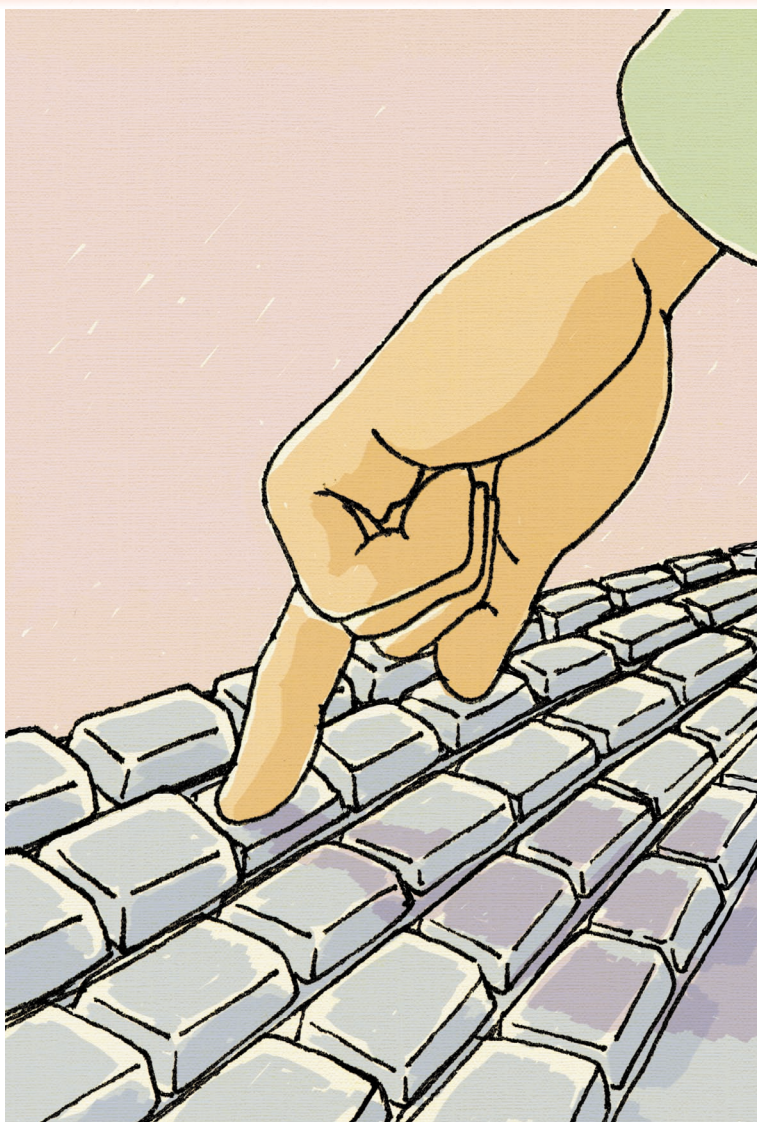
操作したいウィンドウが見えているときは、そのウィンドウのマークや文字がない部分をクリックすると、いちばん手前になります。ウィンドウが見えていないときやウィンドウが最大化に（画面いっぱいに）なっているときは画面のいちばん下のタスクバーに表示されたウィンドウの名前をクリックします。ただし、他のソフトと同時には使えないソフトもあります。

ここには、開いているウィンドウの名前が表示される。クリックすると、そのウィンドウがいちばん手前になる

こんな具合に重なっている。いちばん手前に来ているのが、今操作しているウィンドウ

この[最小化]印をクリックすると、ウィンドウが仮に閉じて（本当に閉じているわけではない）、タスクバーの表示だけになる。タスクバーの表示をクリックすると復活する

この[×]印をクリックするとウィンドウが閉じる

この[□]印をクリックするとウィンドウがデスクトップいっぱいに開く。これを「最大化」という

文字で伝えたい言葉があるから

パソコンのメールやワープロの文字は、キーボードを使って書き込みます。
これが「文字を入力する」という技です。

キーボードは慣れれば速くなる

自由自在に文字が入力できるようになったら、あなたは何を書きたいですか？　友だちにメールを送る？　小説を書く？　それとも日記をつけますか。

文字を打てば、パソコンでできることがグッと増えるのです。できるようになったら、と言わず、すぐ始めてみましょう。

キーボードにはたくさんのキーが並んでいますが、恐れることはありません。競争や試験ではないのですから、あなたのペースで、少しずつキーをさがしながら押していけばいいのです。まちがえても、やり直しできます。

文字にしたい言葉があれば、いつのまにかにスイスイ打てるようになるものです。

ローマ字入力がおすすめです

日本語のひらがなや漢字を入力するときは、まず読みを入力してから、スペースキーで変換します。その読みは、ローマ字で入力する方法とかなで入力する方法があります。

キーボードをよく見ると、左上に「A」、右下に「ち」という具合にいくつかの文字が書いてあります。この左上のローマ字を見て入力するのがローマ字入力、右下のひらがなを見て入力するのがかな入力です。

おすすめは、ローマ字入力。

「か」と入力するときに、かな入力なら「か」のキーを押すだけ、ローマ字入力では「K」と「A」のふたつのキーを押さなければならないので、一見ローマ字の方がタイヘンそうですが、ローマ字は数が少ないので、覚えるキーも少なくてすむし、さがすのもカンタンなのです。

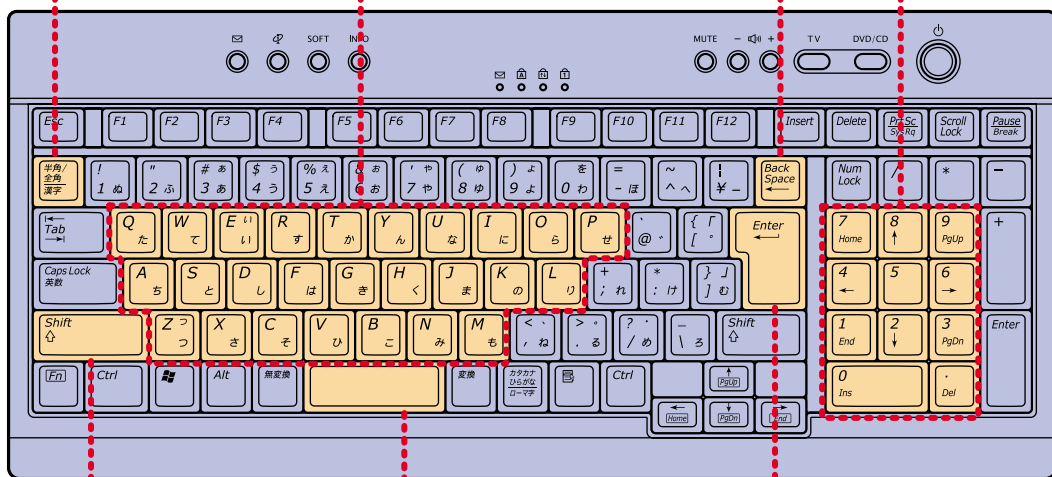
日本語をローマ字で打つために必要なキー

半角/全角キー
日本語を入力するか、英字を入力するかを切り換えるキー。押すたびに切り換わる

ローマ字キー
日本語をローマ字で入力するときに使う。母音(A、I、U、E、O)の位置だけでもおぼえておくと便利

BackSpace(バックスペース)キー
直前の文字を消す

テンキー
(VALUESTARのみ)
数字を入力する

キーボードの形はモデルによって異なります

Shift(シフト)キー
キーの上側に書かれた文字を入力するときに文字といっしょに押す(アルファベットでは大文字)

スペースキー
文字を変換するときと、空白を入れるときに使う。横長で棒のようなのでスペースバーともいう

Enter(エンター)キー
変換している文字を表示されている候補に決めるときと、改行をするときに使う

日本語を入力する準備をしよう

文字の入力を始める前にちょっとした準備をしましょう。
どのように文字を入力するかを言語バーで選びます。

言語バーをさがそう

どんなふうに文字を入力するかは、「言語バー」（左図）で決めます。いま、どういう文字が入力される状態になっているのかも、これを見ればわかります。

七個くらいのアイコンが並んだ青い横長の帯で、たいていは、パソコンの画面の右下の方にあります。

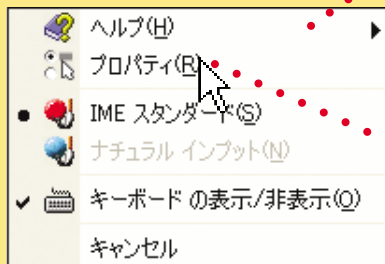
消えていることもあるので、見つからないときは、左の操作をしてください。すぐに出てきます。

ローマ字入力に切り替えよう

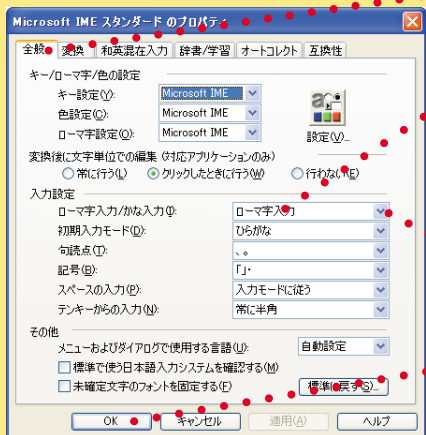
「ローマ字入力」と「かな入力」。どちらにするか決心はつきましたか？
パソコンを買って最初に使うときに指定するものですが、いつでも変えられます。

[Aち]キーを押して、「ち」と入力されるときは、「かな入力」になっています。「ローマ字入力」になっていれば、「あ」と入力されます。
次のように操作すると「ローマ字入力」に変えられます。

■ ローマ字入力に切り替える

言語バーの(入力方式)をクリックする

メニューが表示される

「プロパティ」をクリックする

「全般」をクリックする

ここが「ローマ字入力」になっているときは、すでに「ローマ字入力」に設定されているので、下の操作はしないで、「OK」をクリック

右側の をクリックし、表示された一覧から「ローマ字入力」をクリック

「OK」をクリックすると、ローマ字入力になる

ローマ字変換表

ぱ PA	ば BA	だ DA	ざ ZA	が GA	わ WA	ら RA	や YA	ま MA	は HA	な NA	た TA	さ SA	か KA	あ A
ぴ PI	び BI	ぢ DI	じ ZI・JI	ぎ GI	を WO	り RI	ゆ YU	み MI	ひ HI	に NI	ち TI・CHI	し SI・SHI	き KI	い I
ぷ PU	ぶ BU	づ DU	ず ZU	ぐ GU	ん NN	る RU	よ YO	む MU	ふ HU・FU	ぬ NU	つ TU・TSU	す SU	く KU	う U
ぺ PE	べ BE	で DE	ぜ ZE	げ GE		れ RE		め ME	へ HE	ね NE	て TE	せ SE	け KE	え E
ぽ PO	ぼ BO	ど DO	ぞ ZO	ご GO		ろ RO		も MO	ほ HO	の NO	と TO	そ SO	こ KO	お O

ぁ、ぃ、ゃなどの小さい文字だけを入力するときは、直前に「L」キーか「X」キーを押す。例：ぁ→LA、ゅ→LYU
きゃ、きゅ、しゃなどは、間に「Y」キーを押す。例：きゃ→KYA、きゅ→KYU
（しゃ、しゅ、しょは、間に「H」キーを押しても入力できます）

「ディ」は「DHI」と打つ。「デ」と「ィ」に分けて、「DE」、「LI」と打つ方法もある。また、小さい「っ」は、次の文字をくり返して打つ。例：きっかけ→KIKKAKE

さあ、文字を入力してみましょう

ここで、実際に文字を入力してみましょう。「地図を送ってください」という短い例文です。
ひとつずつ気楽に、まちがえたってだいじょうぶ。Back Space（バックスペース）キーで消せばいいんです。

文字を入力する練習をしましょう。下のふたつの準備をしたら、左のページの手順をよく見て、文字を入力してみましょう。

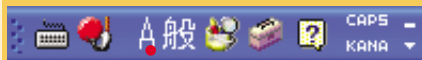
準備１　ワードパッドを開く

「ワードパッド」を開いて、文字を入力してみましょう。

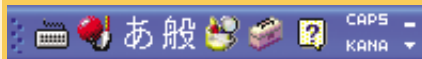
①「ソフトナビゲーター」をクリックする
②「実用・生活」をクリックする
③「文書作成・データ管理」をクリックする
④「メモを書く」をクリックする
⑤「ワードパッド」をクリックする
⑥「起動する」をクリックする

→「ドキュメント - ワードパッド」という画面が開き、下の白い長方形の部分の左上に縦棒が点滅する

準備２　日本語を入力できる状態にする

言語バーを見てください。

A になっているときは、「半角/全角」キーを押してください。

A が あ に変わります。

あ 般 CAPS KANA

日本語入力の変換・確定

ローマ字で文字を入力したら、つぎのキーを使って変換・確定します。

日本語入力で変換・確定に使うキー		KAと入力して このキーを押すと
スペースキー または 変換キー	変換の候補を表示する	か、ｶ、課、科、など
F7	カタカナに変換する	カ
F6	ひらがなに変換する	か
F9	全角英字に変換する	ｋａ、ＫＡ、など
F10	半角英字に変換する	ka、KA、など
F8	半角カタカナに変換する	ｶ
Enter（エンター）キー	確定する	

■練習■　「地図を送ってください。」と入力してみましょう。

地図を送ってください。

TI ZU WO O KU TTE KU DA SA I .

操作	画面
「T」キー（T か）を押す。	t
「I」キー（I に）を押す。	ち
「Z」キー（Z っ つ）を押す。	ちz
「U」キー（U な）を押す。	ちず
スペースキー（　）を押す。	地図
Enter（エンター）キー（Enter）を押す。	地図
「W」キーを押す。	地図w
「O」キーを押す。	地図を
Enter（エンター）キーを押す。	地図を
「OKUTTE」の順にキーを押す。	地図をおくって
「送って」と表示されるまで、スペースキーを押す。	地図を送って
Enter（エンター）キーを押す。	地図を送って
「KUDASAI」の順にキーを押す。	地図を送ってください
Enter（エンター）キーを押す。	地図を送ってください
「.」キー（> 。 . る）を押す。	地図を送ってください。
Enter（エンター）キーを押す。	地図を送ってください。
Enter（エンター）キーを押す。	地図を送ってください。

「ち」は、「TI」でも「CHI」でも入力できる。

スペースキーを押して、それまでに入力した文字をどの文字にするかの候補を表示する。
もし、「地図」という字にならなかったときは、「地図」という字になるまで、何回かスペースキーを押してみよう。（行き過ぎたときは、「↑」キーで戻れる）

「地図」と表示されたら、Enterキーを押して確定する。確定すると、文字の下の線が消える。

「を」は、これ以上変換する必要がないので、スペースキーを押さずに、Enterキーを押す。

小さい「っ」を入力するときは、その次に入力する文字「T」をもう一度押す。

Enterキーを押して改行

「あとでメールください」と言われたけど

「それじゃ、あとでメールください」って言われても、あせることはありません。メールを送るチャンス到来です。

メールアドレスを手に入れよう

ふと見回すと、みんなメールをやりとりしている。でも、自分にも送ってほしいと思ったら、あなたへの送り先＝メールアドレスを、相手に伝えなければなりません。

それでは、メールアドレスはどこに書いてあるのでしょう？　じつは、パソコンには書いてないのです。メールアドレスはパソコンについているのではなくて、「プロバイダ」というところからもらうものだからです。

「プロバイダ」はインターネットのさまざまなサービスを提供する会社です。インターネットのホームページを見たり、メールを使うためには、プロバイダと契約する必要があります。

デスクトップの「インターネットを始めよう」アイコンをダブルクリックすると、「インターネットの申込み」が表示される。左の一覧でプロバイダを選んでクリックすると申込み手続きが始まる

メールソフトを使う

プロバイダとの契約は、『準備と設定』を見ながら手続きしてください。

プロバイダに加入すると、あなたのメールアドレスが届きます。それ以外に、メールソフトの設定に必要な情報も届きます。重要な情報なので、大切に保管してください。パスワードなど、秘密にしなければならない情報も入っています。

メールソフトというのは、メールを送ったり、受け取ったメールを保存するのに使うソフトです。宛先の住所録を作ったりすることもできます。

Office2003モデルに入っている「アウトルック2003」というソフトには、メールソフトの機能があります。この「アウトルック2003」を使ってメールを出してみましょう。

「アウトルック2003」の使い方は、「サポートナビゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフト一覧」にもあります。

プロバイダ＝Internet Service Provider(ISP)の略

アウトルック2003を起動する

アウトルック2003は、スケジュール管理やアドレス帳、メールなどの機能を持っている

アウトルック2003が入っていないモデルをお使いのかたは、Outlook Express(アウトルックエクスプレス)というソフトでメールを利用できます。詳しくは「サポートナビゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフト一覧」-「Outlook Express」をご覧ください。

ダイヤルアップと常時接続

インターネットを使うには、プロバイダへの加入のほかに、インターネットとパソコンをつなぐ「回線」も必要です。

「ダイヤルアップ接続」という方法で、電話に使っている回線をそのまま使うこともできますが、この方法は特別な手続きがいらなくて手軽な反面、ホームページを見たり、メールを読むときに時間がかかります。

ほかに、「ADSL」や「光ファイバー」、「CATV」などの「ブロードバンド接続」という接続の方法があります。『準備と設定』の「これからインターネットを始めるかたへ」-「ブロードバンドにもいろいろある」にくわしい説明があります。

メールを書いて、送信をクリック！

切手も便箋も封筒もいりません。書いて、送信ボタンを押すだけです。
さあ、メールを出しましょう！

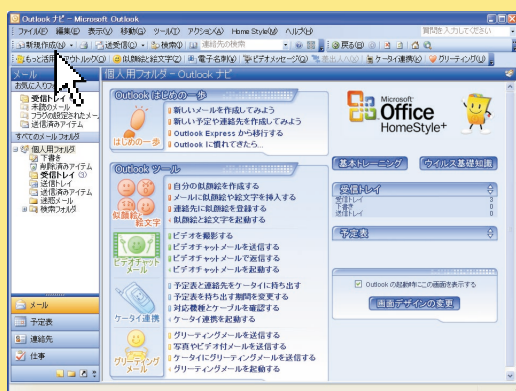
自分あてに送って試してみよう

メールをもらうのはうれしいけど、まず自分が出さないと、相手からも届きません。どんどんメールを書くのが、メール上達のコツです。

メールを書く画面にはいろいろな項目がありますが、宛先、件名、本文の三つさえ書き込めばメールを送れます。

宛先には、真ん中に「@」（アットマーク）の入ったメールアドレスを入力します。携帯電話のメールアドレスでもだいじょうぶ。

うまく届くかどうか、試しに自分のメールアドレスを宛先に入れて、自分にメールを送ってみましょう。自分にメールを出すなんて、ちょっと奇妙な感じですけどね。

メール送信にチャレンジ！

アウトルック2003（左）の「新規作成」をクリックすると、新しいメールの画面が開く（下）。宛先、件名、本文に記入し、「送信」をクリックするとメールが送信される

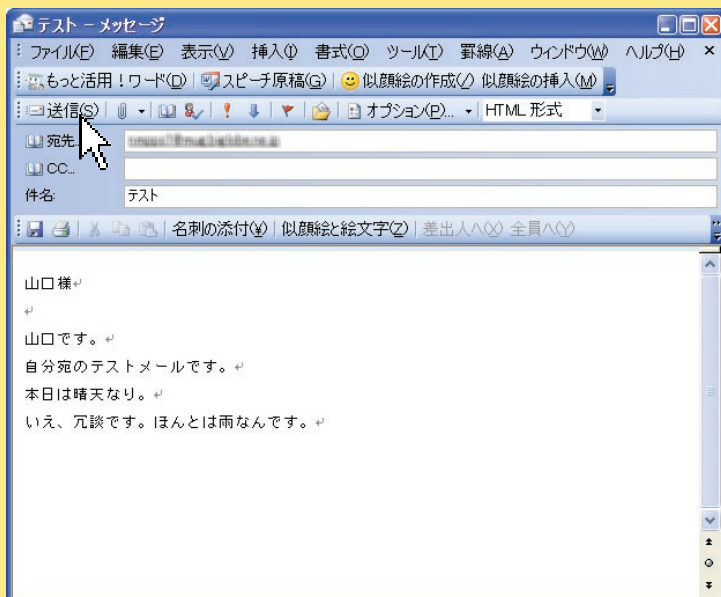
件名には、メールの題名を書きます。受信したとき、一覧に「件名」として表示されます。自分宛なので「テスト」でいいでしょう。

本文には、用件を書きます。手紙でいうと便箋にあたる部分です。最初に相手の名前と自分の名前を書くと、届いたときにわかりやすく、礼儀正しい印象になります。文字数に制限はありませんが、簡潔な方が好まれます。

書き終わったら「送信」をクリックしてください。これで、送信されます。

さて、メールがどうなったか確認するために、「送信済みアイテム」というフォルダを開いてみましょう。送ったメールがそこにあれば、無事送信されたということです。

読み直してから送ろう

「ファイル」メニューの「上書き保存」をクリックすると、メールは「下書き」に保存される

普通の設定では、「送信」をクリックすると、メールはすぐ送信されますが、「ファイル」メニューの「上書き保存」をクリックすると、書いたメールをすぐ送らずにとっておくことができます。

メールは「下書き」の中に入るので、送信するときに開いて「送信」をクリックすればいいのです。

文章は、読み返すと、誤字や勘違いが見つかるものです。送る前に読み返す習慣をつけるといいですね。また、相手に意見をしたり、自分が、怒っていたりあわてているときは、あえて「下書き」に少し寝かせて、落ちついてから送信する方がいいものです。メールは、表情や口調が伝わらない分、意図したものより強く伝わって、誤解されることがあるからです。

写真やファイルもいっしょに

文字だけでなく、写真などのファイルをいっしょに送りたいときは、写真などのアイコンをドラッグして、メールの本文の上に載せます。これを添付ファイルといいます。

写真やワープロ、表計算などのファイルを送りたいときは、ファイルをメールの画面にドラッグする

添付ファイルの名前をダブルクリックすると写真が表示される

届いたメールを読む

一日一度は、メールが来ていないかチェックしたいものです。
それから、メールが来たら返事を忘れずに。きっと、あの人はあなたの返事を心待ちにしています。

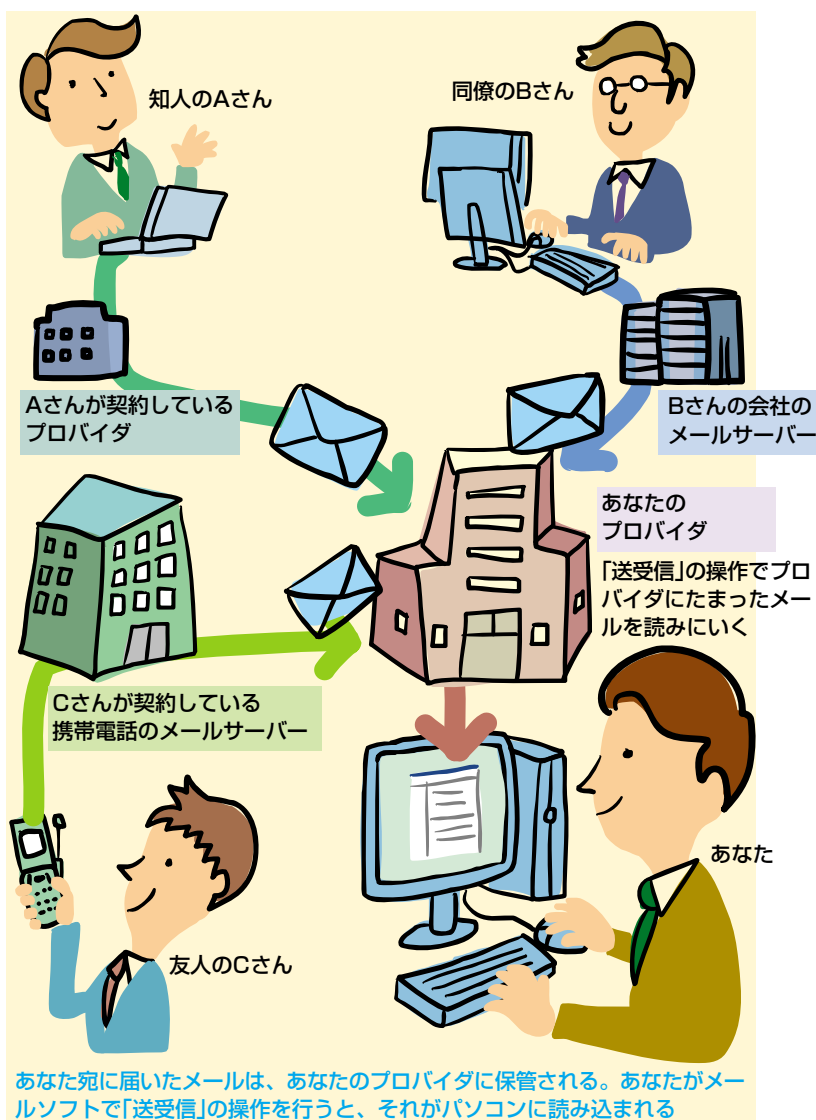
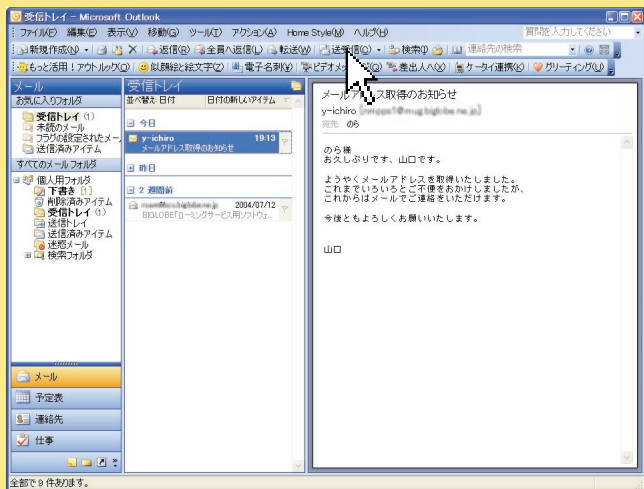
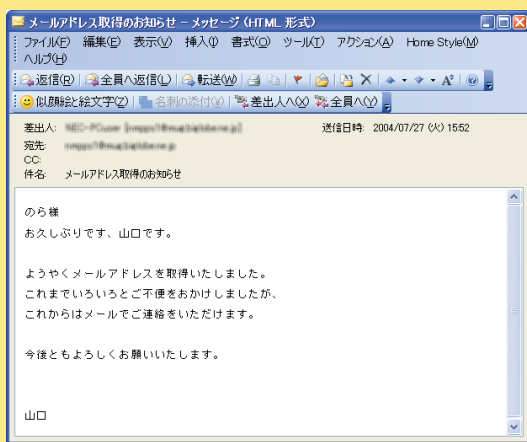
メールはプロバイダに保管されている

メールアドレスは住所のようなものです。

でも、メールは郵便のように、あなたの手元のパソコンまで直接届けられるわけではありません。あなた宛に送られたメールは、プロバイダの「受信メールサーバー」という郵便受けの中で、読まれるときを待っているのです。

「ツール」メニューにある「送受信」の「すべて送受信」をクリックしてみてください。メールソフトが、あなた宛のメールが届いていないかをチェックして、届いていれば、そのメールをあなたのパソコンまで持ってきてくれます。

新しく届いたメールは、✉マークがついて

あなた宛に届いたメールは、あなたのプロバイダに保管される。あなたがメールソフトで「送受信」の操作を行うと、それがパソコンに読み込まれる

メールの受信と返信

「送受信」をクリックしよう。新しいメールがあれば、「受信トレイ」に表示される

「受信トレイ」をクリックして、読みたいメールをダブルクリックすると、新しい画面が開き、メールの文面が表示される

太字になっているのですぐわかります。このメールをダブルクリックすると、別の画面が開いて、メールの本文が表示されます。

メールは、できるだけ毎日読む習慣をつけましょう。急ぎの用件が書かれていることもあるし、すばやくやりとりできるのがメールの利点のひとつですから。

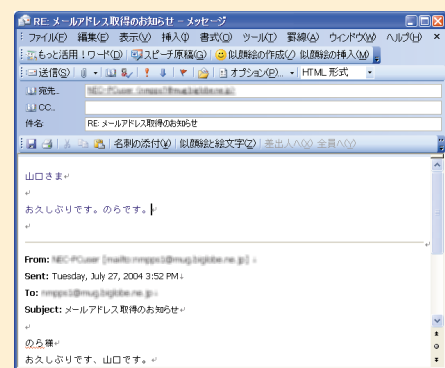
また、メールを読んだら、なるべく早めに返事を出しましょう。メールを送った人は、無事届いたか、気になっているものなのです。

じっくり返信を書きたいときは、とりあえず、「読みました。詳しくは後ほど」というメールをだけでも、先に返しておくと親切です。

それから、携帯電話にメールを送るときは、文字数などに制限があるので注意してください。

返事には、引用をほどよく使って

メールに返事を出すときは、「返信」をクリックします。宛名に送ってくれた元のメールの差出人、件名に「RE:（元の件名）」が入った画面が出てきます。この本文に返事を書き込んで送信すればいいのです。

本文には、自動的に元のメールがまるまる引用されます。必要な箇所を上手に残して、前や後ろや途中に返事を書き込めば、会話のようなやりとりになって、わかりやすく読んでもらえます。

本文には、引用のために、元のメールが入っている。プライベートでは引用が多いメールは嫌われるが、ビジネスでは確認のために全文を残すこともある

アドレス帳を使えば宛先もラクラク

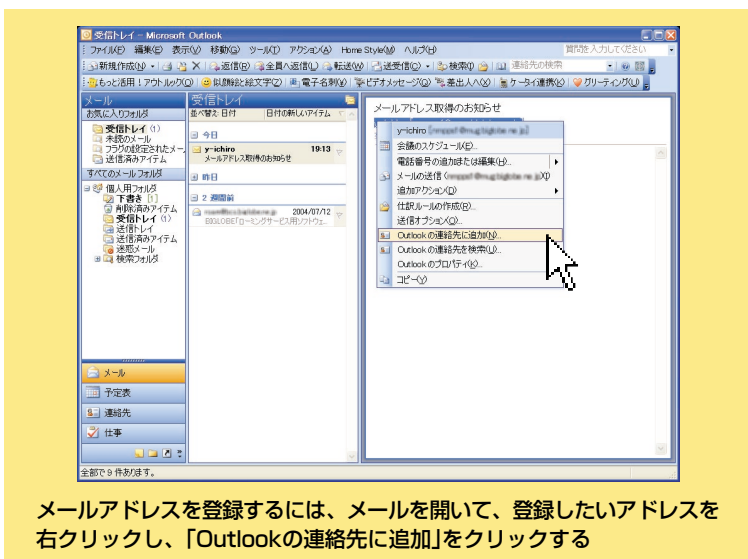
メールアドレスって、長いし、変な記号があって、いちいち入力するのは大変ですね。でも、アドレス帳(連絡先)に登録すれば、次からは選ぶだけですむんです。

「連絡先」から選ぶだけ

メールアドレスをキーボードで入力するのは、慣れている人にとってもめんどうな作業です。

しかも、一文字間違えると、もう相手に届きません。届かないだけならまだしも、ぜんぜん別の人に届いてしまうかもしれません。

でも、「連絡先」に登録しておけば、そこから選ぶだけです。この方法なら、最初に慎重に登録しておけば、あとは間違いなくメールを送れます。

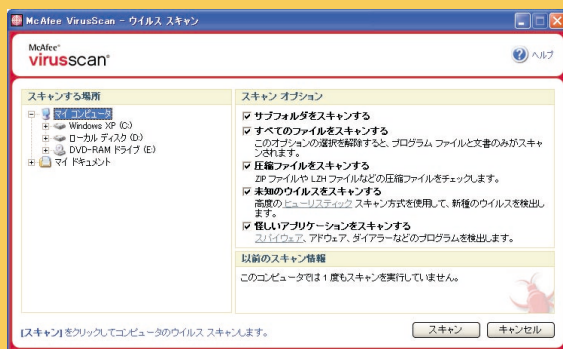
相手からメールをもらっているなら、そのメールを開いて、差出人にマウスポインタを合わせて右クリックし、「Ｏｕｔｌｏｏｋの連絡先に追加」をクリックすると、簡単に登

メールアドレスを登録するには、メールを開いて、登録したいアドレスを右クリックし、「Outlookの連絡先に追加」をクリックする

■ 連絡先に登録した名前をわかりやすくする方法

「連絡先」をクリックし、登録した「y-ichiro」をダブルクリックしてみよう

全般タブの姓名の部分で「y-ichiro」を「山田一郎」に変えられる。相手のメールアドレスが変わったときもここで書き替える

録できます。

　登録された名前などを変えたいときは、「ツール」メニューの「アドレス帳」をクリックして、その人の名前をダブルクリックして、連絡先を開いてください。たとえば、「ｙ-ｉｃｈｉｒｏ」という名前で登録されたものも、「山田一郎」などのあなたが読みやすい名前に変えておけば、次にさがすときに、ずいぶん見つけやすくなります。

ウイルス対策ソフト「マカフィー・ウイルススキャン」。設定によって電子メールの送受信をリアルタイムに監視して、ウイルスの検知と駆除をできる
（この画面はアップデートサービスなどによって変更される場合があります）

ウイルスに気を付けよう

コンピュータウイルスの多くはメールを介して感染します。とくに添付ファイルには注意が必要です。

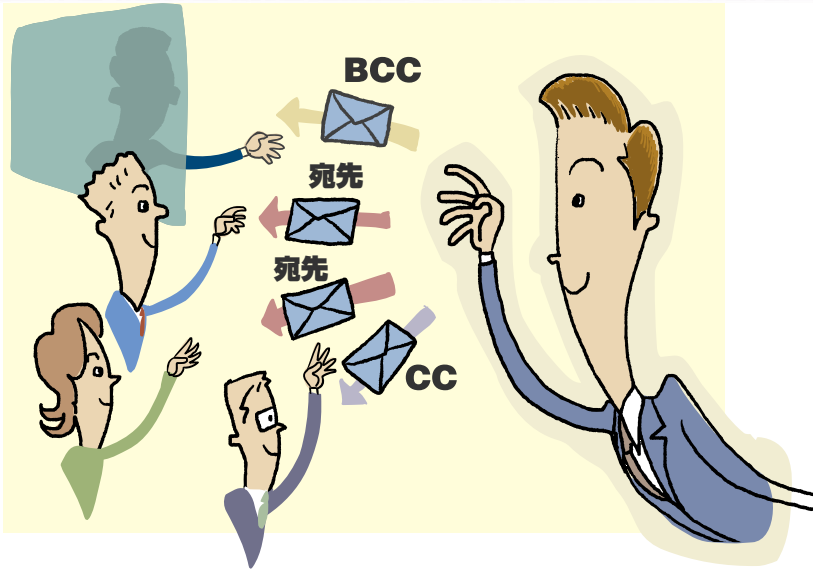
　このパソコンには、ウイルスからパソコンを守ったりウイルスを削除するために、「マカフィー・ウイルススキャン」というウイルス対策ソフトがインストールされています。

　ウイルス対策ソフトは、ウイルスの特徴を書き込んだ定義ファイルを使って、ウイルスを発見し、パソコンから取り除きます。

　ところが、ウイルスは日々新種があらわれるので、定義ファイルもどんどん新しいものが発表されます。

　「マカフィー・ウイルススキャン」の定義ファイルは、使い始めてから九十日間はインターネットを使って無料で新しいものに書き替え（アップデート）できます。それ以後は有料ですが、新しいウイルスほど出回るものなので、ぜひ継続して書き替えてください。

たくさんの人に出しても手間は同じ

パーティーの連絡で、何度も同じ内容の電話をかけて、うんざり……。メールならそんなめんどうはありません。たくさんの人に同時に同じ内容を送ることができるんです。

「同報メール」で幹事の達人に！

楽しいパーティーや懐かしい同窓会。でも、幹事は大変ですね。参加者が多くなるほど、連絡や調整に時間をとられます。

ところが、メールを使えば、人数が多くてもまるで平気。宛先欄に全員のメールアドレスを指定するだけで、一度に送れます。

このように、たくさんの人に、一斉に同じメールを送ることを、「同報メール」と呼びます。

メールを受け取った人は「返信」を選ぶと、送信してきた人だけに返事を送ることができます。また、「全員へ返信」を選ぶと、宛先に併記された全員に同じ文面のメールを返信できます。

参加者全員が「全員へ返信」でやりとりすれば、同報メールが「会議」や「打ち合わせ」になります。誰が何を書いたか、記録が残るのでなかなか重宝します。

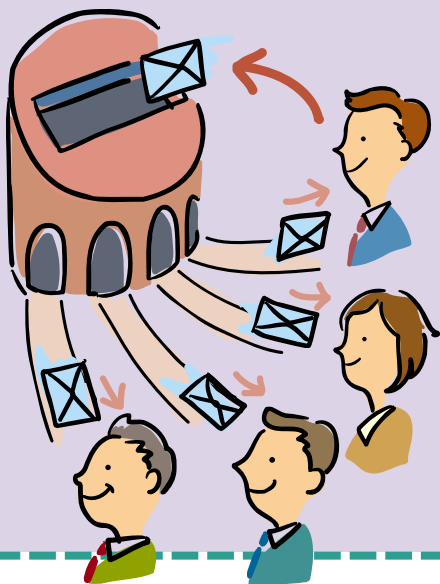
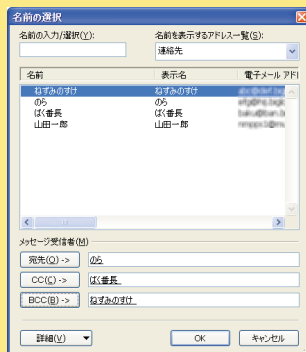
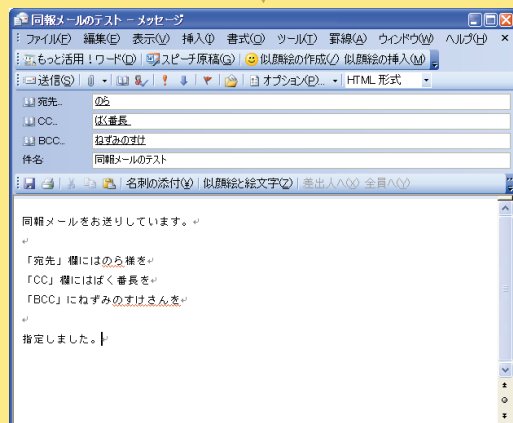
回覧板やお知らせ、会報にも使えます。

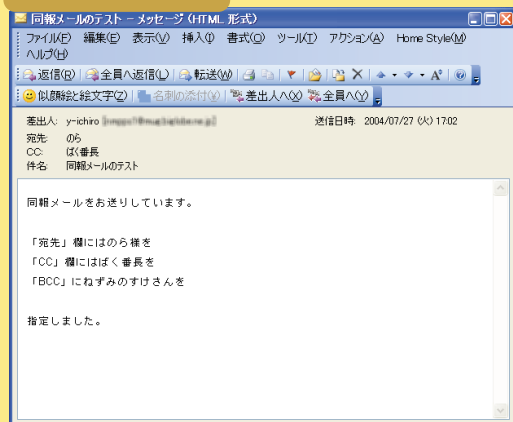
「宛先」の下には「CC」という欄もあります。「CC」はカーボンコピーの略で、直接の相手ではないけれども、一応内容に目を通しておいてほしい人の宛先を入力します。

「宛先」をクリックすると出てくる「名前の選択」画面には、もうひとつ「BCC」という欄があります。ブラインドカーボンコピーの略で、この欄に入力した宛先は届いたメールに表示されません。内緒でメールを同報したい人に使います。

グループでメールを交換する

同報メールを使いやすくした、メーリングリスト（略して、ML）というものもあります。ある特定のメールアドレスにメールを送ると、そのメールが登録した人全員に届く仕組みです。興味のある事柄をいろいろな人と語りあったり、情報を共有したりできます。検索エンジン（36ページ参照）でさがすといろいろなメーリングリストが見つかります。プロバイダなどのサービスを使えば自分でも主催できます。「メーリングリスト　無料」で検索すると無料で利用できるサービスも見つかります。決まったメンバーだけで使っても、仲間を一般公募してもかまいません。

雑誌のように、自分が書いたものをたくさんの人に配りたいときには、メールマガジンというよく似たシステムもあります。

■ 同報メールの設定方法

メールを書く画面で「宛先」をクリックすると、「名前の選択」の画面があらわれる。名前をクリックして、「宛先」「CC」「BCC」をクリックする操作をくり返すと、アドレスが指定されていく。選び終えたら「OK」をクリック

「宛先」「CC」「BCC」の欄にそれぞれメールアドレスを入れた。このメールを送信すると……

送信先に届いたメール

「宛先」と「CC」の名前は表示されるが、「BCC」の名前は表示されない

世界中のホームページをのぞいてやろう

ホームページは誰もが自由に作って公開できるので、世界中で日々増加しています。
そのホームページをあなたのパソコンに映し出すには、こうすればいいのです。

ホームページは情報の宝庫

わからないことがあったら本で調べろ。それでもダメなら人に聞け。この二つは情報収集の鉄則ですが、最近は「本」の前に「インターネット」が来るようになりました。

インターネットにはホームページという情報をひとに見せる仕組みがあります。

ホームページは、誰でも作って、公開することができます。そのため、あっという間に全世界に広がりました。

ホームページは「ブラウザ」を使って見ます。このパソコンにはInternet Explorer（インターネットエクスプローラー）というブラウザが入っています。

ホームページ＝正確にはWorld Wide Web。略してWeb。「サイト」ともいいます。

URLを入力してホームページを見る

ホームページには、住所（アドレス）があります。URL（ユー・アール・エル）と呼ばれるものです。

最近は、新聞、雑誌、テレビ、製品のパッケージなど、あらゆる場所でURLを見たり聞いたりするようになりました。それだけさまざまなホームページが作られているということです。

ホームページを見るには、ブラウザのアドレスバーにこのURLを入力して、Enterキーを押せばいいのです。

とはいえ、URLには長いものも多く、アンダーバーのようにふだん使わない記号も出てきます。

一字違っても「Not Found」（見つかりません）と返されてしまうので、直接入力するときは、慎重に。

ここにURLを入れてEnterキーを押します

たとえば、「http://www.nasa.gov/home/」と入力して、Enterキーを押す

アドレス(D) http://www.nasa.gov/home/

これがNASAのホームページ

記号	読み方	半角入力で下のようにキーを押します
:	コロン	[*:け]を押す
/	スラッシュ	[?/め]を押す
.	ドット、ピリオド	[>.る]を押す
~	チルダ、ニョロ	Shiftキーを押しながら[~^へ]を押す
-	ハイフン	[=-ほ]を押す
_	アンダーバー	Shiftキーを押しながら[_\ろ]を押す

「リンク」でページをめくる

ホームページは雑誌のようにページ単位で作られています。でも雑誌とは違った読み方をします。「リンク」をクリックして「リンク先」のページを表示するという方法です。

ホームページには、本文と別の色（たとえば青）になっている文字やボタンの形をした部分があります。これらをクリックすると、そこにつながるページが表示されるのです。

これが紙の本の「めくる」に相当します。

元のページに戻るときは、ブラウザの左上の「戻る」をクリックします。

ホームページの中でリンクされている部分にマウスポインタを置くと、手の形に変わる。クリックすると、そのリンクの指し示すページに切り替わる

検索エンジンで宝の山をさがしだす

あのコトについてもっと知りたいとき。どんな方法で調べます？インターネットなら、こんなに簡単にいろんな情報が！

ネットの検索は「検索エンジン」で

情報をさがすなら、何といっても検索エンジン！

その理由は、検索ができるからです。

検索の便利さは本と比べるとよくわかります。本は、一度読んだことがあっても、なにかの情報を見つけるには、ページをめくって見当でさがしたり、索引から調べ直さないといけません。ましてや、読んだことのない本に何が書いてあるかは、カンで判断するしかありません。

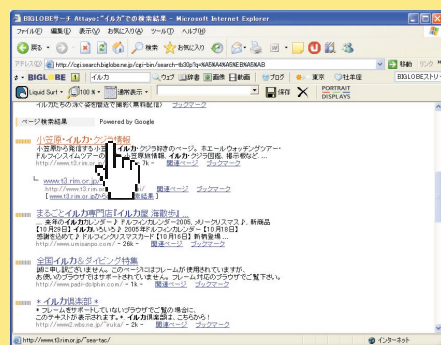
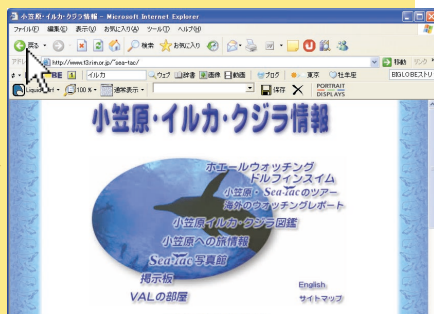
ところが、検索エンジンなら、キーワードを入れるだけで、その言葉が書かれているホームページの一覧が表示されます。一覧にはホームページの名前だけでなく、概略も表示されますから、必要な内容かどうかを判断するときの参考になります。

あとは、見たいホームページをクリックするだけ。そのホームページが表示されます。

検索エンジンは、インターネット全体の便利な索引なのです。

検索エンジンにチャレンジ

ここにキーワードを入力します

「スタート」-「インターネット」をクリックして、Internet Explorerを開き、キーワードを入力して、Enterキーを押す

表示された一覧の青い文字をクリックすると、そのページが表示される

一覧に戻るときにはツールバーの「戻る」ボタンをクリックする

検索のためのキーワードを入力して、Enterキーを押すと検索が実行されます。

よく見るページはお気に入りに登録!

Internet Explorerには、気に入ったページを記憶しておく「お気に入り」という機能があります。

「お気に入り」メニューをクリックして「お気に入りに追加」をクリックすると、今、開いているホームページが登録されます。次に見るときは、いちいちリンクをたどったりしなくてすみます。

お気に入りがたくさんたまったら、フォルダを作って整理しましょう。

絞り込みこそワザの見せ所

よく使う言葉でホームページを検索すると、感動的なほどたくさんのホームページが見つかりますが、じつはこれがネット検索最大の難点なのです。膨大すぎてほんとうに必要なホームページが見つからないのです。

たとえば、「イルカ」で検索すると、十万件以上のホームページが出てきてしまいます。とても全部を見ることはできませんし、無関係なものも多そうです。

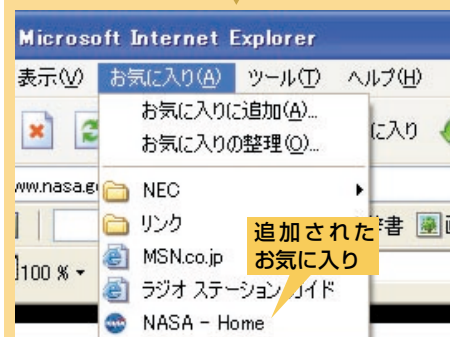
必要なページだけがヒットするようにするためには、賢いキーワードが必要なのです。これが検索のワザ。

たとえば、「イルカ」を「イルカショー」に変えて検索すると、一気に絞り込まれます。なるべく具体的な名前を入力すればいいのです。

単語と単語の間をスペースで開けてふたつ以上のキーワードを入力する方法もあります。入力したすべてのキーワードを持つホームページが検索されます。

たとえば、「イルカショー　東京」と入力すると、約四分の一に絞り込まれます。

登録したいページを開いて、「お気に入り」メニューの「お気に入りに追加」をクリックし、「お気に入りの追加」画面が開いたら、「OK」をクリックする

追加されたお気に入り

次にそのページを見るときは、「お気に入り」メニューをクリックすると、下のほうに登録したホームページの名前が表示されるので、それをクリックする

検索して、「画像」タブをクリックすると、そのキーワードに関する画像が表示される。「あの俳優の顔が思い出せない」なんていうときに便利

便利で役立つホームページがいっぱい！

さがせばさがすほどいろいろなものが見つかるホームページ。あなただけの「こんなページがあったんだ！」を見つけてほしい。

調べる、買う、知る、テーマはさまざま

世界中には、いろんなホームページがあります。いえ、国内だけでも、すでに一生かかっても読み切れないほどのホームページがあります。

中身も多種多様です。使い方も一通りではありません。

調べることに目的を絞ったページもあります。たとえば、天気を調べるページ、電車の乗り換えを調べるページ、地図を調べるページ、テレビの番組表を表示するページなどです。毎日使いそうなページは、「お気に入り」に登録しておくと便利ですね。

それから、買い物系のホームページ「ショッピングサイト」。単独で出店してい

BIGLOBE天気予報（http://weather.biglobe.ne.jp/）日本各地や世界の週間天気予報を見ることができる。見たい地域をクリックする

シネマスクランブル（http://cinesc.cplaza.ne.jp/）。映画情報サイト。予告編、懸賞、有料で作品を鑑賞できるワンコインムービーのコーナーも

駅名入力検索（http://www.jorudan.co.jp/）。出発駅と到着駅を入力するだけで、乗り換えの案内が表示される

BIGLOBEニュース（http://news.fs.biglobe.ne.jp/）。読売新聞や時事通信、サンケイスポーツ、夕刊フジなどのニュースを読める

る店舗もあれば、たくさんの店舗が集まっている「ショッピングモール」（商店街）もあります。クレジットカードでどんどん買えるので、買い過ぎないように注意してください。

ニュースサイトも人気があります。新しいニュースが入るとすぐに情報が更新されるのが強みです。よりくわしい情報源や関連ニュースへのリンクも魅力です。動画でニュースを配信しているサイトもあります。

個人が趣味で運営しているホームページも見逃せません。マスメディアが取り上げないディープな話題から、貴重な個人の意見まで、あなどれない情報に触れることができます。商業的に成り立たないマイナーなテーマや、ローカルなテーマも取り上げられています。

興味があるホームページを見つけたら、その「リンク集」を見てみてください。似たような趣味や目的をもったページは、リンクで結ばれていることが多いのです。人と人のつながりのようです。次から次へと興味深いページを発見することができます。

買う

BIGLOBEショッピング（http://shopping.biglobe.ne.jp/）。パソコン、デジカメから、和服や食べ物までそろう大ショッピングモール。仕様や価格で絞り込みができる。オークションもある

調べる

BIGLOBE地域情報（http://area.biglobe.ne.jp/）。地域別に、ニュース、テレビ番組、観光レジャー、レストラン、住宅などの情報を検索できる

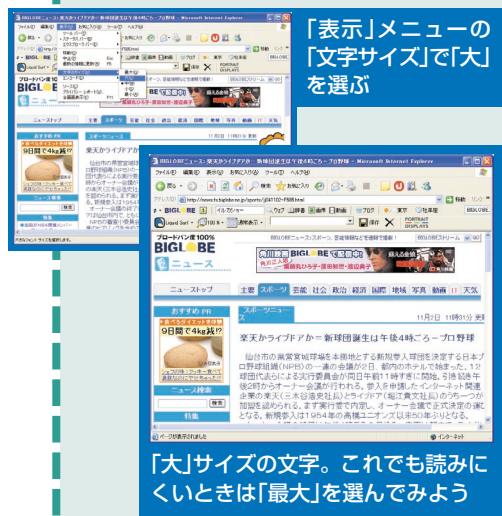
視る

東京国立博物館（http://www.tnm.jp/）保管する文化財の写真、約2万6千枚を検索し、画像を見ることができるなど、日本、東洋の歴史、文化に親しめる

ホームページの画面や内容は、ここに掲載したものと異なることがあります

ホームページの字が小さいときは

ホームページの文字が小さくて読みにくい人は「表示」メニューの文字サイズで「中」「大」「最大」などを選んでみましょう。

文字サイズを変えても、ホームページの制作者が文字のサイズを指定しているときは、文字が大きくなりません。「ツール」メニューの「インターネットオプション」の「全般」の中にある「ユーザー補助」をクリックして、「Webページで指定されたフォントサイズを使用しない」にチェックをつけてください。

「表示」メニューの「文字サイズ」で「大」を選ぶ

「大」サイズの文字。これでも読みにくいときは「最大」を選んでみよう

圧縮と展開（解凍）の作法

ホームページやメールでは、ファイルのやりとりに時間がかからないように、ファイルを圧縮して、小さくすることがあります。

ファイルを小さくまとめるのが圧縮

ホームページには、そのホームページにあるファイルをダウンロード（ファイルをパソコンにコピーすること）できるものがあります。

ところが、こういうファイルは、ダウンロードにかかる時間を短くするために「圧縮」されているものが多いのです。

複数のファイルをひとつにまとめて、容量も小さくすることを圧縮といいます。「展開」（解凍）は、圧縮されたファイルを元の形に戻すことです。

圧縮にはいくつかの種類がありますが、広く使われているのは「ZIP（ジップ）」と「LHA（エルエイチエー）」のふたつです。

ZIP形式は世界中で広く使われていて、Windows XP（このパソコンに入っている基本ソフト）では、ダブルクリックするだけで、フォルダを開いたり、その中のファイルを取り出したりすることができます。

一方、日本国内では、LHAが利用されることが多く、圧縮・展開（解凍）には専用のソフトが必要です。

大きなファイルは圧縮して送ろう

大きいファイルをメールに添付して送ると時間がかかります。インターネットの通信速度が遅いときはなおさらです。こちらがすいすい送れても、受け取る人の通信速度が遅いと迷惑がられてしまいます。

そういうときは、圧縮してからメールに添付しましょう。

圧縮したいファイルやフォルダを右クリックして、表示されたメニューの「送る」、「圧縮（zip形式）フォルダ」をクリックすると、ファイルは圧縮されて、同じファイル名のジッパーがついたフォルダになります。これが圧縮ファイルです。

他のフォルダと同じように開いて中のファイルを見ることができるし、そのファイルを他のファイルと同じように扱うことができます。

メールにも、他のファイルと同じように添付することができます。

ただし、受け取る人がWindows XP以外のパソコンを使っているときは、展開のためのソフトを使って展開しなければなりません。

圧縮したいファイルやフォルダを右クリックして、表示されたメニューの「送る」、「圧縮（zip形式）フォルダ」をクリックする

圧縮されると、ジッパーがついたフォルダになる。この中に圧縮したものが全部入っている

LHAの圧縮ファイルをもらったら

LHAで圧縮されたファイルを、「LZH（エルゼットエイチ）ファイル」と呼びます。

LZHファイルはメールへの添付ファイルやソフトのダウンロードなど、いろんな場面で使われるので、圧縮と展開の両方ができるソフトを持っていると便利です。

多くの圧縮展開ソフトは、パソコン雑誌のCD-ROMの付録や、インターネットで配布されています。無償のものもたくさんあります。

圧縮展開ソフトをインストールすれば、LZHファイルがメールに添付されて届いたとき、メールの「添付」欄のファイル名をダブルクリックすると展開されて、元のファイルに戻ります。

ブラウザでダウンロードしたファイルを展開するときは、その保存先のフォルダを開いて、圧縮ファイルをダブルクリックすれば、展開されます。

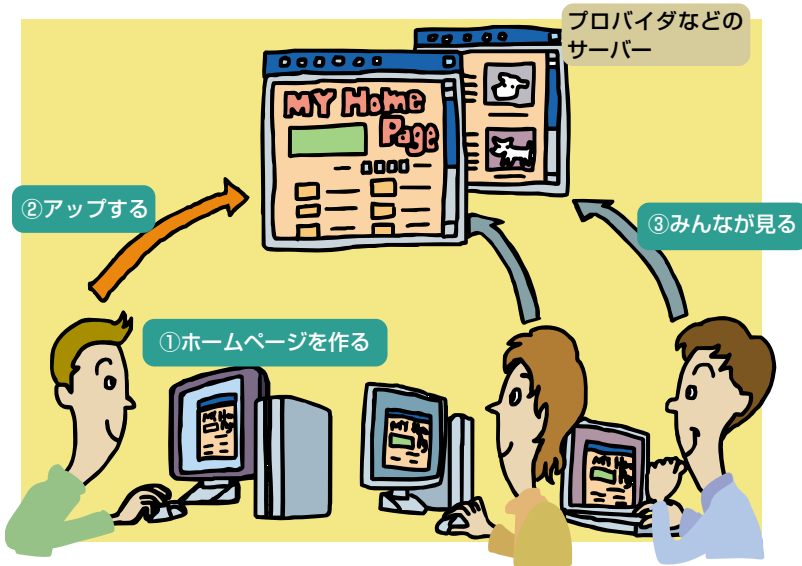
ホームページを作る

あなたが書いた文章や写真を、ホームページにして公開すれば、インターネットに接続している世界中のパソコンから見ることができます。

ホームページ作成ソフトを使ってみよう

たとえば、あなたの旅日記、オリジナルレシピ集、研究レポート。ホームページにすれば、インターネットでみんなに見てもらえるようになります。URL（ホームページのアドレス）さえ知らせれば、すぐに見てもらえます。

ホームページは、HTML（エイチティーエムエル）という特殊な形式のファイルで作り、その中に、写真やイラストなどの画像ファイルをどこに入れるかを指定します。ホームページ作成ソフトは、ワープロソフトと同じように、文章を入力し、写真やイラストを配置しながら、ホームページを作れるソフトです。

ホームページができたら、それをプロバイダなどのサーバー（コンピュータ）の中のホームページを置くスペースにアップロードします。

「アップロード」（略して「アップ」ともいいます）というのは、パソコンなどの小さいコンピュータから、サーバーなどの大きなコンピュータにデータを送ることです。

アップロードもホームページ作成ソフトでできます。

ホームページを置くスペースはあらかじめプロバイダなどと契約して確保しておく必要があります。インターネットやメールのためにプロバイダと契約すると、ホームページを置くスペースもついてくる場合があります。また、ホームページ作成ソフトについてくる場合もあります。

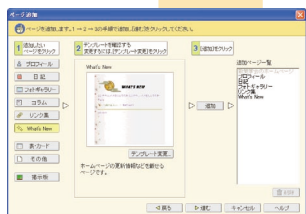
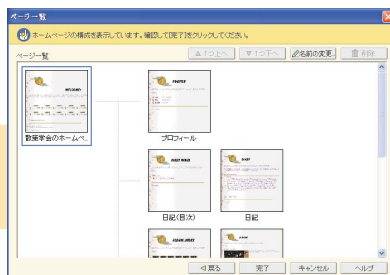
ホームページミックスをはじめて使うとき

●ホームページミックスをはじめて使うときは、「起動する」をクリックすると「このソフトをインストールしますか？」と表示されます。
●ホームページミックスは、このパソコンに入っていますが、最初はインストールされていないので、すぐに使える状態にはなっていません。
●「はい」をクリックしてインストールしてください。しばらく時間がかかります。
●インストールが終わると、ホームページミックスが起動します。
●つぎに使うときは、インストールする必要はありません。
●ホームページミックスの使い方は、「スタート」-「すべてのプログラム」-「JUSTSYSTEMアプリケーション」-「ホームページミックスのマニュアル」にもあります。

メール・インターネット
▼
インターネットを楽しむ
▼
ホームページを作る
▼
ホームページミックス
▼
起動する

「新しく作る」をクリックする（一度作ったものを編集するときは、「前回の続き」か「作ったものを開く」をクリックする）

ホームページのタイトルを入力して、「進む」をクリックする

イメージに合ったデザインを選び、「進む」をクリックする

どんなページを入れたいかを左のボタンで選び「追加」をクリックする。必要なページを全部選ぶまでこの操作をくり返し、「進む」をクリック

ホームページ全体の構成が表示される。このままでいいときは「完了」。追加したいものがあるときや、デザインを変えたいときは、「戻る」をクリックして修正

ホームページができあがったら、（プレビュー）をクリックしてできあがりがどうなるか確認し、（アップロード）をクリックし、インターネットのホームページスペースにアップロードします

ここのボタンをクリックするとそれぞれのページに切り替わる

ここが実際のホームページになる部分。文字や写真を入れ替えていけば、あなたのホームページができあがる。や写真をクリックして、右側で編集する

左で選んだ文字や写真の内容をここで入力する

起動する方法はひとつじゃない

パソコンは、いろんなソフトを使うことで、いろんな目的に使えます。ソフトを使いこなすことが、パソコンを使いこなすということだと言っていいでしょう。

ワープロソフトやメールソフトなどのソフトはパソコンに入っています。

パソコンの電源を入れてデスクトップが表示された状態では、ソフトは動いていません。ソフトを動かすことを「起動する」といいます。もっと簡単に「開く」ということもあります。

ソフトは、「ソフトナビゲーター」を使って起動します。（14ページ参照）

でも、ソフトを起動する方法は、ほかにもあります。ここでは、代表的なふたつを紹介しましょう。

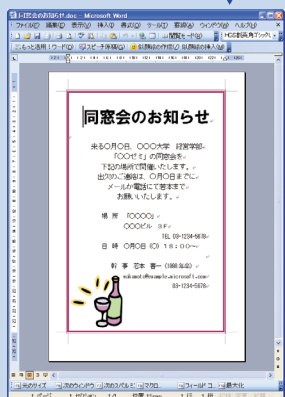
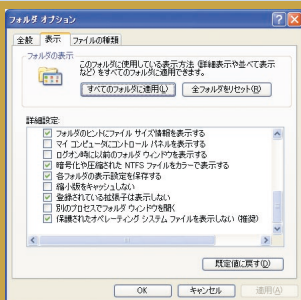
ひとつは、そのソフトで作って保存したファイルをダブルクリックして、ソフトを起動しながら、ファイルも開く方法。もうひとつは、スタートボタンからメニューで選んで起動する方法です。

ファイルをダブルクリックすると ソフトが起動してファイルが開く

「ワード2003」で「同窓会のお知らせ」という文書を作って保存すると、ファイルはワードのアイコンで表示されます。

この「W」のマークがついたアイコンは、「ワード2003」で作ったファイルだという印で、ダブルクリックすると、「ワード2003」が起動し、そのファイルが開きます。

実は、普通は表示されませんが、ファイル名の後ろには、拡張子という、作ったソフトを示す名前がつけられていて、その拡張子にしたがって、アイコンが表示されているのです。

「W」の印のついたワードの文書ファイルをダブルクリックすると、ワードが起動する

起動したワードでダブルクリックした「同窓会のお知らせ」が開く

フォルダの「ツール」メニューから「フォルダオプション」を開き、「表示」、「詳細設定」の「登録されている拡張子は表示しない」のチェックを外すと、ファイル名の拡張子が表示される

スタートボタンから ソフトを起動する

デスクトップの左下の「スタート」。ここをクリックすると、ボタンの上にメニューがあらわれます。これを「スタートメニュー」といいます。

ここには、パソコンの中の文書などをさがすときに使う「検索」や、設定を変えるときに使う「コントロールパネル」など大切なものが集まっています。

「スタート」のすぐ上には「すべてのプログラム」があって、ここにソフトが登録されています。たくさんのソフトが登録されているので、ものによってはいくつかの階層になっています。

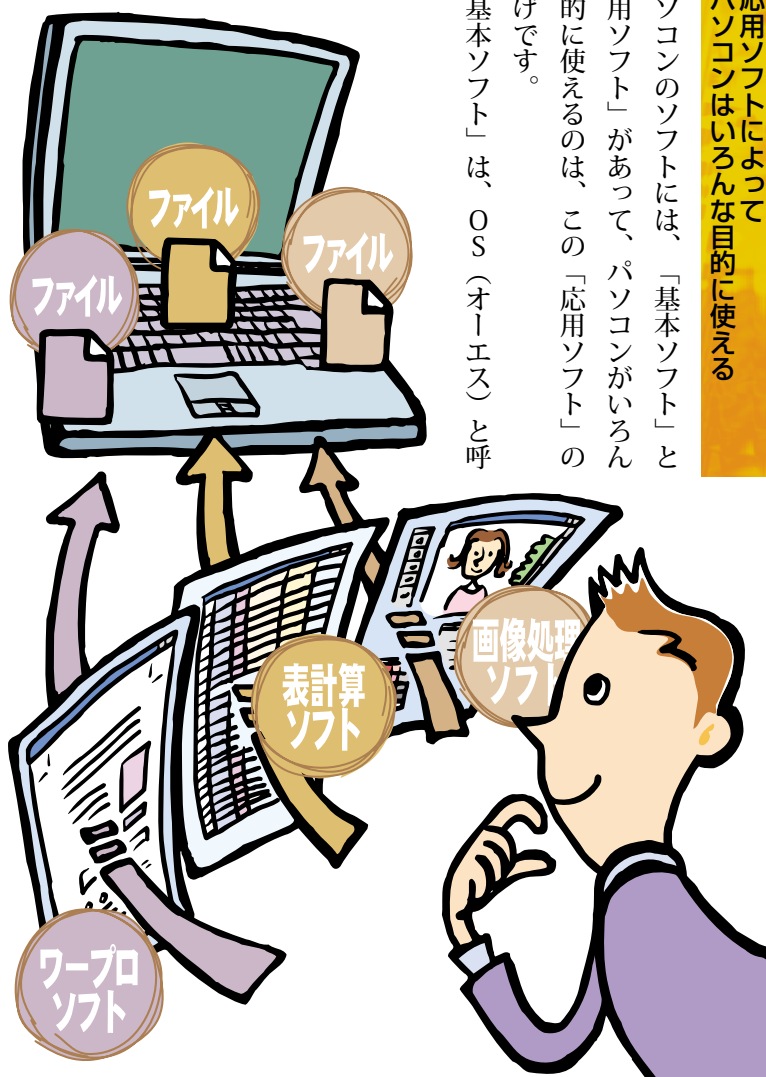
「ワードパッド」(簡易ワープロソフト)を開いてみましょう。(上図参照)

「スタート」をクリックする→「すべてのプログラム」に矢印(マウスポインタ)を合わせる→「アクセサリ」に矢印を合わせる→「ワードパッド」をクリックする……と操作すると、ワードパッドが開きます。

好きなソフトをインストールしよう

パソコンのいちばんの特長は、いろいろな目的に使えることです。計算も、ビデオ編集も、作曲も一台のマシンでできてしまうのです。そのためには、新しいソフトを追加することもできるのです。

応用ソフトによってパソコンはいろんな目的に使える

パソコンのソフトには、「基本ソフト」と「応用ソフト」があって、パソコンがいろんな目的に使えるのは、この「応用ソフト」のおかげです。

「基本ソフト」は、OS（オーエス）と呼ばれるもので、ハードウェアの制御やファイルの操作などをする縁の下の力持ちです。このパソコンには、「Windows XP」という基本ソフトが入っています。

具体的な目的のために使う「応用ソフト」は、「基本ソフト」の上で動きます。わたしたちは、応用ソフトを使って、パソコンの中にあるファイルを扱うことで、パソコンをいろんな目的に使えるのです。

ソフトは、パソコンショップの店頭やホームページなどで購入します。

また、雑誌の付録のCDやインターネットのホームページには、フリーソフト（無料で使えるソフト）やシェアウェア（試用した上で、使うと決めたら料金を払うソフト）もあります。

インストールは、パソコンに新しいソフトを追加すること

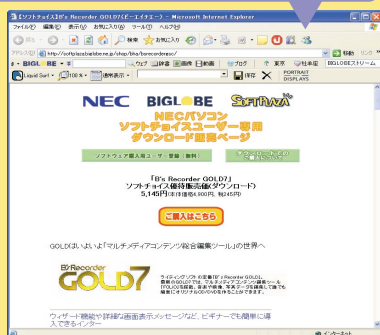
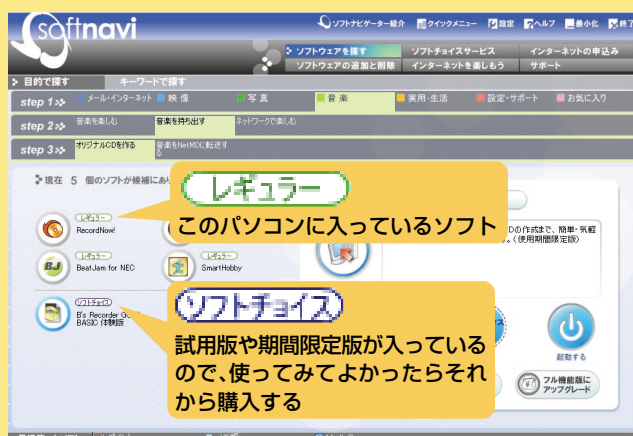
ソフトをパソコンに追加して、使える状態にすることを「インストール」といいます。

「ソフトナビゲーター」の「ソフトウェアを探す」に出てくるソフトには、まだ、インストールされていないものもあります。

「起動する」をクリックしたとき、「このソフトをインストールしますか?」と表示されたら、「はい」をクリックしてください。次に使うときは、もうインストールの必要はありません。

「レギュラー」と「ソフトチョイス」という区別もあります。「レギュラー」は、このパソコンにあらかじめ入っているソフト。「ソフトチョイス」は、試用版や期間限定版で、どんなソフトか試してみて、その上で、実際に使いたいときに購入するソフトです。

もちろん、「ソフトナビゲーター」に入っていないソフトもインストールできます。インストールのしかたは、それぞれのソフトのマニュアルをご覧ください。

「ソフトチョイス」を使ってみて、購入しようと思ったら…

「ソフトチョイス」のソフトを購入しようと思ったら、「フル機能版にアップグレード」をクリックして「アップグレード情報を見る」をクリックする。ダウンロード販売のホームページが表示される

「ソフトナビゲーター」に入っているソフトには、「レギュラー」と「ソフトチョイス」がある

いらなくなったソフトを削除する

インストールしたソフトを削除することを「アンインストール」といいます。

ソフトに専用の削除用のソフト(アンインストーラー)がついているときはそれを使って削除します。

専用のソフトがついていないときは、「ソフトナビゲーター」の「ソフトウェアの追加と削除」やコントロールパネルの「プログラムの追加と削除」で削除します。

「ソフトナビゲーター」の「ソフトウェアの追加と削除」で、削除したいソフトの左を✓にして、「削除」をクリックする

定番のオフィスソフトを使ってみよう

パソコンソフトの定番といえば、ワープロソフト。紙に印刷することを前提にして文書を作成するソフトです。「ワード2003（Word 2003）」で見栄えのする文書を作ってみましょう。

文章と図を組み合わせるワープロソフト

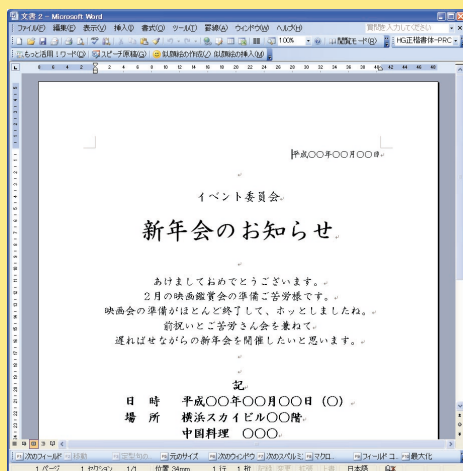
「ワード2003」は、書類を作って印刷するためのソフトです。手紙などの文章を書くことはもちろん、文字の形や大きさを変えたり、図を入れたりすることができます。

ワード2003の画面はそのままA4サイズの白紙だと思っていいでしょう（もちろん、ハガキなど、他のサイズの紙も指定できます）。

その白紙のなかに、見出しや本文、図版、表など、いろいろな部品を適切に配置していく作業を「レイアウト」と呼びます。

いちいちレイアウトするのがめんどうな人のためには、テンプレート（ひな形）が用意されています。さまざまな社内文書、社外文書のテンプレートが用意されているので、文書を書き替えたり、図版を入れ替えるだけで、きれいに整った文書を作ることもできるのです。また、作った文書をインターネットのホームページの形で保存することもできます。

ワード2003の使い方は、ワード2003のヘルプをご覧ください。

テンプレートを使うには「ファイル」メニューから「新規作成」を選び、作業領域のメニューから「このコンピュータ上のテンプレート」か「Office Onlineのテンプレート」をクリックする

テンプレートを選ぶと、そのままワードの編集画面に取り込まれる

表を使って計算する表計算ソフト

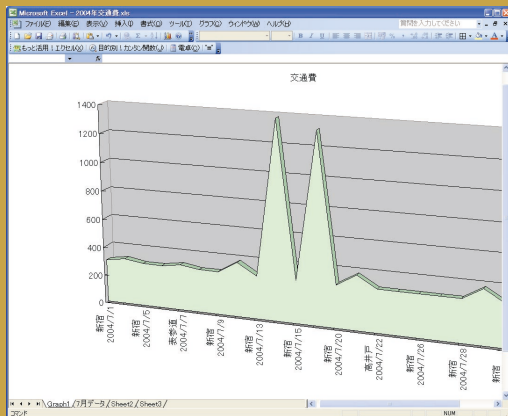
交通費など、毎月集計しなければならない単純作業はとてもめんどうなものです。

「毎日、数字だけ入力すれば、自動的に集計ができるようにならないだろうか……」こんなときにぴったりなのが表計算ソフト「エクセル２００３（Excel 2003）」です。

表計算ソフトの基本はセルと呼ばれるマス目です。行は数字で、列はアルファベットで数えます。たとえば、左上から五列三行目に当たるセルは「E3」と呼びます。

ずらりと並んだセルの中に項目名や数値を入力すると、表が完成します。表は簡単にグラフにすることもできるし、セルの中に計算式を入れて自動的に計算もできます。さまざまな関数が用意されているので、複雑な計算もできます。

表やグラフはそのまま印刷することもできるし、ワード２００３に取り込んで文書の中に配置することもできます。

エクセル２００３の使い方は、エクセル２００３のヘルプをご覧ください。

表は、必要な部分だけ選んで、グラフ化できる。グラフ機能は「挿入」メニューの中にある

Microsoft Excel - 幕末年表.xls

C3　郷士坂本八平直足の次男として土佐に生まれる。

	A	B	C	D	E
1	幕末年表				
2			坂本竜馬	新撰組	歴史の動き
22	1854	嘉永7年（安政1年）	土佐に帰る。河田小龍から世界情勢を学ぶ。		日米和親条約が調印される。
23	1855	安政2年	父、亡くなる。		
24	1856	安政3年	江戸で剣術修行。		アメリカ総領事ハリス、下田に来る。
25	1857	安政4年			
26	1858	安政5年	千葉定吉より「北辰一刀流長刀兵法目録」を授かる。帰郷。歴史やオランダ語を学ぶ。		日米修好通商条約、日仏通商条約が調印される。
27	1859	安政6年			
28	1860	安政7年（万延1年）			桜田門外の変が起こる。
29	1861	文久1年	土佐勤王党に加わる。	近藤勇、天然理心流四代目襲名	
30	1862	文久2年	土佐勤王党と別れ脱藩。勝海舟の弟子となる		吉田東洋暗殺される。生麦事件が起こる。
31	1863	文久3年	脱藩の罪が許される。五月、松平春嶽から5000両を借りる。海軍塾塾頭となる。またしても脱藩。	新撰組、誕生。	長州藩がアメリカ、フランス、オランダの艦船を攻撃。イギリス艦隊、鹿児島を攻撃。
32	1864	文久4年（元治1年）	神戸海軍操練所完成。勝海舟の使いとして西郷隆盛に会う。		四国連合艦隊、下関を砲撃。幕府、第一次長州征伐を命じる。

計算やグラフだけでなく、年表やスケジュールなどの表を作るときにも便利

Microsoft Excel - 2004年交通費.xls

C23　=SUM(C2:C22)

	A	B	C
1	日付	行き先	金額
2	2004/7/1	新宿	300
3	2004/7/2	赤坂見附	320
4	2004/7/5	新宿	300
5	2004/7/6	高井戸	300
6	2004/7/7	表参道	320
7	2004/7/8	新宿	300
8	2004/7/9	新宿	300
9	2004/7/12	東京	380
10	2004/7/13	新宿	300
11	2004/7/14	幕張	1380
12	2004/7/15	新宿	300
13	2004/7/16	羽田空港	1320
14	2004/7/20	新宿	300
15	2004/7/21	銀座	380
16	2004/7/22	高井戸	300
17	2004/7/23	新宿	300
18	2004/7/26	新宿	300
19	2004/7/27	高井戸	300
20	2004/7/28	新宿	300
21	2004/7/29	銀座	380
22	2004/7/30	新宿	300
23	小計		8680

一か月間の交通費を入力したエクセル　2003の画面。小計の右側のセルには計算式が埋め込まれているので、自動的に合計が表示される

餅は餅屋、年賀状には年賀状ソフト

ソフトにはイラストを描くためのソフト、音楽を作るためのソフトなど、目的を絞ったソフトがあります。たとえば、年賀状を作るための専用ソフトもあるのです。

一度入力した氏名、住所は住所録として管理されるので、何度でも使えます。

また、行書体や草書体などの書体も用意されているので、文字の形も好きなものを選べます。

画面はモデルによって異なる場合があります

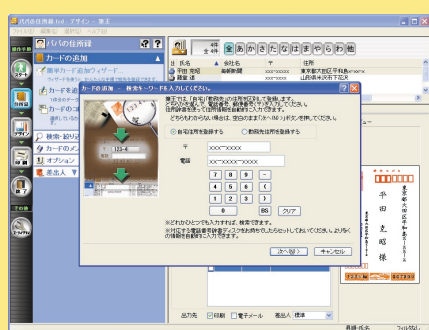
ハガキに自分で撮った写真などを載せたいときは、SmartHobbyから操作する。トップメニューで「ハガキを作る」をクリック

年賀状のデザインや素材が豊富

年賀状などのハガキの印刷はワープロソフトでもできますが、年賀状ソフトを使うともっと簡単に美しく仕上げられます。

なぜかというと、年賀状ソフトには、多くの基本デザインが用意されているからです。イベントや季節に合わせたイラストなどの素材も豊富です。

こうした素材を織り交ぜ、文章を付け加えるだけで見栄えのするハガキがあっという間にできあがるのです。

さらに、年賀状ソフトは表書きの機能も強力です。ふつうに名前と住所を入力するだけで、バランスのとれた表書きが完成します。

年賀状ソフト「筆王」の住所録作成画面。郵便番号を入力するだけでわかる限りの住所が自動入力されるなど、工夫が凝らされている

レイアウトをするための新規作成ウィザード。順番に選んでいくだけで、表面、裏面、両方のデザインが一度にできる

筆王の使い方は、筆王のヘルプをご覧ください。

プリンタを使えば、何倍も楽しい

「チラシができた」「ハガキができた」「さて、印刷しよう」。でもそのためには、プリンタが必要です。プリンタがあれば、ワープロ、年賀状ソフト、表計算ソフトなどの印刷機能を使えるようになります。

用紙サイズの設定には注意しよう

パソコンにプリンタをつなぐと、自分で作った書類やインターネットのホームページを印刷することができます。

プリンタにはさまざまな種類がありますが、現在、もっとも普及しているのはインクジェット方式の製品です。パソコンショップへ行けば、数万円で十分な性能の製品を購入できます。

印刷できる用紙も、機種によって、普通の紙だけでなく、シールやCD、DVD（ディーブイディー）に印刷できるもの、アイロンプリント用の印刷ができるもの、透明なシートに印刷できるものなどがあります。

また、スキャナ（写真などをパソコンに読み込む周辺機器）やカラーコピーがいっしょになった複合機もあります。

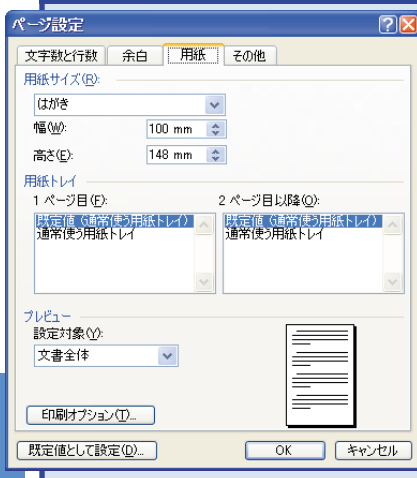
一般にプリンタはUSBケーブルを使ってパソコン本体と接続します。

付属のCD-ROMからドライバソフトとユーティリティーソフトをインストールすれば、用意は完了です。機器の接続とソフトのインストールの順番はプリンタによって違うので、マニュアルをよく読んで接続してください。

実際に印刷するには、ソフトの「ファイル」メニューで「印刷」や「プリント」という項目をクリックします。

気を付けたいのは、ソフト側で設定している用紙サイズと、プリンタ側で設定している用紙サイズを合わせることです。プリンタ側の用紙サイズは、「プリンタの設定」などの画面で確認できます。

ソフト側のページの設定

ページ設定
文字数と行数　余白　用紙　その他
用紙サイズ(R):
はがき
幅(W): 100 mm
高さ(E): 148 mm
用紙トレイ
1 ページ目(F):
既定値（通常使う用紙トレイ）
通常使う用紙トレイ
2 ページ目以降(O):
既定値（通常使う用紙トレイ）
通常使う用紙トレイ
プレビュー
設定対象(Y):
文書全体
印刷オプション(T)...
既定値として設定(D)...　OK　キャンセル

ワード2003の「ファイル」メニューから「ページ設定」を開くと、用紙のサイズを指定できる。ここでは「はがき」サイズを指定しているので、プリンタ側の設定も「はがき」に合わせる

基本とヒント

見つかるさがせる簡単ファイル整理術

あのファイルはどこへ？作った書類は積極的にリサイクル

あなたは、今までにどのくらいの数のファイルを作りましたか？　それらのファイルはすぐに出てきますか？

パソコンでは、ワープロの文書も、表計算ソフトで作ったスケジュール表も、デジカメで撮った写真も、なんでもファイルという形で保存します。

ファイルはどこにでも保存できるので、いいかげんに名前をつけて行き当たりばったりに保存していると、すぐにどこに行ったかわからなくなります。

どうしてもそのファイルが必要になったら、ファイルをひとつずつ開いて中身を確認しながらさがさなければなりません。

見つからないものはしかたがないとあきらめるのも潔くていいんですが、一度作った書類を何度も印刷できることや、ちょっと直して新しい書類を作れることがパソコンのいいところなのです。リサイクルの精神です。せっかく作った書類をみすみす埋もらせておく手はありません。

手がかりを見つけてとにかく検索してみよう

さがし方の基本は、一、名前でさがす、二、場所でさがす、のふたつです。

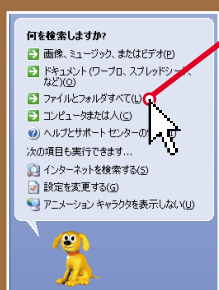
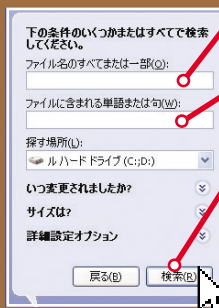
どんなファイル名で保存したか覚えていれば、そのファイル名ですぐに検索できます。ファイル名の一部やファイルの中の言葉、ファイルを作った日付でもさがせます。ただ、同じ名前のファイルがたくさんあると、全部検索されてしまうので、絞り込むのがやっかいです。

マイドキュメントなど、保存した場所がわかっていればそのフォルダを開いてさがします。これが、場所でさがす方法。

この他に、使って間もないファイルなら、スタートメニューの「最近使ったファイル」や、ワード、エクセルなど、そのファイルを作ったソフトのファイルメニューに表示されているかもしれません。

あとはまちがってごみ箱に捨てていないか確認するぐらい。やっぱり、普段から、見つけやすいように保存しておくのが大切です。

基本はファイル名で「検索」

「スタート」をクリックし、「検索」をクリックする

ここで「ファイルとフォルダすべて」をクリックする

ここにファイル名を入力する（ファイル名の一部でもいい）

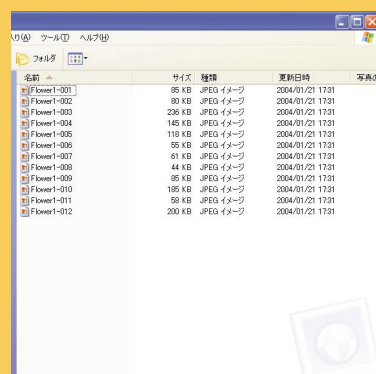
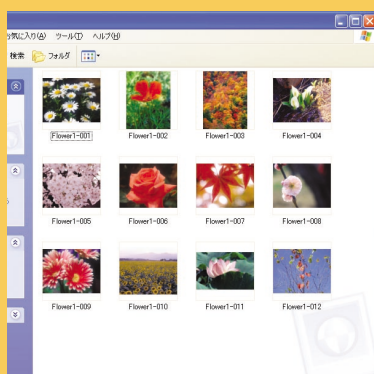
ファイルの中の言葉でさがすときは、その言葉を入力する

「検索」をクリックする

検索されたファイルは右側に表示される。どのフォルダに入っているか確認したいときは、ファイルを右クリックして「1つ上のフォルダを開く」をクリックする。いつまでも検索が終わらないときは「停止」をクリックして、「戻る」をクリックし、検索条件を細かくして検索し直そう

写真は表示を使い分けてさがす

フォルダの中身の表示の仕方は、「表示」メニューで切り替えます。

小さくたくさんの絵柄が表示される「縮小版」、更新日付や容量も表示される「詳細」などがあります。どういうさがし方をしたいかによって使い分けましょう。

「詳細」表示にすると、上の「名前」や「更新日時」をクリックして、その順番に表示することができる

「縮小版」表示にすると、小さいながらも、「写真」表示よりたくさんの写真が一度に表示されるのでさがしやすい

秘訣1　さがしやすい名前をつけよう

ファイル(文書)の名前のつけ方を決めてそれを守る。
これが、第一の秘訣です。
ルールをちゃんと守っていれば、
ファイルをさがす手間がグッとラクになります。

見つけにくい名前はあとで苦労する

新しく作ったファイルを保存しようとすると、「名前を付けて保存」という画面が出ます。ファイル名の欄には、文章の書き出しの部分や「文書1」などの名前が入っていて、このまま「保存」をクリックすると、この名前で保存されます。

急いでいるときはしょうがないとしても、後でさがすことを考えると、いかにもまずい。

「文書1」、「文書2」、「文書3」なんていう名前が並んでいたのでは、開いて中を見るまで何のファイルだかわかりません。

書き出しの部分がファイル名になるときも同じです。「拝啓、時下ますます」では、中身が手紙だということしかわかりません。

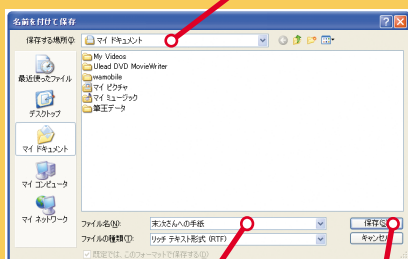
他のファイルとの違いをファイル名にしないと、さがしやすくはなりません。

名前をつけるいちばん普通で確実な方法は、そのファイルの内容からキーワードを拾い出して、その組み合わせを名前にする方法です。同じキーワードのファイルがいくつかあるときは、連番もつけます。

たとえば、「イギリス」の「ロック」の「年表」の三つめだから、「イギリスロック年表03」といった具合です。

ひとつだけのものでも、のちのち、同じ内容のファイルができることを見越して、最初から連番をつけておくと確実です。

キーワードを考えるのがめんどうなら、単純に日付と連番という手もあります。98年10月20日に伊豆高原で撮った三枚目の写真を「19981020-03」という名前にして、「1998伊豆高原」というフォルダに入れておきます。

■ ファイルを保存する画面

ルールを決めて継続するのがポイント

さがしやすい名前にするコツは、ルールを決めてそれを継続することです。キーワードもすぐに思いつくような言葉に限ります。それも、できるだけワンパターンな拾い方がいいのです。ナゾナゾのようなファイル名では、すぐに思い出せません。

作ってから時間がたったファイルも、同じルールで名前がつけられていれば、ファイルをさがすときに、自分がどういう名前をつけたか推測しやすい。

もちろん、ファイル名はあとで変えることもできます。増えてきたら、見分けやすい名前につけ直してもいいのです。

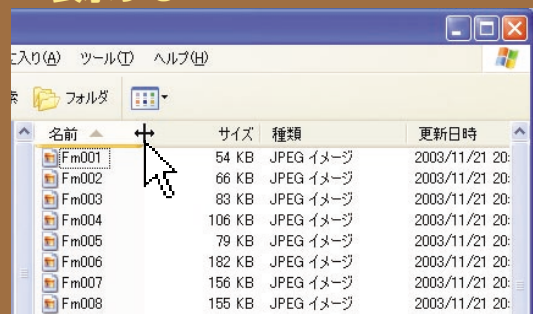
ただ、いくつか注意してほしいことがあります。

あまり長い名前にすると、詳細表示や縮小表示のときに後ろのほうが表示されません。全角なら十文字程度、半角なら二十文字程度までにしたほうがいいでしょう。

また、半角の「/」や「,」、「*」、「?」は、ファイル名に使えません。ひとつのフォルダに、同じ「種類」で同じ名前のファイルを入れることもできません。

■ ファイル名を変更する

「並べて表示」の画面。ファイルの名前を変えたいときは、ファイルを一度クリックして、しばらくしてから、ファイルの名前の部分をクリックすると、ファイル名を入力できるようになる。すぐに続けてクリックするとファイルが開いてしまうので、少し間隔をあけてクリックしよう

■ ファイル名の見えない部分を表示する

「詳細」の画面。ファイル名の後の方が隠れているときは、「名前」の右側の縦の区切り線を右側にドラッグする。10個以上のファイルに連番をつけるときは、「03」のように、一桁の数字も前に0をつけておいたほうがいい。そうしないと、ほかのパソコンでファイルを見たときに「3」が「10」の後ろに並んでしまうことがある

■ フォルダの中の絵や写真を表示する

「縮小版」の画面。フォルダの中に写真や絵などの画像ファイルがあるとき、小さく四つまで表示してくれる。(ただしそのフォルダの中にさらに他のフォルダが入っているときは、画像ファイルがあっても表示されません)

秘訣2 分類ごとにフォルダで整理

会社では同じ内容の書類ごとにバインダーに綴じて保管したりしますね。
パソコンのフォルダも似ていますが、
フォルダの中にフォルダをしまうこともできるのです。

マイドキュメントに集めよう

パソコンの中にはいろんなファイルが入っています。買ったときから入っているものもあって、勝手に消すわけにはいきません。そういったものと自分が作ったファイルを混ぜてしまっては混乱の元です。

ファイル整理の鉄則は、「一か所に集めて、フォルダで分類する」。フォルダというのは、ファイルを分類するための入れ物。なんでも入る整理箱みたいなものです。

では、どこに集めればいいのでしょう。そのために「マイドキュメント」というフォルダが準備されています。

大事な書類を、あちこち置いていてはワケがわからなくなるように、パソコンの中でも、デスクトップやCドライブなどに闇雲に保存していると、ファイルは見つからなくなります。自分で作ったファイルは、全部「マイドキュメント」に保存すると決めましょう。

整理整頓のカギは、このマイドキュメントの中。ここにどんなフォルダを作って、どんな基準で整理するかが工夫のしどころです。

フォルダを作るのは簡単です。フォルダを開いて、そのフォルダの、アイコンなどが何もないところで右クリック。「新規作成」にマウスポインタを合わせ、「フォルダ」をクリックすると新しいフォルダができます。名前はファイルと同じ方法で変えられます。

ワードなどのソフトでファイルを保存するときにも、「名前を付けて保存」の画面でフォルダを作れます。新品のフォルダが光っているアイコンをクリックすればいいのです。でも、保存のついでに作ろうとすると、名前もいい加減なものになりがちです。

「スタート」をクリックして、「マイドキュメント」をクリックすると、「マイドキュメント」が開く。写真を保存するのに便利な「マイピクチャ」などがある

一か所に集めて、フォルダで分類しよう

ファイルがたまってきたら、どういうフォルダを作るか考えてみましょう。

机の上を整理する方法と同じです。写真、ハガキ、名刺など、仲間同士を同じ箱にしまいますね。

そういう具合に、右の図のように、あなたがどんなことにパソコンを使っているか、どんな種類のファイルがあるか書き出して、丸で囲んでグループ分けします。この丸のひとつひとつに該当するフォルダを作ればいいのです。

これを、家系図やトーナメント表みたいな書き方にすることもできます。

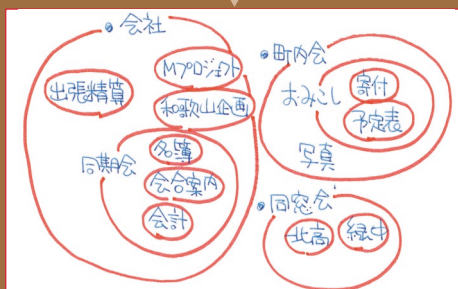
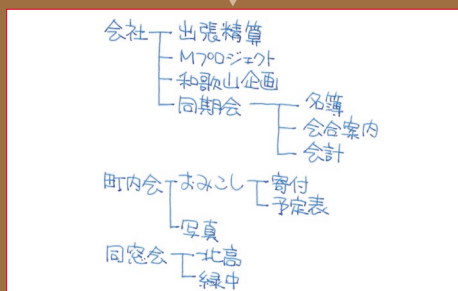
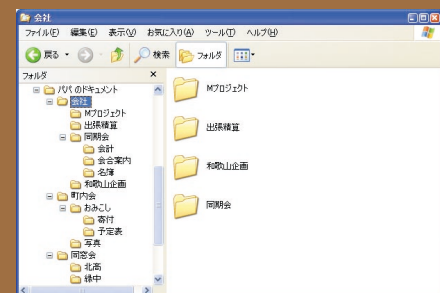
こんな書き方の図をパソコンの画面で見たことはありませんか？

フォルダの画面の上の方にある「フォルダ」をクリックすると画面の左側に表示される、あの図によく似ています。

ひとつのフォルダの中に、いくつかのフォルダがあって、さらにそのフォルダの中に、またフォルダがある……入れ子になっているフォルダの全体構成を見るときに便利な、あの画面です。

あなたが書き出した用途の分類と同じ構成のフォルダを作れば、あなたがこれから作るファイルをうまく分類していけるのです。

■ フォルダをどう作る？

パソコンをどんなことに使うかを書き出す

丸で囲って分類する。このようにフォルダを作れば、これから作るファイルを収めやすい

家系図を横にしたように並べてみる

フォルダの階層図と見比べながらなら作りやすい

フォルダ

ファイルやフォルダを表示している画面の上の方にある、「フォルダ」をクリックすると、画面の左側に、パソコンの中のフォルダの構造図が表示され、今表示されているフォルダが、そのうちのどこに位置するかがわかる

秘訣3 いらないファイルは捨てる

フォルダを作って整理したら、
いらないファイルもでてきました。
こんなときには、思いきって、ごみ箱に捨ててしまいましょう。

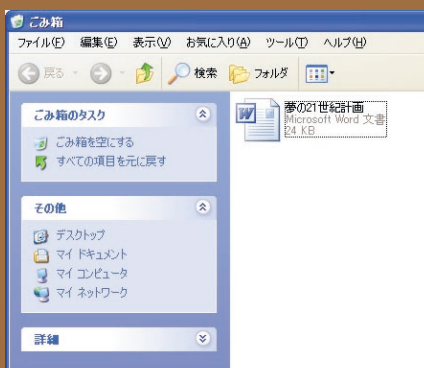
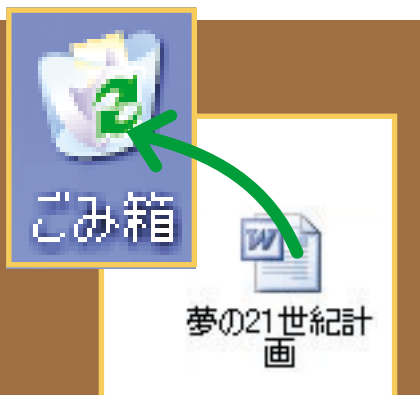
うっかり必要なものを捨ててもダイジョウブ！

いろいろやっているうちに、フォルダはファイルであふれてしまいます。もういらないファイルも混じっていませんか。

パソコンの画面のすみっこには「ごみ箱」があります。ここに捨ててしまえばいいのです。いらない物が多いと必要なものが見えなくなりますしね。

いらないファイルやフォルダのアイコンをドラッグして、そーっとごみ箱まで移動します。そして、ごみ箱の上でマウスのボタンを離すと、ファイルがごみ箱に入ります。

このごみ箱のおもしろいところは、ごみ箱に捨てただけでは消えないということです。ファイルやフォルダはごみ箱に入った状態で保存されています。

試しにファイルをどれかごみ箱に入れてみましょう。入れたらごみ箱をダブルクリックして開いてみましょう。さっき捨てたファイルがここに入っているはずです。このファイルを右クリックして「元に戻す」をクリックすると、ファイルは元の場所に戻ります。

ごみ箱をダブルクリックすると、捨てたファイルが入っている。ファイルをクリックして左の「この項目を元に戻す」をクリックすると、ファイルは捨てる前の場所に戻る

いらなくなったファイルは、ごみ箱へドラッグ。空っぽのごみ箱にファイルやフォルダが入ると、アイコンも少し変化する

本当にファイルを消したいときは

逆に、本当にファイルを消したいときは、ファイルをごみ箱に入れた後、ごみ箱画面の「ファイル」メニューの「ごみ箱を空にする」をクリックします。

たとえば、ハードディスクがいっぱいになったときは、本当にファイルを消さないと、ファイルを保存したり、他からコピーしたりすることができなくなります。また、ごみ箱にあまりたくさんのファイルやフォルダが残っていると、元に戻そうと思ったときに、そのファイルをさがすのがたいへんです。

「ごみ箱を空にする」と、ファイルは完全に消えて元に戻せなくなります。残しておきたいときは、CDやDVD（ディーブイディー）などに保存してから、削除してください。

仮のごみ箱を作っておくと安心

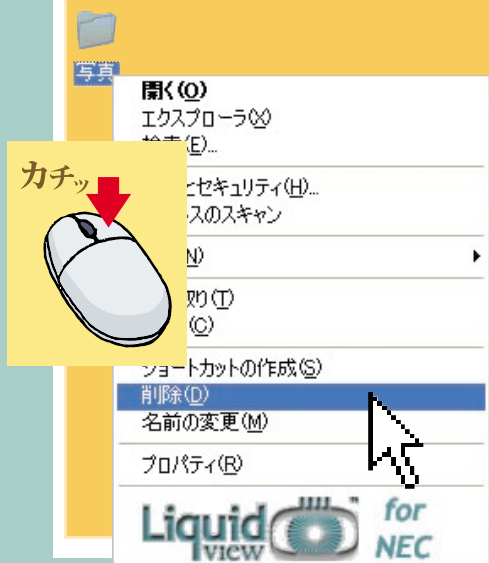
いずれいらなくなりそうだが、まだ保管しておかなくてはいけないファイルは、「05年10月削除予定」といった名前のフォルダを作ってそこに入れておく手もあります。その時期が来たら、フォルダごと捨ててしまえばいいので安心です。

便利な右クリックメニュー

ごみ箱がウィンドウ（画面）に隠れてどこにあるかわからないときやファイルとごみ箱が離れていてドラッグするのがたいへんそうなとき、意外に重宝するのが右クリックメニュー。

ファイルやフォルダを右クリックすると、その場所にペロッと垂れ幕のようにメニューが出ます。その下のほうに「削除」というのがあるので、今度はそこをクリックする。「ファイルの削除の確認」という画面で「はい」をクリックする。

こうすると、ごみ箱までドラッグしたのと同じように、ファイルやフォルダがごみ箱の中に入ります。

カチッ

大事なファイルは大切に保管する

消えてしまったファイルはさがしようがありません。
いざというときのために、データの
こまめな保存とバックアップを心がけましょう。

削除や上書きは慎重に

ここまで、ファイルのさがし方やさがしやすい整理のしかたを見てきましたが、これは、存在しているファイルの話です。消えてしまったファイルは、さがしようがありません。ファイルが消えないようにする工夫も必要です。

いろんな作業をしていると、どうしても、うっかり削除してしまったり、上書きしてしまうことがあります。

上書きというのは、元々あったファイルの上に、他の新しいファイルを保存して、元のファイルを消してしまうことです。

たとえば、同じフォルダに、同じソフトで作った、同じ名前のファイルを保存しようとすると、元々あったファイルは消えて、新しいファイルだけが残ります。

こういったことで、時間をかけて作った書類や絵が消えてしまうことがあります。

どうすれば、こういう問題を避けることができるでしょう。ダメージを最小限に抑えることができるでしょう。

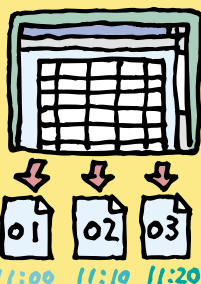
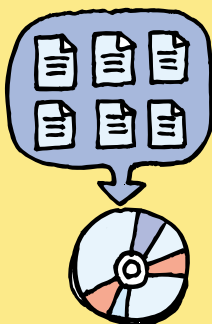
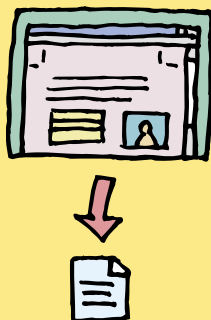
作業中だからこそこまめに保存

まず、作業中のデータはこまめに保存すること。

ワープロや表計算ソフトで書類を作っているときは、つい熱が入って、少しでも先へ進むように、我を忘れて作業を続けてしまうことがあります。そんなときも、十分とか二十分おきに、「ファイル」メニューの「上書き保存」を選んでください。ハードディスクに保存されてる文書が、作業中の最新の状態に更新されます。メニューから選ぶのがめんどうであれば、「Ctrl」キーを押しながら、「S」キーを押す方法もあります。

制作の各段階の履歴ファイルを残しておくと、さらに、安心です。

たとえば、このマニュアルの原稿もパソコンで書いていますが、多くの人と相談しながら、何度も書き直しています。何度も書き直すうちには前のものに戻そうということもあるので、古いファイルが役に立つのです。

履歴を残すためには、「ファイル」メニューで「名前を付けて保存」を選んで、

ファイル名を少しずつ変えて、同じフォルダに保存しておけばいいのです。
　ファイル名に番号をつけておいて、古いものから順に「ファイル整理術01」、「ファイル整理術02」……という具合に番号を増やしていくだけなので、簡単なことです。

三段階でファイルを守る

①こまめに保存する

②履歴を保存する

③まとめてバックアップする

バックアップがデータを守る

　ハードディスクのデータが壊れたり消えたりしたときのために、ハードディスクに入っているデータをCDやDVDに保存しておくことを、「バックアップを取る」といいます。
　定期的にバックアップを取っておけば、いざというときに、そのCDやDVDに保存したデータを元に戻せば、バックアップを取ったときの状態まで復帰することができます。
万一のための備えです。

　このパソコンには、「バックアップ-NX」という、データのバックアップを取るためのソフトが入っています。
　また、当分使いそうにないデータは、まとめてCDやDVDに保存して、ハードディスクからは消してしまったほうが、整理しやすい（あとでさがしやすい）こともあります。CDやDVDに書き込むときは、「RecordNow!」を使います。

バックアップ-NXでデータをまとめて保存する

softnavi ソフトが見つかるソフトナビゲーター

▼

設定・サポート

▼

ファイル・データ管理

▼

データを管理する

▼

バックアップ-NX

▼

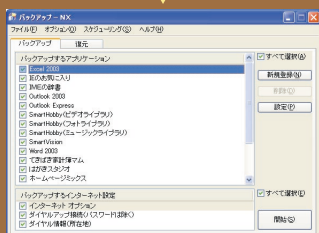
起動する

▼

「データをバックアップ／復元する」をクリックする

▼

「バックアップする」をクリックするして「OK」をクリック

▼

この画面で保存するデータを指定する。使い方は、「バックアップ-NX」のヘルプをご覧ください

デジタルライフ拡張大作戦

リモコンを使ってラクラク操作する
デジタルライフを便利にするリモコンとMediaGarage（メディアガレージ）

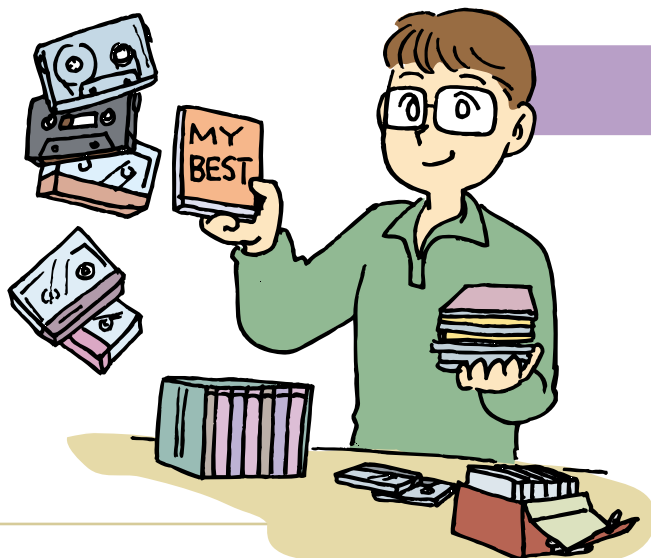
1 写真を見る

デジカメで撮った写真は、
パソコンに入れて
とっておきましょう。
電子アルバムも作れるし、
CDやメールで
友達にも見せたいですね。

2 音楽を聴く

オーディオに使ってみましょう。
CDを聴くだけじゃなく、
好きな曲を集めて、
ジュークボックスにしたり、
レコードやカセットテープを、
CDにできるんです。

ビデオ・テレビを録る

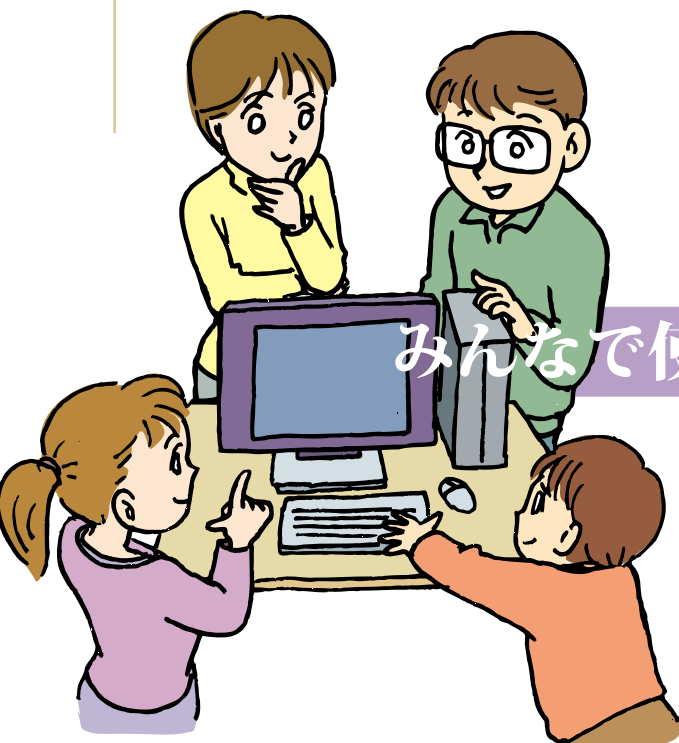
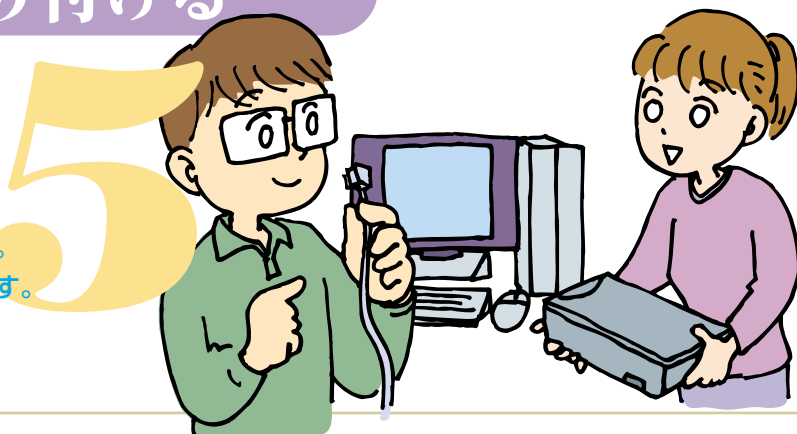
3

パソコンでテレビを
見てみましょう。
ハードディスクに録画できるし、
ビデオカメラで撮った映像も
編集してDVDにできるんです。
（TVモデル、AirTVモデルの機能です）

みんなで使う・つなげて使う

4

一台のパソコンを、
画面を切り替えて
家族みんなで使えます。
二台以上のパソコンをつないで
ファイルをのぞいたり、
両方から一台のプリンタを
使ったりできます。

周辺機器を取り付ける

5

周辺機器をつなぐと
できることが増えます。
ケーブルをつないだり、
カードを使ったり、
ボードやメモリを増設したり。
パソコンの機能を拡張できます。

デジタルライフを便利にする リモコンとMediaGarage

リモコン添付モデルでは、テレビやビデオ、写真、音楽の視聴などに、リモコンが活躍します。

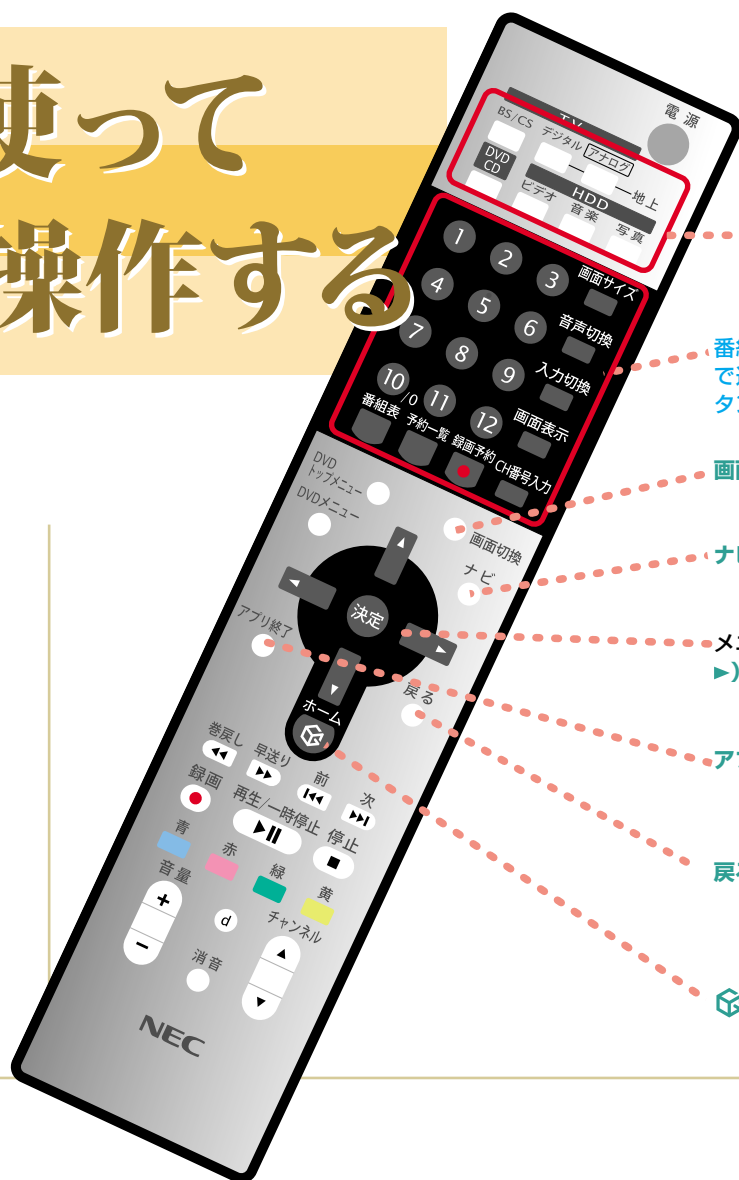
操作するソフトは、かんたんＡＶ視聴ソフト「MediaGarage（メディアガレージ）」。

たとえば、テレビ番組の録画予約。録画した番組の再生。もちろん、今放送されているテレビを見るときもリモコンを使います。

「タイムシフトモード」にすれば、録画じゃない、今見ている番組を見ているときも、さかのぼって見直すことができます。うっかりよそ見をして見逃してしまったとき、ちょっと席をはずしたとき、そんなときに便利ですね。

テレビやビデオだけじゃなく、ＤＶＤ（ディーブイディー）を見たり、ＣＤを聴いたり、写真を見たり……こういうときも、リモコンを使います。

パソコンは、目の前に置いてキーボードやマウスを使って操作するだけではないのです。テレビやオーディオのように離れて楽しむこともできるのです。

使って操作する

まず、ここで、アナログ、音楽、ビデオなどを選ぶ

番組表、予約一覧、録画予約などはここで選ぶ。テレビのチャンネルは数字のボタンで選ぶ

画面切換　テレビ画面に操作方法を表示するときなどに使う

ナビ　機能選択メニューを表示する

メニューを選ぶときは、**矢印ボタン(▲▼◀▶)**で移動して、**決定ボタン**を押す

アプリ終了　テレビ、ビデオ、音楽などを終了する

戻る　前の画面に戻る

MediaGarageのメインメニューを表示する

リモコンをラクラク

リモコンがないモデルでも MediaGarageが活躍する

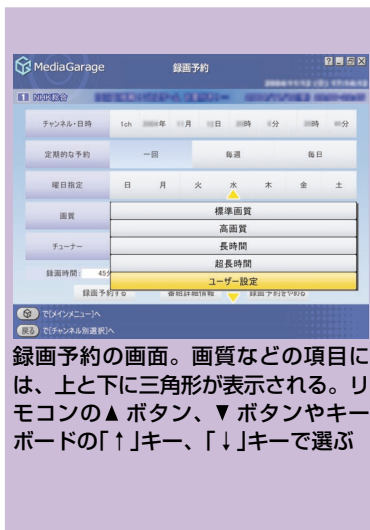
MediaGarageはリモコンがなくても、マウスやキーボードでも操作できます。

マウスを使って、パソコンの画面右側の「ソフトナビゲーター」をクリックし、「映像」-「テレビ・ビデオ」-「テレビを見る・録画予約する」-「MediaGarage」-「起動する」の順にクリックすると、MediaGarageが起動します。あとは、マウスやキーボードなどで操作してください。

MediaGarageのメインメニュー画面。リモコンの▶ボタンや◀ボタン、キーボードの「→」キーや「←」キーで何をするか選ぶ

番組表	テレビの番組表を表示する。録画予約などができる。
テレビ	地上アナログ放送のテレビを(つまり、一般のテレビを)見ることができる。
ビデオ	パソコンの中に録画したビデオを見ることができる。
写真	写真の年度別やアルバム別の表示、スライドなどができる。
DVD/CD	DVDソフトを見たり、CDの音楽を聴いたりできる。
音楽	パソコンの中に入れた音楽を再生できる。
設定	テレビ、写真、音楽などの設定を行う。
情報	MediaGarageのバージョンなどを表示する。

矢印ボタンと決定ボタンでメニューを選ぶ

画面で録画や曲目を選んだり、設定を変えたりするときは、リモコンの矢印ボタン（▶、◀、▲、▼）で画面の色が変わっている部分を移動させて、あなたが選びたいもののところに来たら決定ボタンを押します。

録画予約の画面。画質などの項目には、上と下に三角形が表示される。リモコンの▲ボタン、▼ボタンやキーボードの「↑」キー、「↓」キーで選ぶ

マウスでは、項目をクリックで選んでいってください。三角形が表示されているときは、そこをクリックすると、設定を変えられます。キーボードの「↑」、「↓」、「→」、「←」キーとEnterキーを使って、リモコンの矢印ボタン、決定ボタンと同じように操作することもできます。

写真を見る

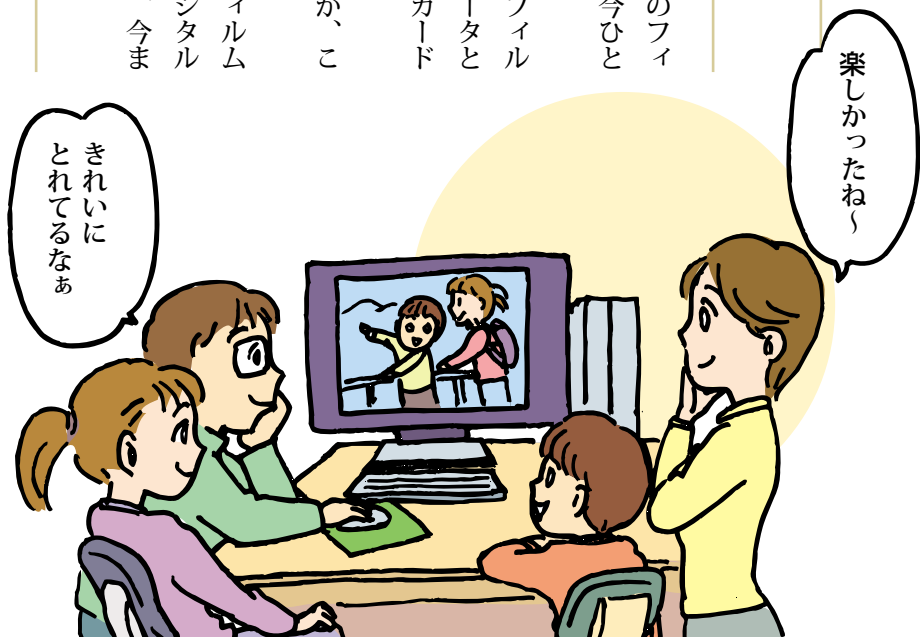
写真をもっと楽しもう！

デジタルカメラとはいったい……？パソコンの最前線部隊

デジタルカメラ（デジカメ）と従来のフィルムカメラ、いったいどう違うの？　今ひとつぴんときませんね。

簡単に言うと、写真を撮るときに、フィルムに焼き付ける代わりに、デジタルデータとしてメディアカードと呼ばれる小さなカードに保存するのがデジタルカメラです。

要するに記録媒体の違い、なのですが、これが大きな違いを生み出すのです。

銀板からフィルム、さらにAPSフィルムへと進化してきた記録媒体ですが、デジタルへの変化は飛躍的。撮影前後の流れも、今までとまるで違ってきます。

撮りたいだけ撮れるのがデジタルカメラの利点

なんといってもフィルム代がかからない。現像代もかからない。だから、大量に撮っていいものを選ぶという、プロカメラマンみたいなぜいたくが許される。ここがデジタルの力の見せ場です。

メディアカードは、何度でも書き替えができます。撮った写真はパソコンに移して、中身を消せば、またそこに写真を保存できるのです。

撮った写真をすべて印刷する必要もありません。いつでもパソコンの画面で見ることができるのですから、必要なものだけ印刷すればいいのです。つまり、懐具合を気にせず、どんどん写真が撮れるということです。

撮ったらすぐにどんなふうに写っているかを確かめられるのも心強い特長です。

■記録媒体による違い

	デジタルカメラ	フィルムカメラ
撮影	メディアカードにデジタルデータで保存	フィルムに光学的に焼き付ける
撮影後の作業	パソコンにデータを移した後メディアカードを全消去（再使用）	プリント店に現像に出す 新しいフィルムをセットする
写真を見る	パソコンの画面で見る・印刷する デジタルカメラとプリンタを直接つないで印刷するダイレクトプリント （できる機種とできない機種があります）	印画紙に現像したものを見る
保存	パソコンに取り込んだデータをCDやDVDに保存	現像済写真やフィルムの状態で保存
加工	好きなとき、好きな枚数、好きな大きさで印刷できる パソコンソフトで作品製作	プリント店で焼き増し プリント店の加工サービスの利用

さて、パソコンに写真データを取り込むと、他にもいいことがたくさんあります。

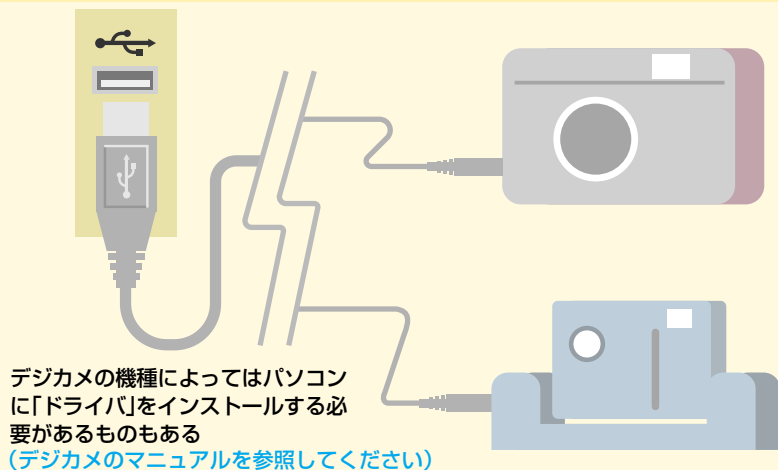
パソコンからCDやDVDに保存し直しておけば、劣化もなく何度でも見たり印刷できます。また、コメント付きのデジタルアルバムも作れるので、CDに保存しておけば、分厚くかさばるアルバムを何冊もとっておかなくてすみます。

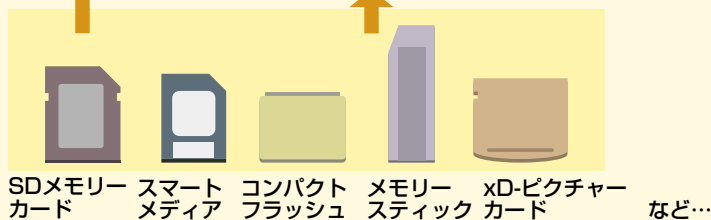
写真を使った作品制作はどうでしょう。「年賀状に写真を入れたい」なんて序の口。旅行記はどうでしょう。手作業でも作れますが、数冊作って配ろうなんて思ったら大変。パソコンなら編集は簡単ですし、完成した作品をメールで配ることだってできます。いっそ、ホームページにチャレンジしてみますか？　日記や旅行記に写真を添えて公開してみるのはいかがですか？

どんなデジカメを選ぶ？

デジカメを選ぶとき、気になるのが「画素数」（「ピクセル数」ともいいます）。数字が大きいほど解像度が高く、引き伸ばしたときにきれいに見えます。

ただ、普通の写真のサイズではほとんど差が出ないし、メールに添付するときやホームページに使うときは、小さいサイズにしないと使えません。引き伸ばす作品を作りたい人は解像度が大きいものを。

ズームもチェック。注意したいのは、光学ズーム（実際にズームして撮れる倍率）。デジタルズームはデジタル処理で拡大するので、引き伸ばすと画像が粗くなります。あとは大きさやデザイン、値段と相談してください。

写真を見る

まず、接続する方法を選ぼう

写真をパソコンに取り込むふたつの方法

写真を取り込む方法は、大きく分けると、①USBケーブルでデジカメとパソコンをつなぐ　②写真を保存してあるメディアカードをパソコンに差し込む　の二種類があります。デジカメのマニュアルをよく読んで、推奨している方法を選びましょう。

メディアカードは、デジカメのメーカーや機種によって違います。パソコンに専用スロットがないときは、PCカードアダプタやUSBカードリーダーにセットしてから、スロットに差し込んでください。メディアカードに合ったPCカードアダプタやUSBカードリーダーが必要です。

慣れるまでは、デジカメのマニュアルを見ながら、電源を入れる順番やカードの向きなどに気を付けて操作を行ってください。

①USBケーブルで接続する方法

デジカメの機種によってはパソコンに「ドライバ」をインストールする必要があるものもある
（デジカメのマニュアルを参照してください）

②メディアカードで接続する方法

接続すると、取り込むためのソフトが起動する

パソコンにUSBケーブルを接続したり、スロットにメディアカードを差し込むと、自動的にかんたんAV編集ソフト「SmartHobby（スマートホビー）」が起動して、撮影した写真（メディアカードに入っている写真）をパソコンに取り込めます。

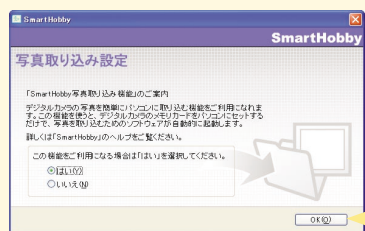
「SmartHobby」の中には「フォトライブラリ」という写真の保管庫があるのです。

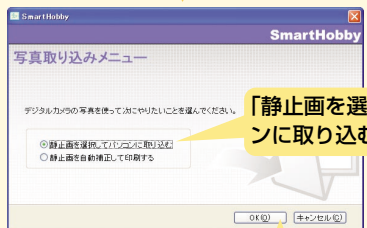
写真は取り込んだ日付でフォトライブラリの中に保存されます。どんな写真が入っているかも一目でチェックできます。（フォトライブラリ一覧で選ばれているライブラリ内の写真が表示されます）

ライブラリに取り込んだ写真はネガフィルムと考えて保存し、必要な写真だけを抜き出して、ライブラリやアルバムを作ってください。

カメラ付き携帯電話で撮った写真も、メディアカードに画像を保存するタイプなら、デジタルカメラと同様にライブラリに取り込めます。

SmartHobbyの使い方は、SmartHobbyのヘルプにもあります。

■ パソコンに写真を取り込む

デジカメをUSBケーブルでつないだり、メディアカードを差し込むと、自動的に表示される画面（はじめて写真を取り込むときのみ）

「OK」をクリックして、表示される画面で「OK」をクリック

「静止画を選択してパソコンに取り込む」をクリック

「OK」をクリック

取り込みたい写真をクリック

「全て選択」をクリックすると、全部の写真が選ばれる

「次へ」をクリック

メディアの取り外しに注意
USBケーブルで接続した場合は、写真の取り込みが終わり、確認表示がすんだら、データや機器の保護のため、「周辺機器を取り外すとき」（103ページ参照）を見て取り外してください。

デジタルカメラの付属ソフトを使う

デジタルカメラにCDが付属していて専用のソフトが入っている場合、そのソフトを利用して写真を見たり編集や印刷したりすることもできます。

デジタルカメラのマニュアルをよく読んでからインストールしましょう。

写真を見る

取り込んだ写真を画面で見る

フォトライブラリの開き方

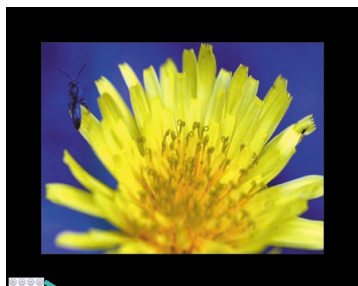
フォトライブラリの写真は、取り込んだときだけでなく、いつでも好きなときに見ることができます。ソフトナビゲーターのSTEP1で「写真」を選び、ソフトの候補の中から「SmartHobby」を起動します。

トップメニューから左下の「フォトライブラリ」をクリックすると、「フォトライブラリ」の画面が表示されるので、画面左のフォトライブラリの一覧から、見たい写真の入っているライブラリを選びましょう。

softnavi ソフトが見つかる ソフトナビゲーター
▼
写真
▼
写真を楽しむ
▼
写真を見る
▼
SmartHobby
▼
起動する
▼
フォトライブラリ

フォトライブラリ一覧から、取り込んだ写真を選んでクリック（写真の一覧が表示される）

全画面で見たい写真をクリック（青い枠で囲まれる）2枚以上選んでもいい（1枚も選ばない状態だとすべての写真が全画面表示の対象になる）

「見る」をクリック

写真を順番に表示

前の写真を表示

次の写真を表示

全画面表示を終了する

見たい写真だけ選んで全画面表示 自動表示も思うまま

フォトライブラリに取り込まれた写真は、いつでも画面で見ることができます。ライブラリ内の写真の一覧はもちろん、選んだ写真を画面いっぱいのサイズで見ることもできます。音楽をバックに複数の写真にいろいろな効果をつけて自動的に表示させるスライドショーという見方もあります。

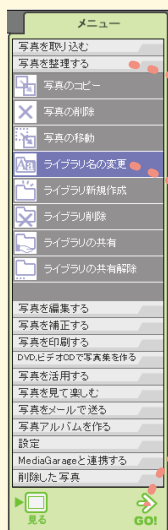
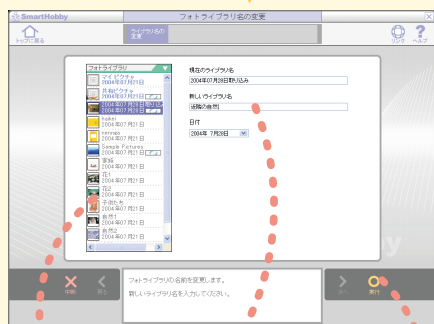
スライドショーはフォトライブラリの「写真を見て楽しむ」-「スライドショー」からはじめられます。

ライブラリで写真を整理する

フォトライブラリには取り込んだ日付が名前としてつけられますが、内容を表す名前に変更しておくとわかりやすくて便利です。

また、ライブラリは、写真を取り込むときに自動的に作られますが、新しいライブラリも簡単に作れます。

好きな写真だけ集めたライブラリや、写っている人別、撮影場所別など、いろいろなライブラリを作れます。

■ フォトライブラリの名前の変え方

変更するライブラリを選ぶ

新しいライブラリ名を入力

「実行」をクリック

新しいライブラリを作る

1.ライブラリを作成

メニューの「写真を整理する」の「ライブラリ新規作成」をクリック

「GO!」をクリック

「作成するライブラリ名」を入力

「実行」をクリック

2.写真をコピー

フォトライブラリでコピーしたい写真を選んでおく（青い枠で囲まれる）

メニューの「写真を整理する」の「写真のコピー」をクリック

「GO!」をクリック

コピー先のライブラリ（作成したもの）を選ぶ

「実行」をクリック

ライブラリの中の写真を加工・編集してみる

ライブラリの中の写真は、横のものを見やすく縦に変える、赤目になってしまったものを修正する、などの加工ができます。加工が終わったら、「新しい写真として保存」を選ぶようにしましょう。「元の写真に上書き」だと、元のデータが消えてしまいますが、「新しい写真として保存」なら取り込んだ状態のデータをオリジナルの保存版として残せるので安心です。

写真を編集する
- 回転：横向きの写真を縦に直す
- 切り抜き：選択した範囲を切り取る
- コントラスト：明るさ、暗さを調整
- カラーバランス：効果的な色合いに
- 色相：色の鮮やかさを調整
- フォーカス：ピントを調整
- 文字を書き込む：コメントを書き込む
- 編集前に戻す：直した写真を（ひとつ前の状態まで）戻す

写真を補正する
- 自動画像補正：自動的に最適な状態に写真を補正
- 赤目の補正：赤目を修正
- 編集前に戻す：直した写真を（ひとつ前の状態まで）戻す

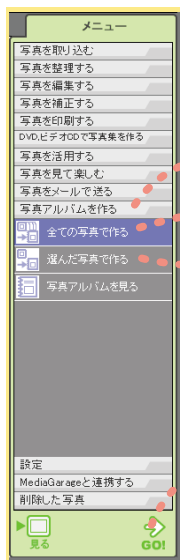
写真を見る

アルバムを作ろう

フォトライブラリでは物足りないあなたへ

やっぱり、写真は一冊のアルバムにまとめておきたいな、というときは、パソコンの中でアルバムを作ってみましょう。

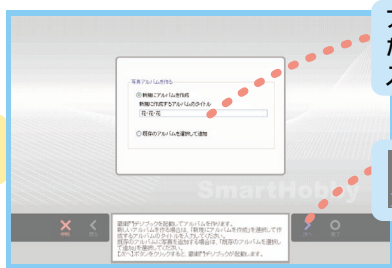
フォトライブラリのメニューから「写真アルバムを作る」を選ぶと「蔵衛門デジブック」というアルバム作成ソフトが起動して、自動的にライブラリの写真を貼ったアルバムを作ってくれます。あとはコメントを入力したり、台紙の色やレイアウトを変えれば、あなただけのオリジナルアルバムのできあがりです。

また、写真の順番を入れ替えたり、他のライブラリに入っている写真を追加することもできるので、たとえば兄弟それぞれに自分史のアルバムを作ってあげたり、テーマを決めて写真集を作成するのもいいですね。

フォトライブラリの画面を開き、アルバムの元にする写真が入っているライブラリを、ライブラリ一覧から選ぶ。写真を抜粋してアルバムを作りたいときは、アルバムに入れたい写真を選んでおく（青い枠で囲まれる）

メニューから「写真アルバムを作る」をクリック

選んだ写真でアルバムを作りたいときは「選んだ写真で作る」

ライブラリの中の写真全部をアルバムに入れたいときは「全ての写真で作る」

「GO!」をクリック

アルバムにつけたいタイトルを入力する

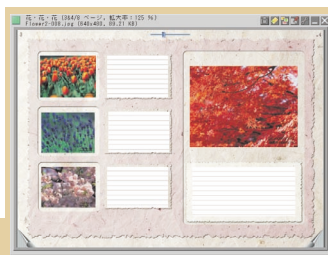
「次へ」をクリック

アルバムタイトルをクリック

蔵衛門デジブックの画面
できあがったアルバム。写真をクリックすると、写真が大きく表示される。写真の横のコメント欄をダブルクリックすると、「フレームの設定」画面の「文章」タブでコメントを入力できる

蔵衛門デジブックというソフトの本棚に、アルバムとして並んだ状態

をクリック

レイアウトを変更した例

アルバムをみんなに見せよう

アルバム作成ソフトがないパソコンでも見られるプレゼント用アルバム

さて、蔵衛門デジブックで作ったアルバムは、ハードディスクの中の本棚に並んでいるので、パソコンの前に座ればいつでも見ることができます。でもせっかく作ったのだから、他の人にも見てもらいたいですよね。

そんなときは、アルバムを見る機能とアルバムをひとつにまとめたファイルを作ってしまうのです。

蔵衛門デジブックで、プレゼント用のアルバムを選んだら「ビューワ出力」を行います。すると、指定したフォルダに贈り物の絵柄のアイコンが出てきます。

これが、「見る機能付きアルバム」。蔵衛門デジブックが入っていないパソコンに移しても、見ることのできるアルバムです。

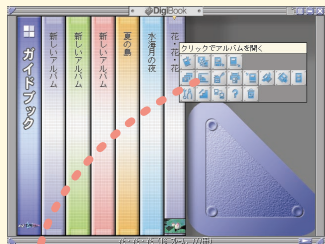
CDにコピーして、友達に見せよう

アルバムの出力ができたら、アルバムを出力したフォルダの中身をCDにコピーしてプレゼントしましょう。

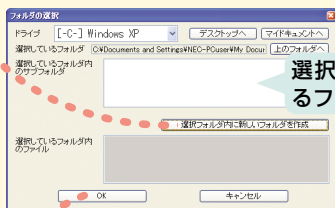
受け取った人は、贈り物アイコンをダブルクリックするだけで、アルバムを見ることができます。

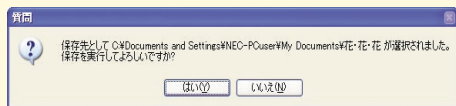
蔵衛門デジブックの使い方は、「サポートナビゲーター」・「ソフトの紹介と説明」・「ソフト一覧」にもあります。

■ プレゼント用アルバムの作り方

蔵衛門デジブックを開き、CDに書き込みたいアルバムのタイトルの上にマウスポインタを置く

「ビューワ出力」をクリックし、「ビューワを出力」をクリック

「確認」が表示されたら「はい」をクリック

「選択フォルダ内に新しいフォルダを作成」をクリックして、名前を入力し、フォルダを作る（作ったフォルダ内に出力されます）

選択しているフォルダ

「OK」をクリック（選択しているフォルダに保存される。他のフォルダに保存したいときは、ドライブやフォルダを選ぶ）

「はい」をクリック

「ビューワ出力が完了しました。」と表示されたら「OK」をクリック

GVIEWER

このアイコンをダブルクリックすると保存したアルバムが表示される

作成したフォルダ（または「フォルダの選択」で選んだフォルダ）の中にアイコンができているので、このアイコンを含めたフォルダの中身を、CDやDVDにコピーする

写真を見る

写真をパソコンから持ち出す

CDにフォトライブラリのスライドショー

フォトライブラリの中の写真を使って、ビデオCDの写真集を作ることもできます。

CDにしておけば、どこにでも持っていけて、たくさんの人に見てもらえます。また、旅行や記念行事の写真などは、参加者分のコピーを作って、参加者全員に配ることもできます。

「SmartHobby」ではスライドショー形式のCD／DVD写真集を作ることができます。BGMを付けたり、複数のライブラリやビデオ画像を入れて、タイトルやメニューを付けることもできます。

できあがったCDは、「WinDVD」で再生できます。

バックアップ（オリジナルデータを誤って消去したときなどのためにデータのコピーを保管しておくこと）として使ったり、ハードディスクから消してCDで整理するために写真をそのままのデータで保存しておきたいときは、「RecordNow!」を使います。

softnavi ソフトが見つかる ソフトナビゲーター

▼ 写真

▼ 写真を楽しむ

▼ 写真を見る

▼ SmartHobby

▼ 起動する

▼ ビデオCDを作る

▼ ビデオCDで写真集を作る

▼

CDに入れたい写真が入っているライブラリをクリック

CDに入れたい写真をクリック（青い枠で囲まれる）

「GO!」をクリック

次の画面で、他の写真やBGMを追加したり、タイトルを付けたりする

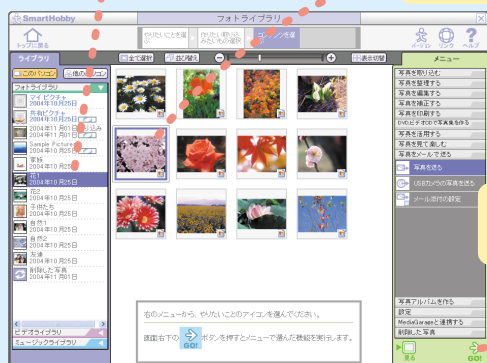
▼

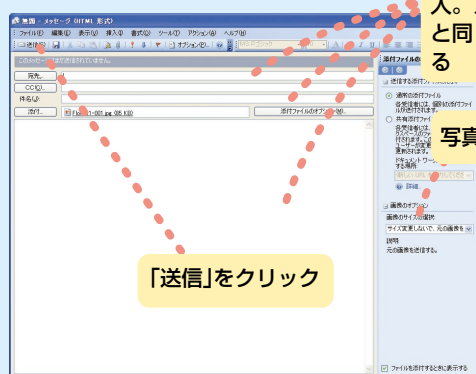
未使用のCD-RをCD/DVDドライブにセットして、「書き込み開始」をクリック

写真をメールで送るには

ライブラリの写真を送る

フォトライブラリの中から、ちょっといい景色の写真を、仲良しのあの人に見せてあげたい。子供や孫のかわいい笑顔を友達に自慢したい。

そんなとき、さりげなく近況メールに添えて送ってみてはどうでしょう。送りたい写真を選ぶだけで、写真を添付したメールを出すことができます。

フォトライブラリで写真を選び、写真をメールで送る操作をすると、メール作成の画面が開くので、タイトルや宛先を書き込んで、送信してください。

ただし、写真付きのメールを送るのはパソコンのメールアドレスにしましょう。携帯電話のメールは、写真を受け取れなかったり、受け取れる写真に制限があったりするので、パソコンのメールに送るのが安全です。

メールの添付ファイルについては27ページも参考にしてください。

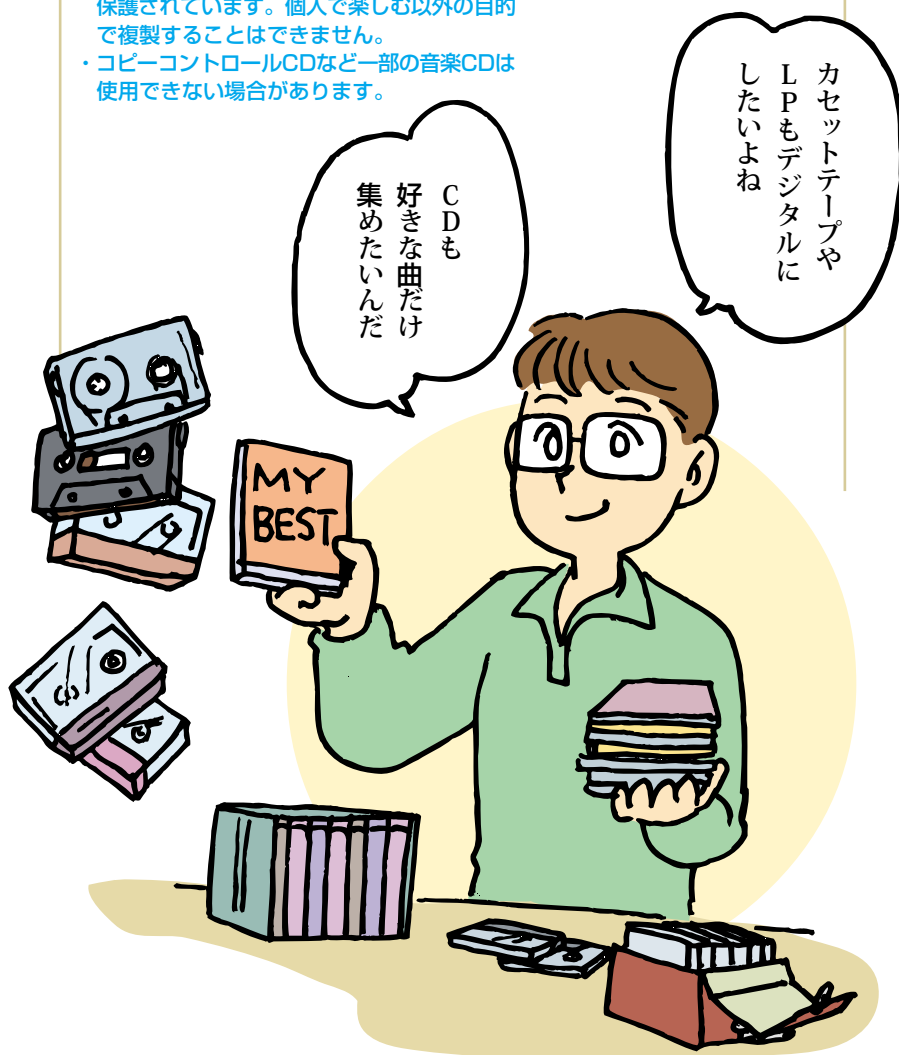
■ 写真をメールに添付して送る

softnavi ソフトが見つかるソフトナビゲーター
▼
写真
▼
写真を楽しむ
▼
写真を見る
▼
SmartHobby
▼
起動する
▼
メールに添付する
▼
写真を送る
▼

アウトルック 2003のメール作成画面

音楽を聴く

パソコンをオーディオに使う

・音楽CDなど、市販のCDは、著作権によって保護されています。個人で楽しむ以外の目的で複製することはできません。
・コピーコントロールCDなど一部の音楽CDは使用できない場合があります。

パソコンには、ダテにCDの差込口がついてるわけではありません。ソフトをインストールしたり、ワープロのファイルを保存したりするだけじゃなくて、音楽CDだって聴けるのです。
さらに、パソコンなら、お気に入りの曲だけを集めたオリジナルCDを作ったりもできるんです。

カセットテープの音をCDに焼き直す
好きな曲を一枚のCDにする

たとえば、今まで録音したカセットテープはどうしていますか? カセットテープでは劣化が心配です。パソコンを使えば、カセットテープやレコードの音をCDに録音することができるんです。
好きな曲を一枚のCDに集めたいと思ったことはありませんか? パソコンなら、CDに入っている曲を集めて、マイフェイバリットCDを作ることができます。ラベルもデザインしてプリントすれば、自分だけのCDが楽しめます。

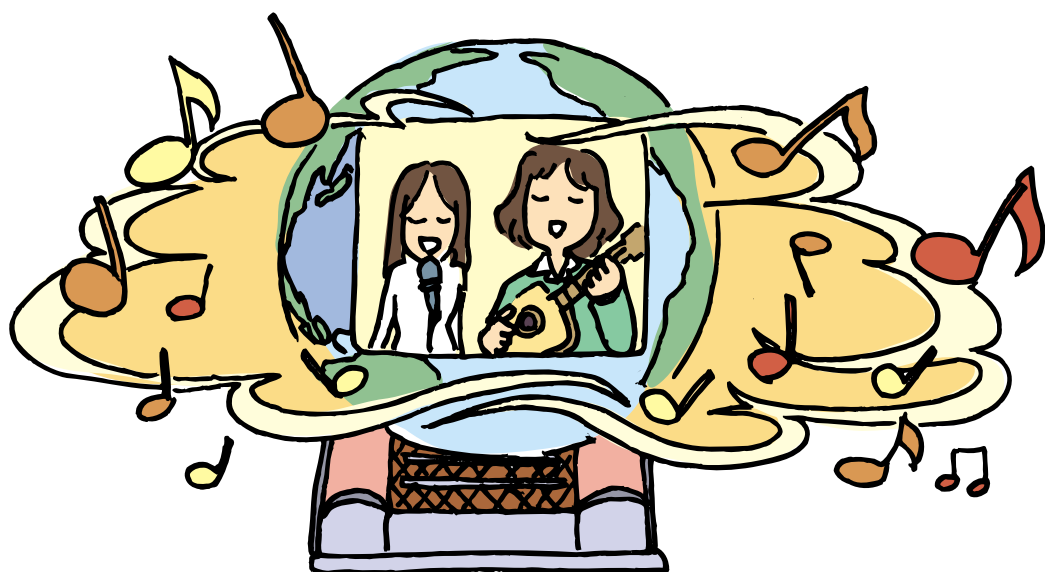
さらに世界が広がる音楽ライフ

さらに本領発揮の使い方もあります。ハードディスクをオーディオライブラリにすることができるんです。

「MediaGarage」を使うと、ハードディスクに入っている曲を一括管理してくれます。たくさん録りためておいても、アルバムタイトル別はもちろん、アーティスト別、ジャンル別など、簡単にリストアップができるので、もう「あの曲どのアルバムに入ってたっけ？」と、CDジャケットをひっくりかえしてさがす必要がないのです。

ハードディスクに曲を入れる方法は、81ページで説明しています。

CDだけじゃないインターネットにも豊富な音源が

手持ちのCDからハードディスクに録音してもいいし、インターネットにつなげば、わざわざCDを買いにいかなくても、ダウンロードサービスで曲を購入できます。

ＢＩＧＬＯＢＥ ＭＵＳＩＣ（http://music.biglobe.ne.jp）のように、曲のダウンロード、CDの購入などのほかに、ビデオクリップや曲の試聴ができるところもあります。

自分の部屋でライブが見られるオンラインコンサート

ブロードバンド接続なら、オンラインコンサートという新しい楽しみ方もあります。

自分の部屋でライブを見られるのだからファンにはうれしい話です。ロックやポップスだけでなくクラシックコンサートの配信も増えています。海外のコンサート会場のアーティストと自宅で第九をいっしょに歌うのも楽しそうですね。

どうでしょう、音楽の世界がいっそう広がりそうな気がしてきませんか？

パソコン内蔵スピーカーでは今ひとつ物足りないというかたは、音声出力端子と外部スピーカー（または光デジタルオーディオ出力端子と光デジタル対応スピーカー）を接続して音を出すことができます。

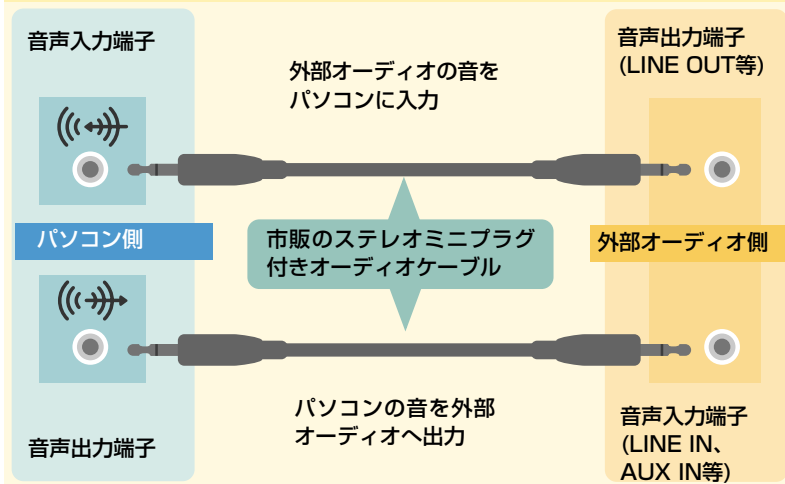
音楽を聴く

外部機器と接続する

すでに持っているオーディオ機器を、パソコンにつないでみましょう。

たとえば、MDやカセットなどのコンパクトプレーヤーをつなげば、パソコンはスピーカー代わりになります。今までヘッドフォンで聴いていた音楽を、みんなで楽しむことができます。MDやカセットから音楽を取り込んで、CDレコーダーとして使うこともできます。

また、パソコンをプレーヤーにして、オーディオ機器で音を聴くこともできます。最新の光デジタルオーディオ出力に対応したモデルなら、高音質のデジタル出力ができるので、パソコンに入れた音楽ライブラリやインターネットで見つけたサウンドを、迫力ある音で楽しむこともできます。

外部オーディオ機器と接続

音声入力／出力端子

音声出力端子は、パソコンから外部に音を出力するための端子です。パソコンで再生した音を、外部のオーディオ機器のスピーカーから聴いたり、テープやMDへ録音するときに使います。

音声入力端子は、外部の音をパソコンに取り込むための端子です。パソコンをスピーカー代わりにして音楽を聴くときは、ケーブルを接続して音が聴けます。

レコードやテープなど、アナログの音をパソコンに取り込むときは、音声をアナログからデジタルに変換するだけでなく、ノイズをカットしたり、これらの作業を管理する機能がある、市販のオーディオCD制作ソフトを使うと便利です。

ソフトによっては、外部との音のやりとりにUSB接続を使うものもあります。

音量を画面から調整する

スピーカーから出る音を大きくしたいときは、「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」を起動して調節してみましょう。詳細設定を選ぶと「ボリュームコントロール」が起動して、入力端子からの音だけ大きくしたいというような、さらに細かい調整をすることができます。

音量などを調節する画面

クリックやドラッグで音量を調整

チェックをつけるとタスクバーの中にアイコンが常設され、音量調節ができる

クリックすると、「ボリュームコントロール」が起動する

画面はモデルによって異なる場合があります

デスクトップの「スタート」-「コントロールパネル」-「サウンド、音声、およびオーディオデバイス」-「サウンドとオーディオデバイス」の順にクリックすると起動する

光デジタルオーディオ機器と接続

光デジタルオーディオ(S/PDIF)出力端子(光ミニ端子(角形または丸形))市販の光デジタルオーディオケーブルを接続する

デジタルオーディオ機器(光デジタル入力に対応していない場合、変換ユニットが必要)

光デジタルオーディオ出力端子(S/PDIF)(搭載モデルのみ)

パソコンの音源を光デジタル信号で外部機器へ出力するための端子です。

高品質で確実にデータ転送できますが、接続先のオーディオ機器が光デジタル入力に対応している必要があります。

接続には市販の光デジタルオーディオケーブルを使います。

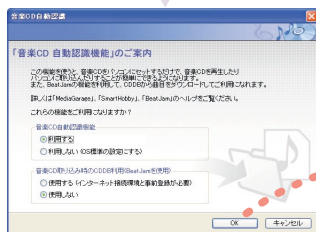
CDを楽しみつくす

パソコンを
オリジナルジュークボックスに

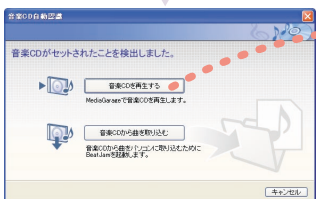
音楽CDをCD/DVDドライブにセットしてみましょう。「音楽CDを再生する」を選ぶと、「MediaGarage」が起動します。この画面からまるでCDプレーヤーを操作するように、曲をとばしたり音量を調整したり、自由に操作して再生することができます。

1

音楽CDをCD/DVDドライブにセット

2

SmartHobbyの「音楽CD取り込み設定」画面が起動（はじめて音楽CDを入れたときのみ）

「OK」をクリックして、表示される画面で「OK」クリック

3

「音楽CDを再生する」をクリック

4

リモコンの【決定】を押す、またはマウスでクリック

5

音量を調節

操作ボタン

ハードディスクに録音しておけば いつでも聴ける

ワンタッチでCDからハードディスクに録音ができます。これで、CDをラックからさがして取り出し、CDプレイヤーにセットする手間がいらなくなります。ライブラリに収まった曲は、アーティスト別やジャンル別、アルバム別など自由に検索できるので、聴きたい曲を簡単にさがし出すことができます。

BeatJamの使い方は、BeatJamのヘルプをご覧ください。

●ハードディスクに録音する

前のページの手順3で「音楽CDから曲を取り込む」を選ぶと、「BeatJam」が表示される

録音したい曲にチェックをつける（はじめは全曲にチェックがついているのでいらないものをはずす）

「録音」をクリック

選んだ曲がハードディスクに録音される

選んだ曲のリストと録音状態が表示される

CDDBはインターネットの音楽データベース

CDDBは、CDのタイトル、アーティスト名、曲名などの情報が入った音楽CDのデータベースです。

BeatJamは、「CDDB」ボタンをクリックすると、インターネットを使ってCDDBからパソコンにセットされているCDの情報をさがし出し、画面に表示します。

市販されているCDの多くは登録されていますが、登録されていないものもあります。

夢中になってて夜中になってしまった!?

周囲の状況に関係なく音楽を聴きたいときは、手持ちのヘッドフォンをヘッドフォン端子につないで聴くことができます。太いプラグのヘッドフォンを使うときは、ステレオ標準プラグからステレオミニプラグに変換するアダプターを使ってください。

お気に入りCDを作る

自分でチョイスした
マイフェイバリットCDを作る

何枚ものCDから好きな曲だけ集めて、お気に入りCDを作ることも、パソコンなら簡単にできます。

まず、好きな曲が入ったCDを集め、録音したい順番に並べておきます。書き込むCD-Rの容量で録音できる曲数も変わります（700MBで約80分、650MBで約74分）。ギリギリいっぱいまで入れたいときは、選んだ曲が合計して何分になるかを計算しながら選曲してください。

次に、「RecordNow!」を起動して、録音したい曲を登録、曲が全部揃ったら、新しいCD-Rをセットして一気に書き込みます。

できあがったCDは、普通のCDプレーヤーでも再生できます。

RecordNow!の使い方は、「サポートナビゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフト一覧」にもあります。

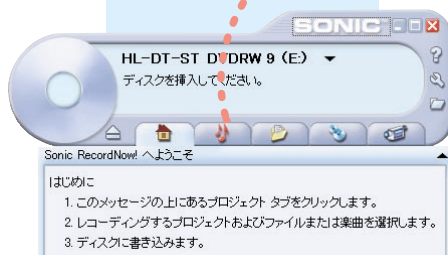
softnavi
ソフトが見つかる
ソフトナビゲーター

▼
音楽
▼
音楽を楽しむ
▼
オリジナルCDを作る
▼
RecordNow！
▼
起動する
▼

（オーディオプロジェクトタブ）をクリック

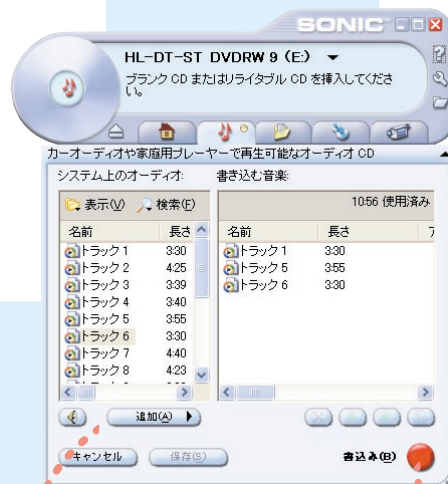
SONIC
HL-DT-ST DVDRW 9 (E:)
ディスクを挿入してください。
Sonic RecordNow! へようこそ
はじめに
1. このメッセージの上にあるプロジェクト タブをクリックします。
2. レコーディングするプロジェクトおよびファイルまたは楽曲を選択します。
3. ディスクに書き込みます。

▼

「カーオーディオや家庭用プレーヤで再生可能なオーディオCD」をクリック

SONIC
HL-DT-ST DVDRW 9 (E:)
ブランク CD またはリライタブル CD を挿入してください。
カーオーディオや家庭用プレーヤーで再生可能なオーディオ CD
システム上のオーディオ:　書き込む音楽:
表示(V)　検索(F)　10:56 使用済み

名前	長さ
トラック 1	3:30
トラック 2	4:25
トラック 3	3:39
トラック 4	3:40
トラック 5	3:55
トラック 6	3:30
トラック 7	4:40
トラック 8	4:23

名前	長さ
トラック 1	3:30
トラック 5	3:55
トラック 6	3:30

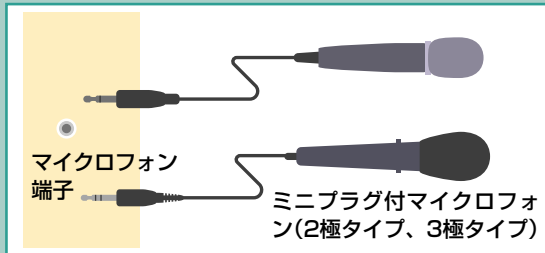
追加(A)　キャンセル　保存(S)　書込み(B)

①音楽CDをCD/DVDドライブにセットし、曲を選んで「追加」をクリック。選んだ曲が右側に表示される

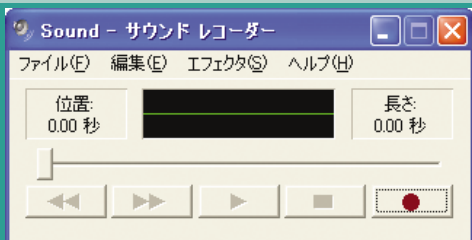
②欲しい曲をすべて追加したら、次のCDに入れ替えて、同じ操作を行う

③すべての曲を追加したら、未使用のCD-Rをセットして、「書込み」をクリック

生の音をパソコンに録音

すでに録音されているCDからではなく、市販のマイクを接続して生の音をパソコンに取り込んで、ファイルとして保存することができます。マイクをマイクロフォン端子に差し込み、ボリュームコントロールで取り込む音量を調節してから、サウンドレコーダーで取り込みます。できたファイルを使って、エコーをかけたり速度を変えたりミキシングしたりといろいろ遊ぶことができます。

また、市販の日本語音声認識ソフトをパソコンに組み込めば、マイクロフォンに音声を入れるだけで文字入力や操作ができます。キーボードが苦手だが文書をたくさん打ちたい、というときなどに便利です。

画面はモデルによって異なる場合があります

録音する音量は、「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「エンターテイメント」-「ボリュームコントロール」で、マイクの欄のつまみを上下して調整（「マイク」が表示されていないときは「オプション」-「プロパティ」の音量調節で「録音」を◉にして、「表示するコントロール」欄の「マイク」にチェックがついていることを確認して「OK」をクリック）

「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「エンターテイメント」-「サウンドレコーダー」画面の●で録音が開始される

画面はモデルによって異なる場合があります

すでにパソコンに取り込んである音楽を集めてお気に入りCDにしたいときは、SmartHobbyからも操作できる。トップメニューで「音楽CDを作る」をクリック

書き込みが終わったら「完了」をクリック（もう一枚同じCDを作りたいときは「もう1枚作成」をクリック）

ビデオ・テレビを録る

デジタル映像ワールドにようこそ！

■この章(84〜95ページ)は、テレビ機能に関するページです。この章で書かれている機能は、TVモデル、AirTVモデルでだけ使えます。
■ソフトは、かんたんAV視聴ソフト「MediaGarage(メディアガレージ)」とTV視聴・録画ソフト「SmartVision(スマートビジョン)」を使って説明しています。MediaGarageのくわしい使い方は『MediaGarage操作ガイド』をご覧ください。
SmartVisionのくわしい使い方は、TVモデルの場合は『TVモデルガイド』AirTVモデルの場合は『AirTVガイド』をご覧ください。

あなたがテレビ放送や録画物などから取り込んだ映像や音声は、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

あなたのテレビ&ビデオ生活は今日から一新！

TVモデルのパソコンをゲット。おめでとう、あなたはこれでもう家族のチャンネル争いとは無縁です。おまけに、このテレビには番組ガイドまでついているので、新聞の番組欄ももういりません。それだけではありません。テレビとくれば録画。そう、これもあなたのもの。

DVDハードディスクレコーダーをご存知ですか？　ビデオテープではなく内部のハードディスクに大量の番組を録画して、必要な番組だけDVDにダビングできるすぐれものです。ビデオデッキは格段の進歩をとげました。

でも、パソコンにはもともとハードディスクが内蔵されているのです。デジタルだから、欲しいシーンだけピックアップするのも簡単だし、画質も劣化しません。

「二台のビデオデッキをつないで、カウン

テレビを見てみよう

マウスで操作するとき

softnavi ソフトが見つかる ソフトナビゲーター
▼
映像
▼
テレビ・ビデオ
▼
テレビを見る・録画予約する
▼
MediaGarage
▼
起動する
▼
テレビ
▶▶▶

リモコンで操作するとき

▼

マウスを動かす ▼ 画面切換ボタンを押す

今見ている番組に関する情報や操作の方法が表示される

■ テレビの操作

	リモコン	マウス
チャンネルを変える	チャンネル/番号ボタンを押す チャンネル切換ボタンの▲か▼を押す	⌃ボタンか⌄ボタンをクリックする
音量を変える	音量調節ボタンの＋か－を押す	＋ボタンか－ボタンをクリックする
巻き戻す	◀◀（巻戻しボタン）を押す	◀◀ ボタンをクリックする

マウスで操作するときは、まずマウスを動かし、画面下部に表示されたガイドで上記の操作をする

ターとにらめっこしながら、お気に入りの番組を一本のテープにまとめたけど、できた作品は画像が劣化して……」なんて苦労話は、もう過去のこと。

保存したい番組は、ビデオテープの代わりにDVDに書き込めばいいのです。

録画には、ほかにも便利な機能があります。何気なくテレビを見ていたら、お気に入りのタレントが出てきて、「しまった、この番組録っておけばよかった」なんてこともよくありますよね？

このパソコンで、「タイムシフトモード」にしておけば、見ていた番組をさかのぼったり、そこから録画することができます。使えるハードディスクの容量によって異なりますが、九〇分までさかのぼれます。

あなたが手に入れたのはたった一台のパソコン。でもその中には、テレビと番組ガイドとビデオデッキとDVDレコーダー、そしてなにより「あなただけのDVD作品」という可能性がつまっているのです。

今、見ているテレビ番組を録画してみよう

1 リモコンの録画ボタンを押す

マウスで操作するときは、マウスを動かして、ガイドの●をクリックする

画面切換ボタンを押すかマウスを動かすとガイドが表示される

2 停止するときは、リモコンの停止ボタンを押す

マウスで操作するときは、マウスを動かして、ガイドの■をクリックする

画面切換ボタンを押すかマウスを動かすとガイドが表示される

録画はハードディスクに空いていれば、次々に録画

録画はカンタンです。

テレビを見ながら、録画ボタンを押すだけ。録画した番組はパソコンの中のハードディスクに保存されます。

ビデオデッキと違って、ビデオテープを入れる必要はないし、そのテープに録画されていたものが消える心配もありません。ハードディスクが空いていれば、その空きに次々と録画されます。そのまま録画し続けるとハードディスクがいっぱいになるので、番組が終わったら停止してください。

ハードディスクにどれだけ録画できるかは、空き容量と画質によります。

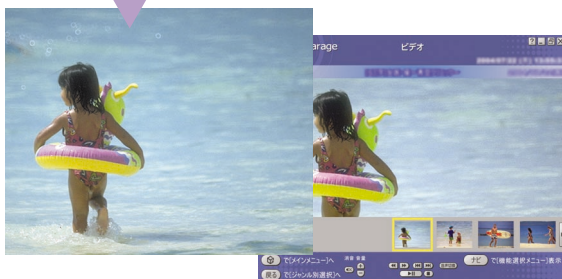
「高画質」で1時間録画すると、約3・5G（ギガ）バイト分のハードディスクを使います。「標準画質」では約1・8Gバイト、「長時間」で約950Mバイト、「超長時間」で約660Mバイトです。

再生はビデオボタンで一覧から選ぶ

さっそく録画した番組を見てみましょう。ビデオテープを使うビデオデッキでは、テープを早送りして見ながらどこに録画したかをさがしますが、このパソコンでは、リモコンのビデオボタンを押すと、録画した番組の一覧表が出るので、すぐにさがせます。

タイトルや録画した日付や時刻などが表示されます。

マウスで操作するとき

ソフトナビゲーター
▼
映像
▼
テレビ・ビデオ
▼
テレビを見る・録画予約する
▼
MediaGarage
▼
起動する
▼
ビデオ

リモコンで操作するとき

ビデオボタンを押す

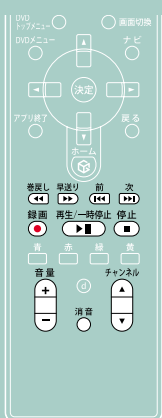
▼ボタン、▲ボタンで見たい録画を選び、決定ボタンを押す
マウスで操作するときは、番組をクリックする

画面切換ボタンを押すかマウスを動かすとガイドが表示される

見ている番組をいきなり巻き戻し!?

ドラマの山場で突然の電話。電話を切ると、もうドラマは終わって出演者の名前が次々と画面に映し出されている。

でもだいじょうぶ。「タイムシフトモード」にしてあれば巻き戻せるんです。巻戻しボタンを押せば、今、見ている番組をさかのぼって見ることができます（今まで見ていた番組に限ります）。さかのぼれる時間は、ハードディスクの空き容量によって異なりますが、最大九〇分までです。もちろん、さかのぼったところで、録画ボタンを押せば、そこから録画できます（さかのぼり録画）。

タイムシフトモードの使い方については『MediaGarage操作ガイド』をご覧ください。

ビデオ・テレビを録る

録画予約は番組表を使って

いよいよ録画の予約をしてみましょう。新聞やテレビ雑誌でGコードや時刻を調べる必要はありません。画面に表示された番組表から、録画したい番組を選ぶだけでいいのです。

最初に録画予約をするときは、録画予約のための設定が必要です。TVモデルの場合は『TVモデルガイド』、AirTVモデルの場合は『AirTVガイド』を見て設定してください。

1 リモコンの番組表ボタンを押す

マウスで操作するときは、「ソフトナビゲーター」-「映像」-「テレビ・ビデオ」-「テレビを見る・録画予約する」-「MediaGarage」-「起動する」-「番組表」、の順にクリック

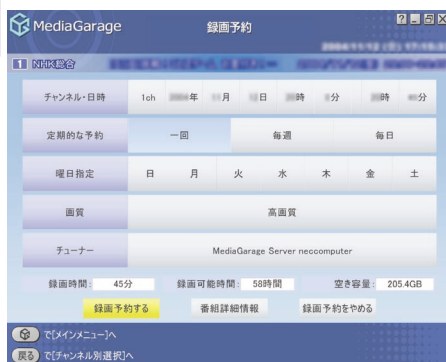
2 リモコンの▼ボタン、▲ボタンで番組を選び、決定ボタンを押す

マウスで操作するときは、番組をクリックする

番組表ボタンで、チャンネル別→ジャンル別→時間別、の順に表示のしかたが切り替わる

チャンネル別表示でのチャンネル、ジャンル別表示でのジャンル、時間別表示での時間は、►ボタン、◄ボタンで切り替わる

日付は⏭(次ボタン)、⏮(前ボタン)で切り替わる

3 チャンネルや時刻などの情報を確認する

■ 設定を変えるには

▼ボタン、▲ボタンで項目を選び、決定ボタンを押し、►ボタン、◄ボタンで設定を選び(上下に三角形が表示されたときは▼ボタン、▲ボタンで選ぶ)、決定ボタンを押す。
マウスで操作するときは、項目や設定をクリックする。

4 リモコンの▼ボタン、▲ボタンで「録画予約する」を選び、決定ボタンを押す

マウスで操作するときは、「録画予約する」をクリックする

これで録画の予約ができました。

録画予約が終わった後、パソコンの電源を切るか、省電力状態にします。どちらを選ぶかは、設定によって異なります。詳しくは『TVモデルガイド』(TVモデルの場合)、『AirTVガイド』(AirTVモデルの場合)をご覧ください。

キーワードでおまかせ録画

キーワードや条件を入力しておけば
自動的に番組をさがして録画

旅の番組は全部とっておきたいとか、オリンピック番組はすべて見たいというときがありますよね。

いくら番組表から選ぶだけだとはいっても、番組をさがして、ひとつひとつ登録していくのは、結構めんどうな作業です。

そこで活躍するのが、「おまかせ録画」です。出演者、タイトルに含まれる語句などのキーワードを入れると、それに合う番組を自動的にさがし出して、録画してくれます。

日付やジャンルで絞り込んだり、チャンネルや曜日を限定するなど、細かく指定することもできます。

おまかせ録画の設定には、TV視聴・録画ソフト「SmartVision（スマートビジョン）」を使います。

録画された番組は、他の録画と同じようにリモコンのビデオボタンを押して一覧から選んで見ます。

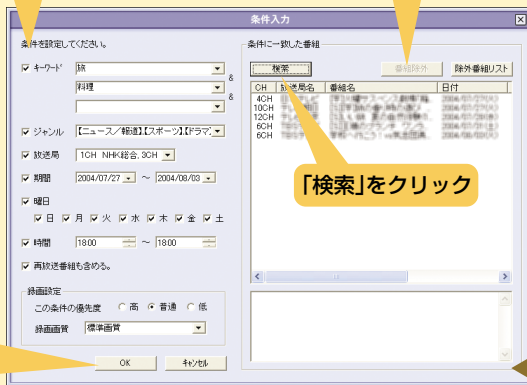
これは便利！気になる番組おまかせ録画

ソフトナビゲーター
▼
映像
▼
テレビ・ビデオ
▼
テレビを見る・録画予約する
▼
SmartVision
▼
起動する
▼
「予約＆結果リスト」をクリック
▼
「おまかせ」をクリック
▼
「おまかせ録画条件リスト」で「新規追加」をクリック

選びたい条件にチェックをつけ、条件を指定する

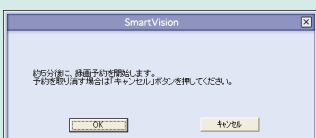
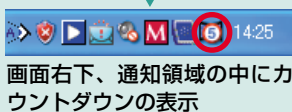
番組リストを見て、外したいものがあればクリックし、「番組除外」をクリック

「検索」をクリック

「OK」をクリック

予約時間になると

予約の時間が近づいてくると、パソコンの画面に録画開始の予告が表示されます。このときキャンセルすると予約が取り消されてしまうので注意してください。

時間になると、自動的に録画が始まります。

録画予約が始まるときにSmartVisionが起動していると、録画が終わっても、画面にはテレビがついたままになります。録画が終わったら省電力状態に戻るようにしたいときは、予約した後、SmartVisionを終了しておきましょう。

確認表示（自動的に閉じる）

画面右下、通知領域の中にカウントダウンの表示

通知領域に録画中の表示が点滅

ビデオ・テレビを録る

録画の削除はSmartVision（スマートビジョン）で

いらないファイルはこまめに削除

録画した番組は、ハードディスクの中にどんどんたまっていきます。

ビデオテープと違って、上書き録画されて消されたりしません。

ハードディスクの容量には限度があるので、DVDに保存した（94ページ参照）番組や、見終わってもういらない番組、録るには録ったが見なくてもいい番組はこまめに削除しましょう。

SmartVisionのVIDEOリストで、録画した番組を削除できます。この画面で再生もできるので、確認しながら消せます。

softnavi ソフトが見つかる ソフトナビゲーター
▼
映像
▼
テレビ・ビデオ
▼
テレビを見る・録画予約する
▼
SmartVision
▼
起動する
▼

「VIDEOリスト」をクリック

クリックして番組を選ぶ

選んだ番組を見たいときは「再生」をクリック

削除したいときは「削除」をクリック

番組の再生が始まると、自動的に「VIDEO」に切り替わる

ビデオ再生中に画面いっぱいに見たいときは、「フルスクリーン」をクリック（マウスをクリックすると元に戻る）

外部の機器から映像を取り込んでみよう

パソコンでできるのは、テレビの録画だけではありません。

ビデオカメラで撮った映像をビデオカメラとパソコンをつないで取り込んだり、ビデオテープに撮りためた映像をビデオデッキとパソコンをつないで取り込むことができます。

パソコンに入れてしまえば、再生はもちろん、編集もできるし、DVDに保存することもできます。

ぜひ、挑戦してみてください。

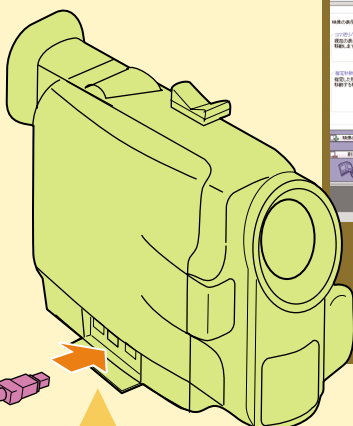
デジタルビデオカメラを接続する

デジタルビデオカメラは、IEEE（アイトリプルイー）1394（イチサンキューヨン）ケーブル（DV端子用ケーブル）を使って接続します。パソコンのIEEE1394コネクタに接続してください。

接続の仕方や、接続に必要なソフトについては、デジタルビデオカメラのマニュアルを事前によく読んで調べておきましょう。

デジタルビデオカメラとの接続

必要なもの
市販のIEEE1394ケーブル（4ピンのもの）

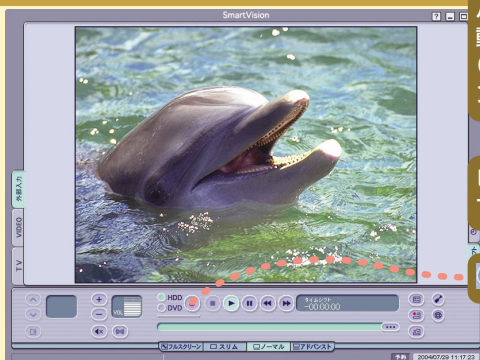
パソコンのIEEE1394コネクタにIEEE1394ケーブルを、向きに注意して差し込む。IEEE1394コネクタについては、「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンにつなげる」-「IEEE1394コネクタ」をご覧ください。

デジタルビデオカメラの映像は、このパソコンに入っている「SmartHobby」で取り込んで編集できる

ケーブルの両側を、デジタルビデオカメラとパソコンのIEEE1394コネクタ（DV端子）に差し込む

アナログビデオカメラやデッキを接続する

アナログのビデオカメラやビデオデッキとパソコンを接続して映像を取り込むときは、テレビにビデオやゲーム機器をつなぐのと同じように、市販の音声用ケーブルと映像用ケーブルを使います。

パソコンでSmartVisionを起動し、「外部入力」をクリック（AirTVモデルの場合は、チャンネル一覧の「Line1」を選ぶ）

ビデオデッキ、ビデオカメラで映像を再生する

●をクリック

録画には「SmartVision」や「MediaGarage」を使う

コピー防止信号が含まれている映像は録画（AirTVモデルは視聴も）できません。コピー防止信号が検出されると、自動的に録画作業が中止されます（「一回のみ録画可」の番組を含む）

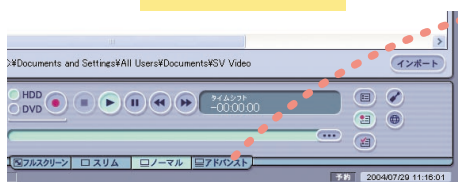
映像を編集してみよう

いらないシーンをカットする

番組を録ったあとで、「歌番組の歌っているシーンだけを集めたい」とか、「コマーシャルをカットしたい」と思ったことがありますよね。

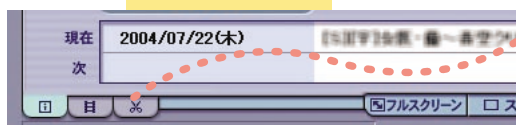
でも、いままでのビデオデッキでは、二台のデッキをつないでダビングしなくてはならないし、画質が落ちてしまいます。

ところが、この編集作業が簡単にできるのです。オリジナル映像を再生しながら、欲しい部分を指定していく。それだけで、いらない部分はカットされ、しかもほとんど画像の劣化もない新しいファイルが、編集フォルダの中に作成されます。もちろん、オリジナルの映像は、元のままの状態で残っています。

1 SmartVisionを起動する

2 「VIDEOリスト」を表示し、「アドバンスト」をクリック

3 編集したい番組を選ぶ

「再生」をクリック

再生が始まる

4 「簡易編集」をクリック

5 「一時停止」をクリックして一時停止し、欲しいシーンの先頭を表示する

つまみをドラッグすると、シーンの移動ができる

「ここから」をクリック

残したいシーンの先頭が表示される

6

つまみをドラッグして、欲しいシーンの最後を表示する

「ここまで」をクリック
選んだ画面が表示される

範囲が決定したら、「登録>」をクリック

範囲をうまく選べなかったら、「クリア」をクリックし、手順5からやり直す

残したいシーンの末尾が表示される

7

手順５・６の作業をくり返すと、切り取ったシーンの先頭画面が並んで表示されていく

8

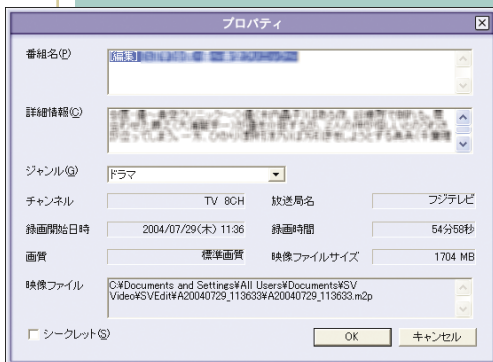
すべてのシーンの登録がすんだら、「保存」をクリック
簡易編集の進行状況が表示され、切り取ったシーンだけをつないだ新しいファイルが保存される
しばらく時間がかかることがあります

●DVD MovieWriterを使うと、さらに細かい編集ができます。

編集結果を確認してみよう

プロパティ

番組名(P)			
詳細情報(C)			
ジャンル(G)	ドラマ		
チャンネル	TV 8CH	放送局名	フジテレビ
録画開始日時	2004/07/29(木) 11:36	録画時間	54分58秒
画質	標準画質	映像ファイルサイズ	1704 MB
映像ファイル	C:¥Documents and Settings¥All Users¥Documents¥SV Video¥SVEdit¥A20040729_113633¥A20040729_113633.m2p		

□ シークレット(S)　OK　キャンセル

「プロパティ」をクリックすると、番組名や詳細情報等を変更できる

編集フォルダをクリック

ファイル(「編集フォルダ」に元の番組名で作成されている)を選び「再生」をクリック

ビデオ・テレビを録る

映像をDVDに保存しよう

手軽に作れるマイDVDで映像を保存

ハードディスクがいっぱいになると、録画やパソコンの他の作業ができなくなります。
必要な映像、保存しておきたい映像は、こまめにDVDに保存して、ハードディスクの映像は削除しておきましょう。

■ DVDの種類

DVDディスクには、現在、次の6種類がある。

・DVD-R、DVD+R

データの書き込みは1回だけ。書き替えはできない。

・DVD+R(2層式)〈対応モデルのみ〉

データの書き込みは1回だけ。書き替えはできない。約8.5Gバイトのデータを保存できる。

・DVD-RW、DVD+RW

データの書き替えができる。

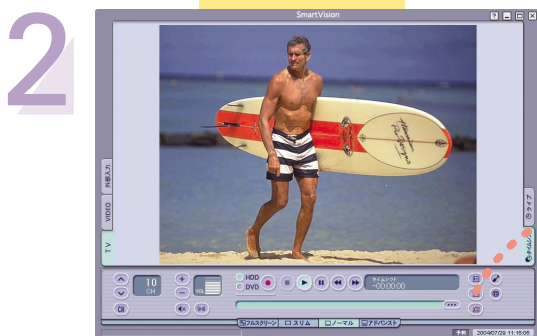
・DVD-RAM

データの書き替えができる。DVD-RAMに保存したデータは、DVDプレーヤーなどによっては見られないことがあるので要注意。

■ DVDの容量

DVDに録画できる時間は、画質によって異なる。DVD-Rでは、標準画質で約2時間、高画質なら約1時間程度。

1 DVDをCD/DVDドライブにセットする

2

「VIDEOリスト」をクリック

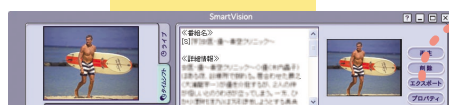
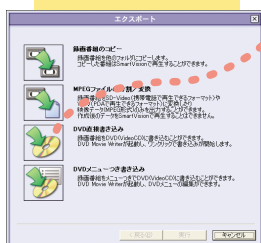
3

保存したい番組を選ぶ

編集後のファイルを選ぶときには「編集フォルダ」をクリックしてから選ぶ

容量に余裕があっても後で追加はできないので、時間内に収まるように複数の番組を選び、一度に書き込もう(Ctrlキーを押しながら番組をクリックすると、複数の番組が選べる)

4

「エクスポート」をクリック

5

「DVD直接書き込み」をクリック

「DVDメニューつき書き込み」をクリックすると、メニューをつけたり細かく編集したりできます

6

書き込むメディアの種類を選ぶ

「実行」をクリック

7

「DVD MovieWriter」が起動する

「書き込み開始」をクリック

変換確認の画面が表示されたら、「はい」をクリック
（このあと書き込みにかなり時間がかかることがあるので注意）
できあがると、自動的にディスクが出てくる

DVDを再生しよう

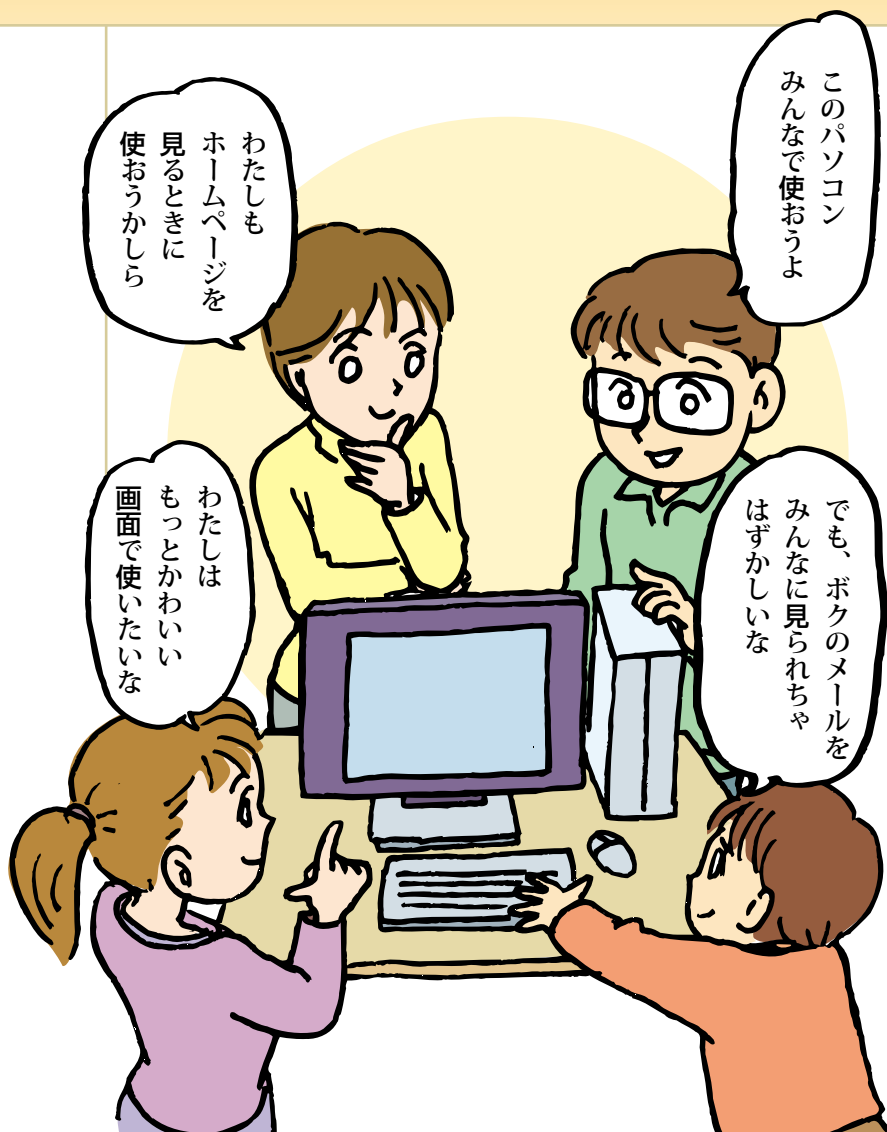
できあがったDVDはDVDプレーヤーで楽しむこともできるし、パソコンでもそのまま再生できます。市販のDVDソフトも同じ手順でパソコンで見ることができます。

CD/DVDドライブにディスクをセット

MediaGarageが起動し、DVDの画面が表示される

マウスを動かすかリモコンの画面切換ボタンを押すとガイドが表示される

みんなで使う・つなげて使う

パソコンを家族みんなで使おう

一台のパソコンをみんなで使う
二台以上のパソコンをつないで使う

パソコンは、書斎でひとりで使うものとは限りません。リビングに置けば、みんなで使うこともできます。

でも、自分の書類やメールを他の人に見られてしまったり、自分用の設定が勝手に変えられてしまうのでは、困ってしまいます。

そこで、パソコンに家族の名前を登録して、それぞれが自分用のパソコンみたいに使える方法を紹介します。それぞれ、自分のデスクトップの画面を持てるし、自分の設定でメールソフトを使えるし、自分のメールを他の人に見られる心配もありません。あなたにしか使えないフォルダも作れます。

もうひとつ、パソコンが何台かあるとき、それらをつなぐ方法も紹介しましょう。ファイルをやりとりしたり、プリンタやインターネットをみんなで使う方法です。

自分だけで使うファイルとみんなのファイル

画面を切り替えて使うと、マイドキュメントに入れたファイルやInternet Explorerの「お気に入り」やアウトルック2003の設定やメールなどは、他の人とは違うものを使うことになります。パスワードを入力しないと画面に切り替えられないようにして、フォルダを右クリックで表示されるメニューで「プロパティ」を選び、「このフォルダをプライベートにする」にチェックをつけると、他の人から見えないようにすることもできます。

逆に、みんなで使いたいファイルや、他の人に渡したいファイルは、「共有ドキュメント」というフォルダに入れてください。デスクトップの「スタート」ボタンをクリックして、「マイコンピュータ」をクリックすると表示されます。このフォルダに入れたファイルは、みんなで利用できます。

Aさんの「マイドキュメント」はAさんにしか使えない

「共有ドキュメント」、はみんなで使える

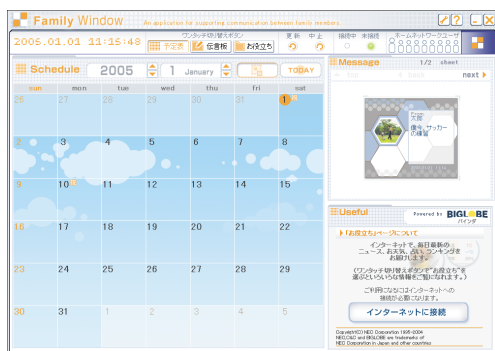
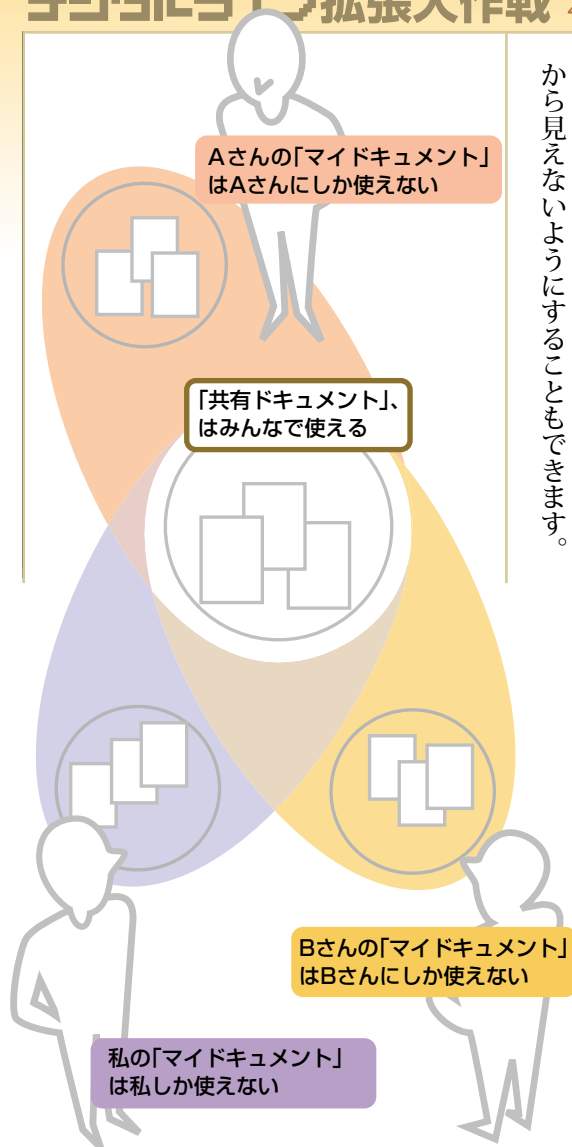
Bさんの「マイドキュメント」はBさんにしか使えない

私の「マイドキュメント」は私しか使えない

VALUESTARのファミリー機能

VALUESTARには、クリックするだけで登録したメンバーの切り替えができる「ファミリーリング」があります。

また、家族が共通して使える伝言板や予定表の機能がある、「ファミリーウィンドウ」というソフトも入っています。

家族の登録や設定は、「ファミリー環境設定ツール」というソフトを使って行います。（Windowsのユーザーアカウント機能との併用はできません）

ファミリーウィンドウは、家族の伝言板や予定表に使える。画面を切り替えて使っているときも、誰からでも見ることができる

家族を登録しよう

家族でパソコンを使い分けるためには、家族を登録する必要があります。パソコンをセットアップしたときに、誰かひとりの名前を登録しました。ここでは、その人が残りの人を登録します。

家族を登録する手順(LaVieの場合)

VALUESTARでは、この操作はおこなわないでください。

スタート
▼
コントロールパネル
▼
ユーザーアカウント
▼

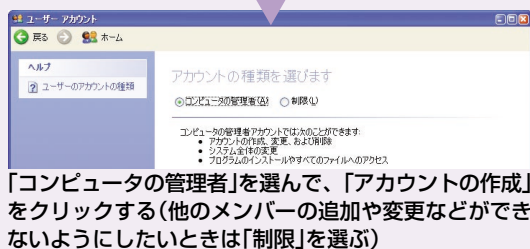
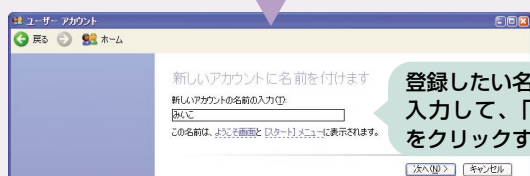
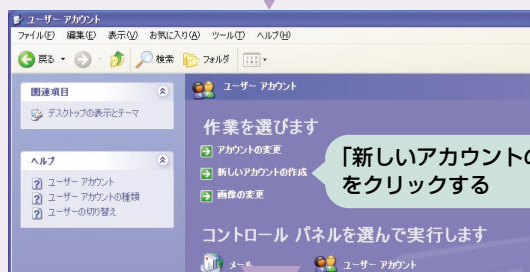
「新しいアカウントの作成」をクリックする

▼

登録したい名前を入力して、「次へ」をクリックする

▼

「コンピュータの管理者」を選んで、「アカウントの作成」をクリックする(他のメンバーの追加や変更などができないようにしたいときは「制限」を選ぶ)

▼

さらに他のメンバーを登録するときは、「新しいアカウントの作成」をクリックして上の操作をくり返す。
登録を終わるときは、右上の ☒ をクリックする

自分の画面に切り替えるには

● 電源を入れるとき

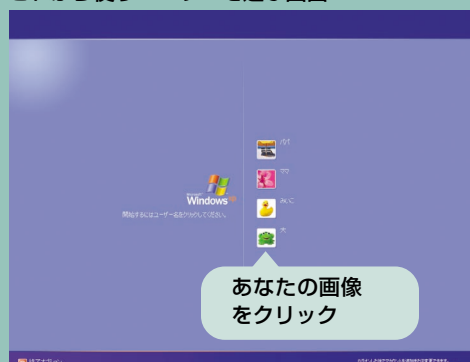
右の画面が表示されるので、あなたの画像をクリックしてください。

●他の人が使っているとき(その人の作業を終えて交代するとき)

デスクトップの「スタート」-ログオフ-ログオフの順にクリックして、右の画面であなたの画像をクリックしてください。それまで使っていた人のソフトは全部終了し、あなたの画面になります。

●他の人が使っているとき(その人がまた後で使うとき)

デスクトップの「スタート」-ログオフ-ユーザーの切り替えの順にクリックして、右の画面であなたの画像をクリックしてください。それまで使っていた人のソフトは使用中のままなので、あなたがパソコンを使い終わったら、同じ操作をして、続きの作業ができます。

これから使うユーザーを選ぶ画面

ログオフとは？パソコンの使用を終えること。何人かで使っているときは、電源を切らずに、その人の使用だけを終了させることができる。

VALUESTARのファミリー機能

VALUESTARでは、「ファミリー環境設定ツール」を使って家族を登録します。登録は、管理ユーザー（最初のセットアップのときに登録した人）の仕事です。

「ファミリー環境設定ツール」、「ファミリーリング」については、それぞれのヘルプをご覧ください。

自分の画面に切り替えるには

設定・サポート
▼
パソコンの設定
▼
PCの環境を設定する
▼
ファミリーリング
▼
起動する

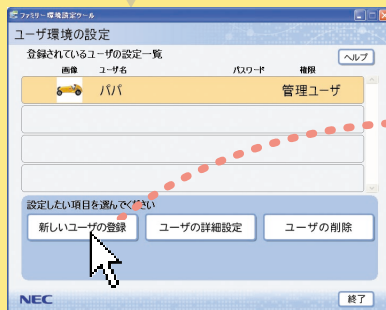
ファミリーリングに ↖ を持っていくと、ファミリーリングが大きくなって、他のユーザーが表示されます

▲▼をクリックすると、表示されていないユーザーが表示されます

●他の人が使っているときに、ファミリーリングの自分の画像をクリックすると、そのままあなたの設定に切り替わります。それまで使っていた人の作業は保持されるので、その人のボタンを押せば、続きの作業をすることができます。

●それまで使っていた人の作業を終了して交代したいときは、ファミリーリングのそれまで使っていた人の画像（中央の画像）をクリックしてください。その人の作業が終了して、ユーザーを選ぶ画面が表示されるので、あなたの画像をクリックしてください。

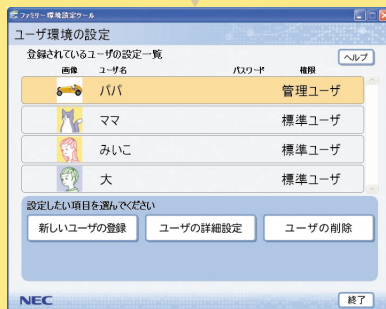
●ファミリーリングはいちど起動すると、次からは自動的に起動するようになります。

設定・サポート
▼
パソコンの設定
▼
家族のユーザー環境を設定する
▼
ファミリー環境設定ツール
▼
起動する

「新しいユーザの登録」をクリック

登録したユーザーの設定を変えたいときは、「ユーザの詳細設定」をクリックします

クリックするとユーザー名を変えられる

クリックすると画像を変更できる（USBカメラで撮った顔写真を登録することもできる）

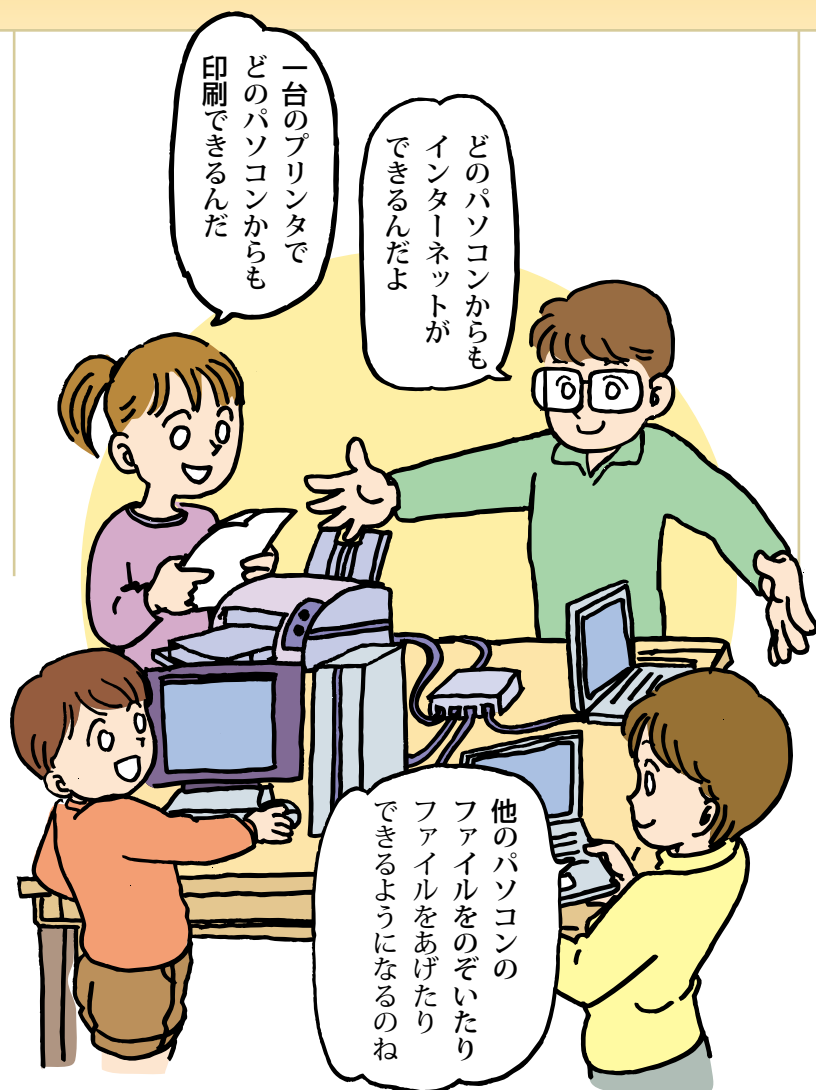
設定が終わったら「OK」をクリック

さらに他のユーザーを登録するときは、「新しいユーザの登録」をクリックして、上の操作をくり返す
登録を終わるときは「終了」をクリックする

みんなで使う・つなげて使う

みんなのパソコンをつないで使おう

どのパソコンからも
インターネットが
できるんだよ

一台のプリンタで
どのパソコンからも
印刷できるんだ

他のパソコンの
ファイルをのぞいたり
ファイルをあげたり
できるようになるのね

ネットワークでできること

パソコンが二台以上あるときは、ネットワークケーブルでつないで、ホームネットワークにすることができます。

ホームネットワークにすると、インターネットの一本の回線をみんなで使えたり、一台のプリンタをみんなで使えるなど、いろいろんな便利なことができます。印刷するたびに、プリンタのケーブルを別のパソコンにつなぎかえたりしなくていいのです。

他にも、パソコン同士で簡単にデータをあげたりもらったりできるようになります。フロッピーディスクやメモリーカードを使わなくても、フォルダからフォルダにコピーするように、ファイルやフォルダをパソコンからパソコンへ移すことができます。

他のパソコンのデータをバックアップすることもできます。大切なデータを他のパソコンにコピーしておけば、間違って削除してしまったときも、バックアップしたときのデータに復旧できます。

ケーブルをつないだら「ホームネットワークアシスタント」で設定

ホームネットワークにするには、それぞれのパソコンをLANケーブルか(104ページ参照)無線LANで接続した後、ネットワークの設定が必要です。

「ホームネットワークアシスタント」を使うと、表示される画面に順番に答えていくだけで設定できます。

ただし、「ホームネットワークアシスタント」は、OSや回線、プロバイダによって使えない場合があります。『準備と設定』の「第7章 前に使っていたパソコンと一緒に使いたいかたへ」を見て、使える条件を確認してください。

「ホームネットワークアシスタント」を使えない場合は、「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「LAN」を見て、設定してください。

バラバラだったパソコンが、ネットワークでつながって、格段に便利になります。ぜひ試してみてください。

ホームネットワークとそのための準備についての説明を見る

ホームネットワークの設定を行う

問題が起きたときにご覧ください

softnavi ソフトが見つかる ソフトナビゲーター

メール・インターネット

ホームネットワークの利用

ホームネットワークを構築する

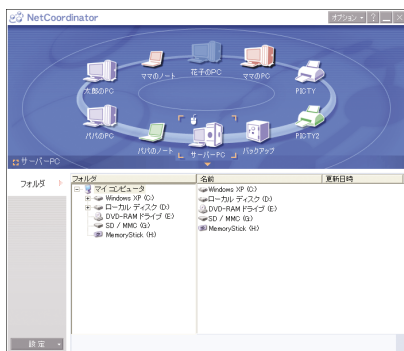
ホームネットワークアシスタント

起動する

「ホームネットワークアシスタント」を使うと、画面に順番に答えていくだけで、ホームネットワークの設定ができる

「ネットコーディネーター」でネットワークを上手に使う

VALUESTAR TX、VALUESTAR TZには、「ネットコーディネーター」というソフトが入っています。このソフトを使うと、ネットワークでつながっているパソコンやプリンターが起動しているかを確認できます。ファイルのコピーや定期的なバックアップの設定などの機能もあります。

ネットコーディネーターは、相手側のパソコンにもインストールする必要があります。くわしくは、「ネットコーディネーター」のヘルプをご覧ください。

「ネットコーディネーター」の画面。ネットワークでつながっているパソコンやプリンタが上半分に表示される。パソコンを選ぶとそのパソコンのフォルダが下半分に表示される

周辺機器を取り付ける

周辺機器でパソコンの機能を拡張する

パソコン本体に取り付けて、そのパソコンがもっていない機能を付加してくれるものを周辺機器（デバイスともいいます）といいます。

周辺機器には、パソコンの外側にあるコネクタにつなぐもの（「外付け」といいます）と、パソコンのフタを開けてパソコンの中に取り付けるもの（「内蔵する」といいます）があります。外側のコネクタにつなぐデジカメやデジタルビデオカメラ、音楽プレーヤーなども、パソコン側から見ると周辺機器になります。

周辺機器を買い足すことで、パソコンの機能を増やせます。

どんなものがあるか調べて上手に使ってください。

周辺機器の選び方

●目的を決めて機器を選ぶ

何をしたいか、目的をはっきりさせて、その目的に合った周辺機器を購入してください。そのとき、その周辺機器がこのパソコンで使えるものかどうかを、必ずその周辺機器のメーカーに確認してください。

■カタログやパッケージに、「PC98-NX」で使える（対応している）という表記と「Windows XP」で使えるという表記があれば、ほとんどの場合、このパソコンで使えます。「ＰＣ９８-ＮＸ」のかわりに「Windowsパソコン」、「PCAT互換機」で使えるという場合も、多くの場合は使えます。

■ また、「Windows XP」のかわりに「Windows 98」、「Windows Me」、「Windows 2000」でも、使えることがあります。

■調べてもよくわからないときは、その周辺機器のメーカーの問い合わせ窓口に、このパソコンのメーカー名（NEC）と型名を伝えて調べてもらってください。

●購入する

購入するときは、お店の人にこのパソコンの型名（パソコン本体に貼られたシールをご覧ください）とOS「Windows XP（ウィンドウズ エックスピー）」と、どんなことをしたいかを伝えてください。

また、ケーブルや接続キットなど、その機器を使うために別売の製品が必要なことがあります。最低限必要なものはいっしょに購入した方がいいでしょう。

プリンタを買うときの用紙やインクなど、消耗品もそろえておけば、パソコンにつないだときに、すぐに使えます。

●周辺機器を取り付ける

周辺機器を取り付けるときは、周辺機器のマニュアルを読みながら、その手順にしたがって作業してください。

取り付けの作業は、製品によっていろいろな順番があるので、マニュアルの通りにおこなった方が、安全で確実なだけでなく、効率的です。

また、いくつかの周辺機器を取り付けるときは、一度に作業せず、ひとつ取り付けたら使えるようになったかどうかを確認して、それから、つぎの機器を取り付けるようにしてください。そうしないと、うまく使えるようにならなかったときに、どれに問題があるのかがわかりません。

■周辺機器の取り付けには、ソフト（ドライバ）のインストールが必要なことがあります。

■インストールのときに、「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージが表示されるときは、ドライバがWindows XPに対応していない可能性があります。周辺機器のメーカーに「Windows XPのデジタル署名に対応したドライバを入手できないか？」または「このメッセージを無視してインストールしても大丈夫か？」を問い合わせてください。

■周辺機器を取り外すとき

周辺機器を取り外すときは、その機器のマニュアルに書かれている手順にしたがってください。

USBやIEEE1394でつなぐ機器やPCカードは、原則として、パソコンの電源を入れたまま、とくに取り外す準備をしないで取り外すことができますが、画面右下にが表示されるものは、左のように操作しないとパソコンが正常に動かなくなることがあります。

は隠れていることがあるので、をクリックして確認してください。

15:12

ダブルクリックする

ハードウェアの安全な取り外し

取り外す周辺機器をクリック

「停止」をクリック

ハードウェア デバイスの停止

取り外す周辺機器を確認して、「OK」をクリック

のところに「○○○は安全に取り外すことができます。」と表示されます。機器を取り外してください。

周辺機器を取り付ける

このコネクタにこの周辺機器を

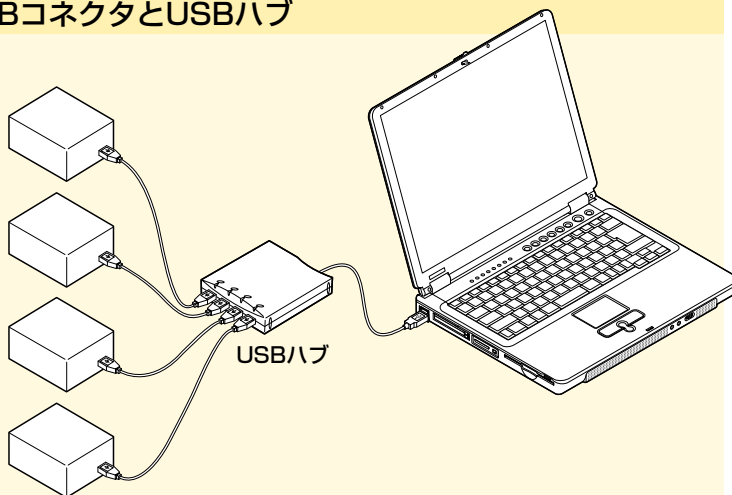
周辺機器は、パソコン本体の背面や周囲のコネクタやスロットにつなぎます。コネクタは、コネクタの近くに刻印されているマークで見分けてください。

■USBコネクタ

キーボード、マウス、プリンタ、スキャナなどにUSBコネクタにつなげるものがあります。コネクタの数が足りないときは、USBハブを使って、分岐させることができます。

USBには、1・1というバージョンと、それより格段に転送速度が速い2・0というバージョンがあります。このパソコンでは両方のバージョンが使えます。

■IEEE1394（アイトリプルイー イチサンキュウヨン）コネクタ

デジタルビデオカメラや外付けハードディスクなどをつなぐときに使います。

DV（ディーブイ）端子、i・Link（アイリンク）端子、FireWire（ファイアワイア）端子ともいいます。

接続のためには、市販のIEEE1394ケーブルが必要です。IEEE1394コネクタには、6ピンのものと4ピンのものがあるので、パソコンの端子と周辺機器の端子の形状に合ったものを買ってください。

二台のパソコン同士をIEEE1394ケーブルでつないで、ホームネットワークの設定をすると、プリンタやファイルを共有したり、データを移動したりできます。

USBコネクタとUSBハブ

■LAN（ラン）コネクタ

ブロードバンド端子ともいいます。

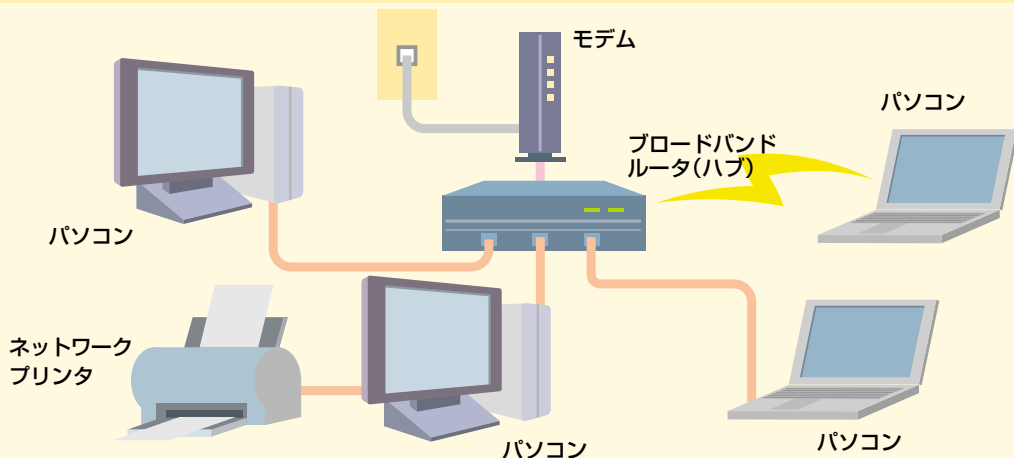
ケーブルテレビやADSL（エーディーエスエル）モデムなどのブロードバンドの機器をつなぐときや、パソコン同士をつないでLAN（ラン）を作るときに使いま

す。（ブロードバンド回線の接続やLANの作り方については、『準備と設定』をご覧ください）

二台以上のパソコンを、ケーブルでつないで作るネットワークをLANといいます。LANを使うと、ひとつのパソコンから他のパソコンのファイルを使えるようになります。また、ネットワークの中の他のパソコンにつながっているプリンタを使って印刷をしたりできます。

三台以上のパソコンをつないでLAN（構内ネットワーク）を作るときは、ハブやスイッチングハブという機器が必要です。ブロードバンド回線に複数のパソコンを接続するためにはブロードバンドルータが必要です（ブロードバンドルータはハブの役割もします）。

LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの二種類があります。二台のパソコンを直接つないでLANを作るときに限り、クロスケーブルを使います。これ以外の場合は、ストレートケーブルを使います。

LAN・ブロードバンドの接続

LANケーブルやハブ、ルータは市販のものを使ってください。

■PCカードスロット

PCカードは、カードサイズの小型の周辺機器です。PHS電話機の機能を持つものや、データの保存や移動のためのメモリ機能を持つものなど、いろんな種類のものがあります。

このパソコンでは、PC Card Standardに準拠したPCカードやCardBus（カードバス）対応のPCカードを使えます。使えるPCカードの種類や枚数は機種によって異なります。「サポートナビゲーター」の「パソコン各部の説明」-「パソコンにつなげる」-「PCカードスロット」をご覧ください。

■その他のコネクタ

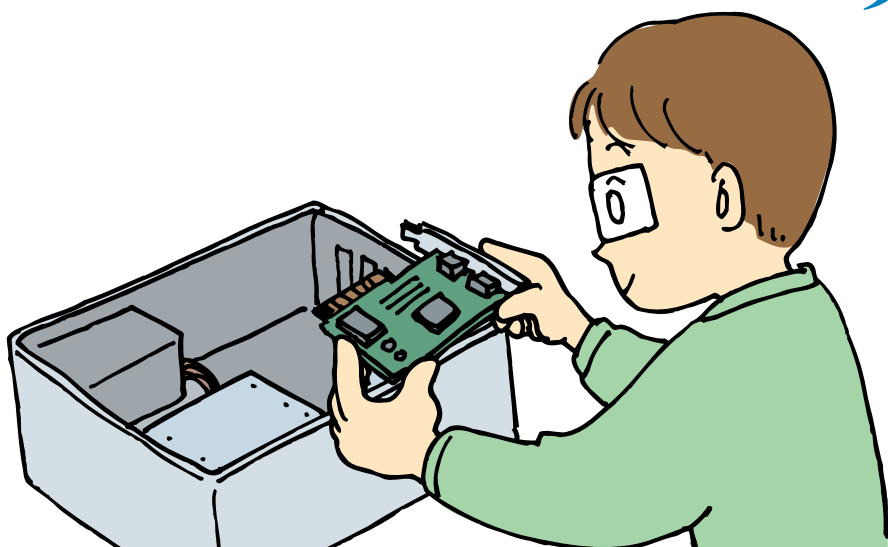
その他のコネクタについては、「サポートナビゲーター」の「パソコン各部の説明」をご覧ください。

周辺機器を取り付ける

パソコンの内部に取り付けるボードとメモリ

VALUESTARには、パソコンの機能を拡張するPCIボードやPCI Expressボードを取り付けられるものがあります。取り付けられる枚数はモデルによって異なります。

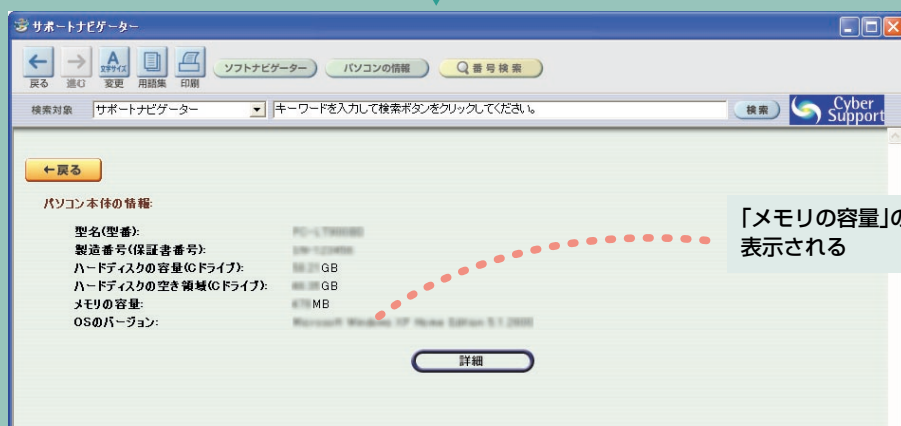
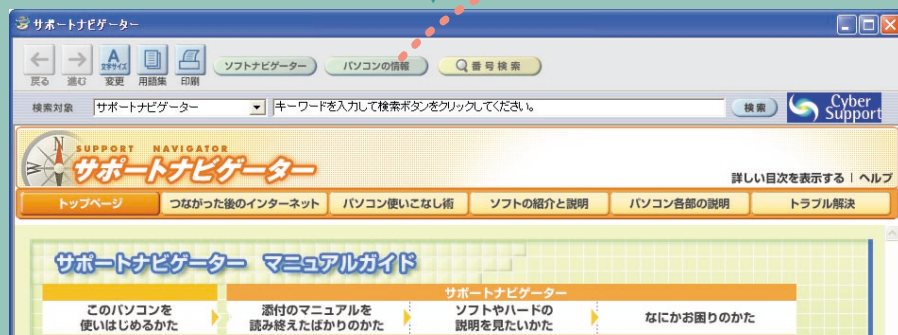
また、どのモデルもメモリを取り付けて、パソコンの内部メモリを増やすことができます。メモリを増やすと、一度に多くのソフトを使えるようになり、処理も一般に速くなります。メモリはパソコンの内部に取り付けるので、パソコン本体のカバーやメモリ用のフタを開ける必要があります。

カバーの外し方や、ボード、メモリの取り付け方は、『準備と設定』の「第9章 パソコン内部に取り付ける」をご覧ください。

PCIボード／PCI Expressボード

パソコンに機能を追加するためのものです。

VALUESTAR S、VALUESTAR SR以外のデスクトップタイプのパソコンでは、PCIボードを取り付けられるモデルがあります。

また、VALUESTAR TX、VALUESTAR TZにはより高速なPCI Expressボードを取り付けられます。

PCIボード、PCI Expressボードには、機能によっていろいろな種類があります。

メモリ（内部メモリ）

パソコンの頭脳であるCPU（シーピーユー）が作業をするときに使う記憶装置をメモリといいます。

CPUは、このメモリに一時的にデータを保存して、それを机に広げた資料をながめたり、書き替えたりするように扱いながら、いろんな処理をします。メモリの大きさ（MB（メガバイト）という単位で表します）が大きいほど、一度に多くの作業ができるようになり、ウィンドウをたくさん開いて、いくつものソフトを使うことができるようになります。一般的に、処理も速くなります。

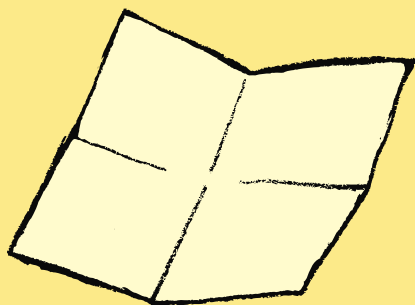
パソコンで何かをしているときに、「メモリが足りません」といったメッセージが表示されることがありますが、こういう問題も、メモリを増やすと解消される場合があります。メモリには、いくつかの種類があるので、どのタイプのメモリを使えばいいかを「サポートナビゲーター」の「パソコン各部の説明」-「パソコン内部に取り付ける」-「メモリ」で確認してから購入してください。

パソコンの情報はこんなところにある

こんなマニュアルがあります

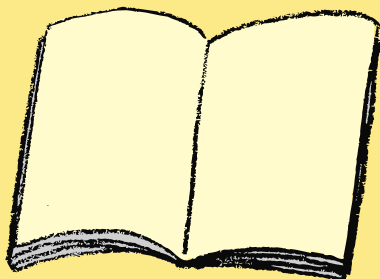
パソコンのいちばんの情報源はマニュアルです。
このパソコンには、こんなマニュアルがついています。

スタートシート

パソコンを接続する前に確認することや、このパソコンの機能、マニュアルの紹介をしています。最初に箱を開けたときは、必ず読んでください。

準備と設定

パソコンを使い始めるために必要な準備や設定のやり方が書かれています。

パソコンの箱を開けてからすること、買い替えのときのデータの移行、インターネットやメールの設定、再セットアップの方法などが書かれています。

スタートシート

準備と設定

パソコンのいろはⅡ

Windowsの基礎、インターネットの基礎、メールの基礎の三つに分かれていて、パソコンの基本的な使い方を練習できます。

実際にパソコンを使いながら、画面に表示されるガイドを見ながら練習できるので、わかりやすく、自然にパソコンに慣れることができます。

初心者のかたは、この『活用ブック』を読む前にぜひやってみてください。（次ページ参照）

活用ブック（この本）

前半は初心者向けに作られています。さらにパソコンでいろいろなことをやってみたい人は後半を見てください。パソコンを使えない状態で起きるトラブルの対処法も掲載されています。

MediaGarage操作ガイド

テレビやDVD、音楽、写真などを気軽に楽しめるかんたんAV視聴ソフト「MediaGarage（メディアガレージ）」の使い方や、リモコンの使い方などが書かれています。

その他のマニュアル

その他、モデルによって搭載されている機能に応じたマニュアルがあります。

テレビの見方、ビデオの録画のしかたを説明したマニュアルや、すばやくCDやDVD、テレビを楽しむ「インスタント機能」の使い方を説明したマニュアルがあります。

サポートナビゲーター

パソコンで見るマニュアルです。

パソコンの設定のしかた、このパソコンに添付されているソフト（アプリケーション）の紹介、トラブルの対処法などが掲載されています。

画面上部の検索機能を使うと、さがしたい項目をキーワードや文章で検索できます。

デスクトップの「困ったときのサポートナビゲーター」をダブルクリックすると開きます。（111ページ参照）

パソコンで見るマニュアル

パソコンの中にも、役に立つ情報源があります。対話型の練習ソフト、キーワードで検索できるマニュアルなど、パソコンならではの機能が自慢です。

はじめて使うパソコンを使いながら覚えられる「パソコンのいろはⅡ」

「パソコンのいろはⅡ」は、マウスやキーボード、ウィンドウの使い方から、インターネット、メールの使い方まで、パソコンで練習しながら覚えていけるトレーニングソフトです。

この『活用ブック』の「パソコン初心者道場」もパソコンの入門書ですが、パソコン初心者のかたは、ぜひ、先に「パソコンのいろはⅡ」をやってみてください。

それぞれの項目で、実演による説明を見て練習していくので、確実に覚えられます。

しかも、Windowsやメールソフトなどを実際に使いながら練習できるので、実践的な練習ができます。

softnavi ソフトが見つかる ソフトナビゲーター

デスクトップ右端の「ソフトナビゲーター」をクリックする

「実用・生活」-「学習」-「パソコンの基礎を学習する」-「パソコンのいろはⅡ」-「起動する」の順にクリックする

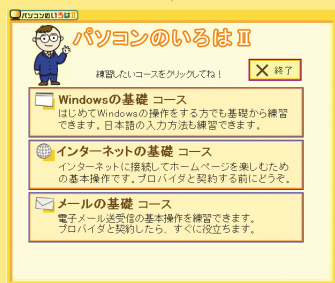
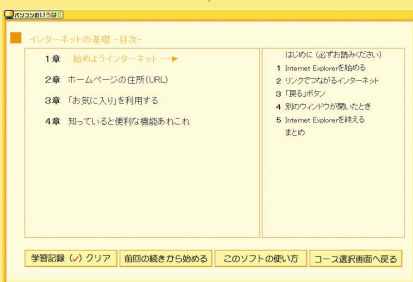
パソコンの いろはⅡ さあ、いっしょにはじめよう！

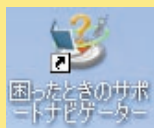
パソコンのいろはⅡ

練習したいコースをクリックしてね！ 終了

Windowsの基礎 コース はじめてWindowsの操作をする方でも基礎から練習できます。日本語の入力方法も練習できます。

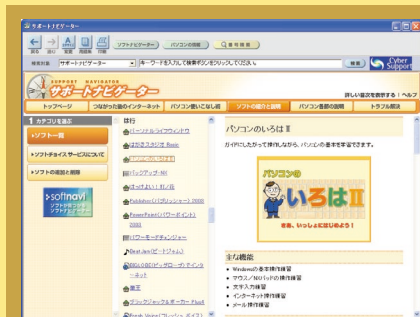
インターネットの基礎 コース インターネットに接続してホームページを楽しむための基本操作です。プロバイダと契約する前にどうぞ。

メールの基礎 コース 電子メール送受信の基本操作を練習できます。プロバイダと契約したら、すぐに役立ちます。

三つのコースからどれか選び、クリックする

パソコンの使い方やトラブルの対処法は「サポートナビゲーター」で

パソコンの設定のしかた、このパソコンに添付されているソフト（アプリケーション）の紹介、トラブルの対処法などが掲載されています。画面上部の検索機能を使うと、さがしたい項目をキーワードや文章で検索することもできます。

デスクトップの「困ったときのサポートナビゲーター」をダブルクリックする

興味のある見出しをクリックする

右上の「詳しい目次を表示する」をクリックすると、この画面が表示される。全体の目次を見てさがしたいときに便利

これは「パソコン各部の説明」。このパソコンの機能や、周辺機器を接続する方法などが説明されている

このパソコンに添付されているソフトの使い方は、「ソフトの紹介と説明」で

Windowsのヘルプやソフトのヘルプも大切な情報源

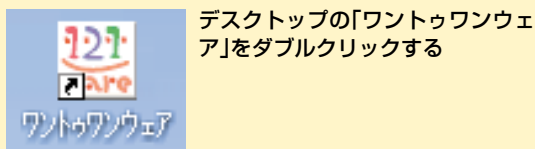
Windowsのヘルプ（ソフトなどの電子マニュアル）は、デスクトップの「スタート」をクリックし、「ヘルプとサポート」をクリックすると表示されます。

ソフトにも、一般にヘルプがついています。ソフトのウィンドウの上部の「ヘルプ」メニューをクリックし、「ヘルプ」などをクリックすると表示されるものが多いです。マニュアルよりもくわしい情報が載っていることもあります。

インターネットや市販の書籍・雑誌で調べる

インターネットには、新しい情報が待っています。
まとまった情報にじっくり取り組みたいときは市販の書籍や雑誌が役に立ちます。

トラブル対処法やウイルス情報など、121wareには実用的なサポート情報が満載

NECのパーソナル商品総合情報サイト、「121ware（ワントゥワンウェア）」には、このパソコンに関する最新情報やトラブル対処法、ウイルス情報、実践的な使い方の紹介などの、いろんな情報が掲載されています。周辺機器などの情報もあります。

デスクトップの「ワントゥワンウェア」をダブルクリックする

121wareのホームページ。（ホームページのデザインや内容は予告なく変更されます。ご了承ください）

周辺機器やソフトのメーカーのホームページも見てみよう

周辺機器やソフト（アプリケーション）を使っている場合は、そのメーカーのホームページも参考になります。

とくに、ご購入後に発表された新しい情報やドライバのダウンロード情報などは、インターネットで見るのがいちばんです。Internet Explorerの「お気に入り」に登録して、ときおりチェックしておきたいものです。

また、そのメーカー以外にも、それぞれの周辺機器やソフトを使っている人のグループなどで、使い方などについて話し合ったり、質問に答えたりするホームページもあるので、さがしてみてください。

書店のパソコンコーナーにも役に立つ書籍や雑誌が

書店で売られている一般の書籍や雑誌も、便利な情報源です。

パソコン全般についてのもの、ワード2003やエクセル2003などの特定のソフトに絞った内容のもの、年賀状ソフトなどの使い方をテーマにしたものなど、いろんな本が出版されています。

やりたいことが決まっていれば、それがどのソフトでできるかを調べ、そのソフトの本を参考にしてください。よく使われているソフトは、初心者向けから上級者向けまで何種類かの本が出ているので、自分に合った本を選びましょう。ソフトはバージョンによって、使い方やできることが違うので、自分の使っているものと同じバージョンのソフトの本を選んでください。たとえば、エクセルなら、2003のものを選んでください。

また、パソコンに関する雑誌には、インターネットの新しいサービスなどの情報や身近なパソコンの使い方などの話題がよく取り上げられます。

趣味や仕事など専門的なパソコンの使い方を扱った書籍や雑誌もあります。

パソコンにくわしい知人・友人や同好の士を大切に

パソコンにくわしい知人や友人がいると心強いものです。

また、同じ時期にパソコンを使いはじめた知人がいれば、勉強する励みにもなるし、情報交換もできます。同じソフトや周辺機器を使っている知人ならなおさらです。

メールのやりとりをしたり、気に入ったホームページを紹介しあったりする楽しみも増えます。

虎の巻

困ったときの解決法

パソコンを使っていると、いろんなことが起きます。とくに、あなたが初心者なら、操作に迷うことはしばしばあるかもしれません。でもあわててはいけません。

突然、操作ができなくなったり、いつの間にかいつもと違う画面になっていたり、DVDを見られなかったり、そういう問題が起きたときは、左のページの順番にそって、どう対処すればいいかを調べてください。

この順番に調べていけば、いちばん効率よく解決策が見つかると思います。

パソコンを上手に使うために大切なのは、問題の解決法を知っていることより、解決の道筋を知っていることです。

また、こういうときに、パソコンにくわしい知り合いやいっしょにパソコンの使い方をおぼえていく仲間がいるととても心強いものです。教えてもらうこともできるし、情報交換もできます。とくに、自分と同じパソコンやソフトを使っている人は強い味方です。

この『活用ブック』にも、解決のヒントがあるかもしれません。目次で関係のある記事がないか、さがしてみてください。

困ったなと思ったら

パソコンを使っていて、困ったなと思ったら、この順番にそって、どうやって解決すればいいかを調べてください。
ページが書いてあるものは、そのページにくわしい説明があるので、参考にしてください。

おちついて状況確認！原因を調べる

次ページ

まずおちつくことが大切です。そして、ここを読んで、今の状況を調べてから、この後の項目に進んでください

ソフトを使っていて反応しなくなったとき、画面が固まった（フリーズした）とき

117ページ

急にマウスが動かなくなったり、画面が反応しないときは、ここを見てください

電源が入らない、電源を切れない、パスワードがわからない、など

126～137ページ

パソコンの電源スイッチを押したのに電源が入らないとき、画面に何も表示されないときなどはここを見てください

「サポートナビゲーター」で調べる

111ページ

パソコンを使える状態なら、パソコンに入っている「サポートナビゲーター」で対処法を調べてください

インターネットにつながらないとき

119ページ

ホームページが表示されない、メールの送受信ができないというときは、ここを見てください

インターネットで調べる

122ページ

インターネットが使える状態なら、「121ware」のホームページで対処法を調べることができます

121コンタクトセンターに電話する

125ページ

121コンタクトセンターに電話して聞いてみましょう。機種名の確認、パソコンのそばで電話する、などのコツがあります

虎の巻 困ったときの解決法

次ページ以降に、くわしい説明があります。

まだある！こんな解決法

ソフトや周辺機器を使っているときに起きた問題は、それらの製品のマニュアルやホームページにも、トラブルの解決法が書かれていることがあります。
ホームページには最新の情報が出ていることが多いので、チェックしておきたいものです。「困ったときには」、「Q＆A」、「FAQ」、「トラブルシューティング」といったコーナーになっています。
書籍や雑誌も役に立ちます。専門的な分野のトラブルは専門書や専門誌、専門のホームページも調べてみましょう。

おちついて状況確認！原因を調べる

トラブル解決の秘訣は、冷静になることです。何が起きたのか、原因は何か、おちついて考えてみましょう。

あわててしまって、適切でない操作をすると、かえって事態が悪化することもあります。どんな対処をしたかわからなくなることも、事態を混乱させます。

パソコンから煙が出ていたり、異臭や異常な音がしたり、手で触れないほど熱くなっているとき、パソコンやディスプレイ、ケーブル類に目に見える異常が生じたときは、すぐに電源を切り、電源ケーブル（コード）をコンセントから抜いて、バッテリを外し（ＬａＶｉｅのみ）、ＮＥＣ１２１コンタクトセンター（125ページ参照）にご相談ください。

それ以外の場合は、前ページの図にそって対処してください。

順番にチェックしていくことが、解決への近道です。

■状況の確認

●しばらく様子を見る

パソコンの処理に時間がかかっているだけかもしれません。あわてて電源を切ったり、マウスでクリックしたり、キーボードのキーを押したりしないで、しばらく待ってみましょう。

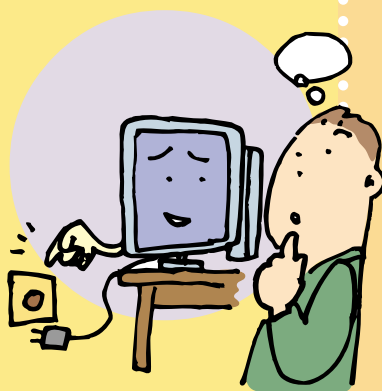
●メッセージを書き留める

パソコンの画面に何かメッセージが表示されているときは、そのメッセージを紙に書き留めましょう。原因を調べるときに役立つことがあります。

●直前にやったことを思い出す

トラブルが起きる直前にどんな操作をしたか、いつもと違う操作をしなかったか、思い出してみましょう。

電源を入れ忘れていた、ケーブルが抜けていた、必要な設定を忘れていた、など、意外に単純な原因であることも多いのです。

また、最近、新しい周辺機器をつけた、新しいソフトをインストールした、といったことも解決のヒントになります。

ソフトを使っていて反応しなくなったとき、画面が固まった（フリーズした）とき

急にマウスが動かなくなったり、画面が反応しなくなったときは、画面の表示などに時間がかかっているか、ソフトやWindowsに異常が起きています。しばらく待っても変わらないときは、次の対処をしてください。

●操作をキャンセルして元に戻す

ソフトに「元に戻す」、「取り消し」、「キャンセル」などの機能があるときは、それを使ってみてください。

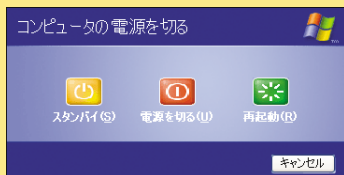
たとえば、ワープロソフト「ワード２００３」を使っていて問題が起きたときは、「編集」メニューの「元に戻す」を選んでみてください。直前の状態に戻って、問題が解決することがあります。

●Windowsをいったん終了する

いったんWindowsを終了して、もう一度、電源を入れ直すと解決することも多いので、試してみてください。

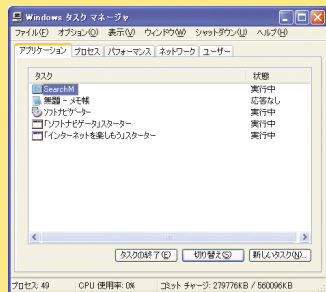
●パソコンを終了させる方法 1

▼パソコンを終了させる

1　デスクトップの「スタート」をクリックし、「終了オプション」をクリックする。

2　「電源を切る」をクリックする。

▼異常が起きているソフトを終了させる

ソフトで編集していた文書、画像などのデータは保存できません。

1　【Ctrl】と【Alt】を押しながら【Delete】を押す。

「Windows タスクマネージャ」の画面が表示される。（表示されるまでに時間がかかる場合があります。しばらくお待ちください）

2　「アプリケーション」タブをクリックし、右側に「応答なし」と表示されているソフト（アプリケーション）をクリックして、「タスクの終了」をクリックする。

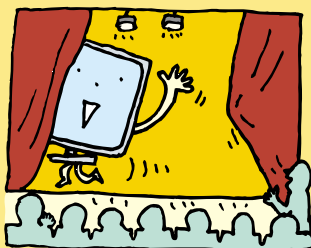
この方法で終了できなかったり、終了できても、正しい電源の切り方で電源が切れないときは、次の操作を行ってください。

●パソコンを終了させる方法 2

▼強制的に電源を切る

CD-ROMやフロッピーディスクなどがCD/DVDドライブやフロッピーディスクドライブにセットされている場合は、すべて取り出してから電源を切ってください。
また、電話回線を使うソフトを起動しているときは、ソフトを終了させてから電源を切ってください。

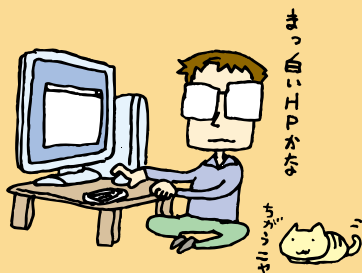
1 パソコン本体の電源スイッチを、電源が切れて電源ランプが消えるまで押し続ける。通常、4秒以上押し続けるとパソコンの電源が切れる。(この操作を「強制終了」といいます)
2 5秒以上待ってから、電源スイッチを押す。
パソコンの電源が入る。
場合によっては、「ディスクのチェック」が自動的に始まり、ハードディスクがチェックされる。「ディスクのチェック」で異常が発見されなかったときや、「ディスクのチェック」が実行されなかったときは、そのままWindowsが起動する。
「ディスクのチェック」の結果、なにかメッセージが表示されたら、メッセージにしたがってください。
うまく起動できなかったときは、『準備と設定』の「第8章 再セットアップする」を見て、システムの修復か再セットアップをおこなってください。
3 「スタート」をクリックして、「終了オプション」をクリックする。
「コンピュータの電源を切る」画面が表示される。
4 「電源を切る」をクリックする。
パソコンの電源が切れる。

この方法で電源が切れないときは、もう一度電源スイッチを押し続けてください。VALUESTARの場合、パソコンの電源ランプが点滅したり、オレンジ色に光っているときは、いったんパソコンの電源ケーブルをコンセントから抜いて、コンセントに入れ直してみてください。
それでもトラブルが解決しないときは、『準備と設定』の「第8章 再セットアップする」を見て、システムの修復または再セットアップをおこなってください。

インターネットにつながらないときは

インターネットに接続するためには、パソコンだけではなく、プロバイダや回線を使わなければいけないので、つながらないときも原因がどこにあるのかわかりにくいものです。怪しいポイントを順番にチェックしてください。まず、はじめてインターネットにつなごうとして設定したがつながらないときのことから、説明しましょう。（いままではつながっていたが、つながらなくなったという場合は、次のページを見てください）

はじめて設定したがつながらない

パソコンをインターネットにつなぐには、回線を準備して、プロバイダと契約し、パソコンでその設定をしなくてはいけません。

プロバイダは、パソコンでインターネットを使うための入り口になります。パソコンの購入とは別に契約が必要です。契約すると設定のしかたを知らせてくれるので、それにしたがって設定してください。

パソコンとプロバイダをつなぐのが回線です。回線には、一般の電話回線、ADSL、光ファイバー、CATV（ケーブルテレビ）などの種類があります。これらの中から選んで、その業者と契約します。

回線業者やプロバイダは、インターネットを使っていくために、ずっとつきあっていく大切なパートナーです。

工事のおしらせなどのメールやホームページの情報にはできるだけ目を通し、問題が起きたときはすぐに問い合わせ先がわかるよう

チェックの基本は3つ

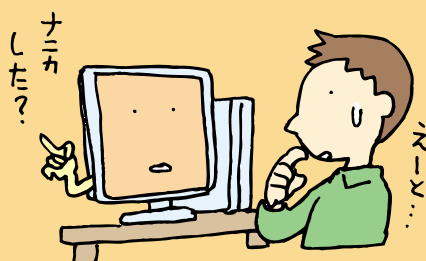
これでだめなときは、プロバイダや回線業者へ問い合わせる

にしておいてください。

一般に、次のようなことをするとインターネットにつながることがあります。それでもうまくいかないときは、回線業者やプロバイダに問い合わせてみてください。

●プロバイダ、回線業者との契約はすんでいますか？　工事が必要なときは、工事日がいつで、いつから使えるようになるか、契約するときに確認しておきましょう。
●インターネットの設定を、『準備と設定』やプロバイダ、回線業者から送られてきた案内を見てやり直してください。
●パソコンやモデムの電源を切って、再起動すると、つながることもあります。
●回線とパソコンとのケーブルの接続がまちがっている可能性もあります。『準備と設定』を見てつなぎ直してください。
●ADSLで、モデムと別にルータを使っているときは、ルータを外して、モデムとパソコンを直接つないでみてください。これでつながるときは、ルータの設定がまちがっていると思われるので、ルータのマニュアルを見て、設定し直してください。
●ダイヤルアップ接続のとき、パソコンの近くに別の電話のモジュラーコンセントがあれば、そちらにつないでみてください。これでうまくいくときは回線の問題なので、回線業者に問い合わせてください。
●工事や契約が終わっているつもりでも、予定が遅れたり、手続きが完全でないために、契約されていないことがあります。回線業者やプロバイダに問い合わせてみましょう。工事当日は回線が不安定なこともあるので、翌日やるとうまくいくこともあります。
●無線LANを使っているときは、電波が届いていないせいかもしれません。パソコンの場所を変えてみてください。

いままでつながっていたのに、つながらなくなった

いままではつながっていたのに、つながらなくなったとき、多くは、直前に行ったことが原因です。直前になにか行ったときは、それに関わる部分をチェックします。

●インターネットに関する設定を変えてしまったとき（直接変えなくても、他の設定やソフトのインストールによって変わってしまうこともあります）は、『準備と設定』やプロバイダ、回線の案内を見て、設定をやり直してください。
●パソコンやモデム、ルータなどの電源を切って、再起動してみてください。再起動でつながることもあります。
●回線やモデムの接続が外れていることもあります。一度外してから、つなぎ直してくだ

さい。

●ADSLで、モデムと別にルータを使っているときは、ルータを外して、モデムとパソコンを直接つないでみてください。これでつながるときは、ルータの設定がまちがっている可能性が高いので、ルータのマニュアルを見て、設定を確認してください。

●もし、ADSLの速度を変えたのであれば、モデムを交換したり、プロバイダとの契約を変えたりする必要があります。

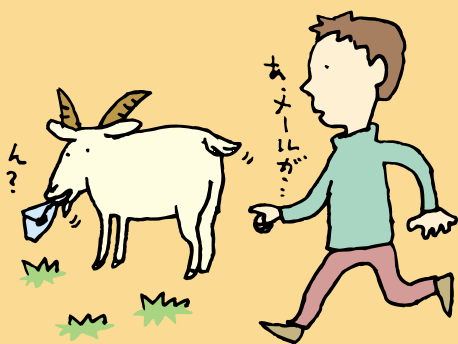
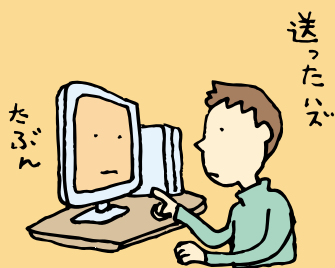
直前の操作などではなく、突発的に状況が変わったせいでつながらなくなることもあります。

●たとえば、回線やプロバイダの工事や事故などで、一時的に接続できない状態になっていることもあります。事前におしらせのメールが来ていないか確認し、来ていなかったら、回線業者やプロバイダに問い合わせてください。

●回線の途中で工事などがあった場合、通信速度が落ちたり、つながらなくなることもあります。

●インターネットを使えるパソコンが他にあるときは、プロバイダや回線業者のホームページを見ると、情報が得られることがあります。

●無線LANを使っているときは、電波が届いていないせいかもしれません。パソコンの場所を変えてみてください。

●モデムが故障している場合もあります。モデムのマニュアルを読み、回線業者に連絡してください。

メールが送れなかったり、届かないとき

ホームページが見られる（インターネットがつながっている）のに、メールを送れないときや、届いているはずのメールが届かないときは、パソコンのメールの設定かプロバイダの問題が考えられます。

●まず、メールの設定をやり直してください。

●それでも、うまくいかないときは、プロバイダのホームページを調べたり、問い合わせてください。

●届くはずのメールが届かない場合は、プロバイダの制限を超えた大きいファイルが添付されていたり、プロバイダが工事などのためにサービスを休んでいる場合があります。

インターネットのトラブルを解決する方法は、このほか、「サポートナビゲーター」-「トラブル解決」-「Step3 カテゴリ別Q&A一覧」の「インターネット／通信」にもあります。

インターネットでトラブルの事例をさがす

NECの「121ware（ワントゥワンウェア）」は、あなたのパソコンライフに合わせたサービスを二十四時間提供するホームページです。サポート情報も日々更新されているので、トラブル解決のために有効に活用してください。

●まず、お客様登録をしてください

お客様情報を登録して、あなたが持っている製品（保有商品）を登録すると、121wareで、あなたの持っている製品にしたがったサポート情報を見られるようになります。また、121コンタクトセンターに電話をするときにも、121wareお客様登録番号が必要です。

●121wareのサポートコーナーを見る

「サポータる」（http://121ware.com/support/）を見てください。

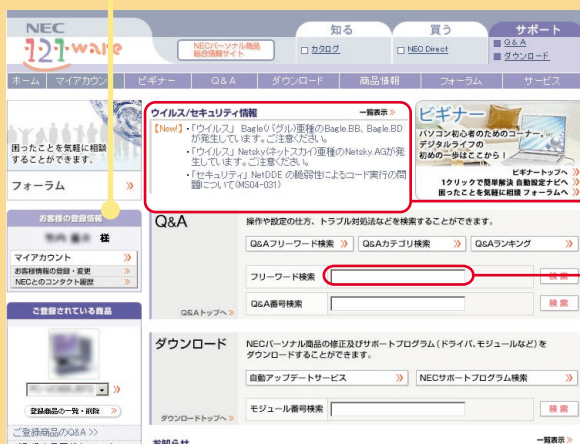
製品の最新情報や流行しているコンピュータウイルス情報など、いろんなサポート情報を見ることができます。

121wareの「マイアカウント」
http://121ware.com/my/

■ 登録する方法は、『121wareガイドブック』をご覧ください。121wareの「マイアカウント」(http://121ware.com/my/)からの登録をおすすめします。

■ FAXで登録した場合は、再度、「マイアカウント」で「インターネット以外の方法でご登録済みのお客様」をクリックしてログインIDを取得する必要があります。

サポートのコーナー「121サポータる」
http://121ware.com/support/

「マイアカウント」で保有商品を登録すると、このコーナーが表示されます。「ご登録商品のQ&A」をクリックすると、あなたが持っている製品に関する情報が表示されます

「ウイルス/セキュリティ情報」では、流行しているコンピュータウイルスなどの情報を見ることができます

フリーワード検索に、知りたいことを、文章や単語で入力して「検索」をクリックする

修理チェックシート

A欄・故障診断用

修理依頼日	20　　年　　月　　日

フリガナ		電話番号	ご自宅（　　）　－
お名前			FAX（　　）　－
ご住所	〒　　－	日中の連絡先（お勤め先 携帯電話等）	

（本体）製品型番/型名	PC-	製造番号	
（ディスプレイ）製品型番/型名		製造番号	

症状について

1 どのような症状ですか？（できるだけ詳しくご記入ください）

① 電源は入りますか？	□ はい	□ いいえ	□ 時々
② 本体ランプは点灯しますか？	□ いいえ	□ グリーン色	□ オレンジ色
③ モニタランプは点灯しますか？	□ いいえ	□ グリーン色	□ オレンジ色
④ ファン(通風)は回転しますか？	□ はい	□ いいえ	□ 時々
⑤ 「NEC」ロゴは表示されますか？	□ はい	□ いいえ	□ 時々
⑥ Windowsは立ち上がりますか？	□ はい	□ いいえ	□ 時々

2 その症状はいつから発生していますか？　　20　　年　　月　　日頃から

3 その症状はどんな操作をしたときに起こりますか？

4 症状の発生頻度を教えてください　□ 常時　□ 一日に数回　□ 週に数回　□ 月に数回　□ 年に数回　□ 不定期的に　□ 過去に発生した

5 お客様が追加してインストールされたソフトウェアがあれば、メーカー名、製品名をご記入ください

6 お客様が増設した周辺機器があれば、メーカー名、製品名をご記入ください
（記入例：メモリ・ハードディスク・プリンタ・モデム等）

7 インターネットまたは電子メールに関する故障の場合は使用回線を教えてください
□ アナログ電話回線　□ ISDN　□ ADSL　□ CATV　□ 社内LAN
□ その他〔　　　　　　　　　　〕

B欄・修理申込用※3

1お買い上げ日	20　　年　　月　　日
2保証書の添付について	□ 無 □ 有
3修理料金見積りについて	□ 見積不要(修理連絡なしに修理してもよい) □ 見積連絡必要 □ 見積連絡不要　※見積連絡がないので早く修理品を返却できます。 〔　万　千円以下(税別)であれば連絡なしに修理してもよい〕
4お預りする添付品について	□ 無 □ 有 （□ ACアダプター　□ メモリ　□ 電源コード □ キーボード　□ マウス　□ フロッピー媒体 □ CD媒体　□ 保証書 □ その他（　　） ）
5ハードディスクの初期化について※1	□ 同意する □ 同意しない
6ハードディスク内のデータのバックアップについて※1	□ バックアップした □ バックアップしない
7セットアップメニュー(BIOSメニュー)のスーパバイザパスワードの設定について※2	□ 設定していない □ 設定しているが修理を出す前に解除した □ 設定しているが「12345」(半角)に変更した □ パスワードを教える。〔スーパバイザパスワード　　〕
8Windowsを起動する際のユーザ名でAdministrator権限をもつユーザ名について※2 ユーザ名〔　　〕	□ 設定していない □ 設定しているが修理を出す前に解除した □ 設定しているが「12345」(半角)に変更した □ パスワードを教える。〔パスワード　　〕

注意事項

※1 修理のためにハードディスクの初期化が必要となる場合があります。初期化によりハードディスク内に記録されているお客様すべてのデータおよびソフトウェアが消去されます。
（パソコン内に登録されたソフトウェアや作成されたデータ、インターネット接続情報、メールアドレスやメール内容、お客様が取り込んだ写真、ホームページお気に入り情報、その他お客様が登録された固有の設定情報など、ハードディスク内の「すべてのドライブ」の「すべてのデータ」が消去されます。）
従いまして、常日頃からこまめにバックアップ(複製)するとともに、修理に出される前には必ずバックアップをお取りいただくようお願いいたします。
また、初期化にご同意いただけない場合、修理をすることができずそのままお返しすることがあります。

※2 修理に出される前に、必ずパスワードを解除するか「12345」(半角)に変更していただくようお願いいたします。
なお、ご希望により当社でパスワードを解除(有料)する場合は、修理受付窓口にお越しいただき、身分証明書、印鑑などを必要とする場合があります。

※3 交換部品はご返却できません。修理のために交換した故障部品は、環境保護および長期にわたる修理部品のご提供を目的としリサイクル致します。そのため保証期間に関わらずに故障部品をお客様へご返却する事は致しませんので、あらかじめご承知おきください。

【主なリサイクル部品】
筐体・メモリ・LCD（液晶ディスプレイ）・CRTディスプレイ・ハードディスク★・マザーボード等

★ ハードディスクの扱いについては、第三者がハードディスク内の情報を不当に触れることがないように、厳重な管理体制の下で作業させていただきます。
ハードディスクを交換した場合、お客様のデータ漏洩を防止するための措置(データ消去・破砕)を実施いたします。

コンタクトセンターに電話する

ここまでの方法を試してだめだったら、121コンタクトセンターに電話をしてください。

電話をする前に、お客様登録と「修理チェックシート」の記入が必要です。それから、上手に利用するには、いくつかのコツがあります。

121コンタクトセンター
フリーコール 0120-977-121

■ 受付時間

購入相談、使い方相談、買い取り相談・回収リサイクル受付
…………9:00～17:00（祝日除く）
故障診断・修理受付、FAX情報サービス
…………24時間365日
（システムメンテナンス時除く）
くわしくは『121wareガイドブック』をご覧ください。

電話サポートを上手に使うコツ

1 事前に質問内容を整理する

このパソコンには「修理チェックシート」がついています。

パソコンの機種やトラブルの内容、直前に何をしていたか、などを「修理チェックシート」に書き留めておくと、技術スタッフとスムーズにやりとりできます。

紛失した場合は123ページのものを使ってください。

2 パソコンのそばから電話する

技術スタッフが電話で誘導して操作してもらうことが多いので、できれば、パソコンを操作できる場所から電話してください。

3 マニュアルを手元に置く

このパソコンや周辺機器、ソフトなどのマニュアル（取扱説明書）を手元に集めてから電話していただくと、技術スタッフとのやりとりに役立ちます。

気持ちよくやりとりするために

おちついて受け答えする

最初にお名前や「121wareお客様登録番号」、電話番号、使用機種などをお聞きします。その後で、問い合わせをお聞きします。おちついて順番にお話ください。

自分のパソコン習熟度を伝える

技術スタッフがサポートするのにとても参考になります。パソコンをはじめたばかり、三年くらいの経験がある、会社で伝票入力などやったことがある、など、はじめに伝えていただくと時間を節約できます。

トラブルの説明は根気よく、正確に

「修理チェックシート」に書き込んだ内容を読み上げてください。

原因を決めつけたり、故障と決めつけずに技術スタッフの話を聞く

故障だと思っていても、ちょっとした操作の間違いであることが意外に多いものです。

パソコンの様子がおかしいとき

パソコンの様子がおかしい

煙や異臭、異常な音がしたり、手でさわれないほど熱いとき、パソコンやケーブル類に目に見える異常が生じたとき

▼すぐに電源を切って、電源ケーブル(コード)のプラグをコンセントから抜き、バッテリを外して(LaVieのみ)NEC 121コンタクトセンター(125ページ)にお問い合わせください。

電源が切れないときは、本体の電源スイッチを4秒以上押し続けてください。

ピーッというエラー音がした

▼フロッピーディスクを取り出してからWindowsを起動してください。セットされているフロッピーディスクの種類によっては、ピーッというエラー音がすることがあります。

▼ハードディスクの障害の可能性があります。メッセージや症状を書きとめ、NEC 121コンタクトセンター(125ページ)へお問い合わせください。

パソコンを使っているとカリカリと変な音がする

▼パソコンの電源を入れた状態で、何も作業をしていないのに、ハードディスクが勝手に動作することがあります。これはパソコンが自動的にデータの保存などの作業をしているためで、問題はありません。

ただし、ハードディスクの空き容量が少ないときや、データの断片化が激しいときは、ハードディスクの動作に負担がかかり、アクセス音が長く続くことがあります。このようなときはディスクデフラグやディスククリーンアップを実行してください。

▼▼「サポートナビゲーター」-「ソフトの紹介と説明」-「ソフト一覧」

それでも、あまりにも異常な音がするときや、このような状態が頻繁に続くときは、NEC 121コンタクトセンター(125ページ)にお問い合わせください。

データの断片化　データが、ハードディスクの空きに、バラバラに保存されている状態。

急に動かなくなった、フリーズした

画面が突然真っ暗になった

▼「ディスプレイ(画面)に何も表示されない」(130ページ)をご覧ください。

画面は映っているが何も反応しない

▼動作が止まっているように見えても、実はパソコンの処理に時間がかかっているだけということがあります。画面の表示状態やCD／ハードディスクアクセスランプが点灯していないかなどをよく確認しましょう。しばらく待っても状況が変わらないときは、ソフトの終了、パソコンの終了を試してください。(117ページ)

フリーズ、ハングアップ　ソフトや周辺機器に異常が発生して、どんな操作をしてもパソコンやソフトが反応しなくなること。

このほか、パソコンの様子がおかしいときは以下の項目をご覧ください。

・「サポートナビゲーター」-「トラブル解決」-「Step1 まずはここをチェック」
・「サポートナビゲーター」-「トラブル解決」-「Step3 カテゴリ別Q&A一覧」の「音」

マウス、キーボードがおかしいとき

マウスを動かしても、キーボードのキーを押しても反応しない、反応が悪い

VALUESTAR・LaVie共通

ポインタが砂時計の形(⌛)に変わっていませんか?

▼ポインタが砂時計の形になっているときは、パソコンが処理をしているので、マウスやキーボード、NXパッドの操作が受け付けられないことがあります。処理が終わるまで待ってください。

しばらく待っても、マウスやキーボード、NXパッドの操作ができないとき

▼ソフトや周辺機器に異常が発生して動かなくなった(フリーズした)ものと考えられます。「ソフトを使っていて反応しなくなったとき、画面が固まった(フリーズした)とき」(117ページ)をご覧になり、異常が起きているアプリケーションを強制終了してください。このとき、保存していなかったデータは失われます。

ワイヤレスマウス・キーボード、Bluetooth®マウスの場合

マウスのON/OFFスイッチがOFFになっていませんか?

▼マウス底面にあるON/OFFスイッチがOFFになっていると、マウスが動きません。OFFになっているときはONにしてください。

キーボード、マウスの電池が切れていませんか?

▼『準備と設定』をご覧になり、電池を新しいものに交換してください。

パソコン本体から離れた所で操作していませんか?

▼周辺からの電波の影響で通信距離が短くなることもあります。マウス、キーボードをパソコン本体の正面すぐ近くに置いてみて、操作できるか確認してください。

ワイヤレスマウス・キーボードの場合

■電波の影響が出やすい状態

次のような状態は、電波の影響を受けやすいので避けてください。

・パソコン本体が、スチール机やスチール棚のような金属製のものの上に設置してある場合
・パソコン本体の前に周辺機器を設置してある場合
・このパソコンを複数、隣接して使っている場合
・このパソコンに隣接した場所で電気製品をご使用になる場合
・このパソコンで使用している周波数帯(27.000MHz、27.075MHz、27.150MHz、27.225MHz)と同じ周波数帯を使用している電気機器(市民無線、漁業無線、アマチュア無線等)を使用している場合
・携帯電話やコードレス電話などで話中の場合

Bluetoothマウスの場合

■電波の影響が出やすい状態

次のような状態は、電波の影響を受けやすいので避けてください。

・パソコン本体がスチール机やスチール棚のような金属製のものの上に設置してある場合
・周囲で自分以外に2.4GHz帯(2.4〜2.4835GHz)を使用している場合

マウス、キーボードの登録をしてみてください。

▼このパソコンの出荷時には、無線でマウス、キーボードからパソコン本体に信号を送るための登録がされていますが、何らかの原因で登録内容が消えて、マウス、キーボードからの操作ができなくなることがあります。『準備と設定』をご覧になり、登録をしてみてください。

電池を交換しても、キーボードやマウスをパソコン本体に近づけても、登録作業をしても、正しく動作しないときは、キーボードやマウスの故障かパソコン本体の電波受信部の故障が考えられます。NEC 121コンタクトセンター(125ページ)にお問い合わせください。修理、交換を依頼される場合は、キーボード、マウス、パソコン本体のすべてをお持ち込みください。

光センサーマウスが正しく動作しない

▼光センサーマウスは、マウス底面にある赤い光をセンサーで検知することで、マウスの動きを判断しています。次のような表面では正しく動作しない（操作どおりにマウスポインタが動かない）場合があります。

- **反射しやすいもの（鏡、ガラスなど）**
- **白いもの**
- **光沢があるもの（透明、半透明な素材を含む）**
- **網点の印刷物など、同じパターンが連続しているもの（雑誌や新聞の写真など）**
- **濃淡のはっきりした縞模様や柄のもの**

操作どおりにマウスポインタが動かないときは、光沢のない印刷用紙や光学式マウスに対応したマウスパッドなどの上で操作してください。

VALUESTARの場合

PS／2マウス、PS／2キーボードをお使いですか?

▼PS／2マウス、PS／2キーボードは、正しいコネクタにしっかり接続されていないと正しく動作しません。

●『準備と設定』をご覧になり、正しく接続されているか、またプラグがきちんと差し込まれているかを確認してください。正しく接続されていない場合は、接続し直してください。

チェック

動作が止まったように見えても、実はパソコンが処理するのに時間がかかっているだけということがあります。画面表示やCD/ハードディスクアクセスランプが点灯していないかをよく確認して、動作中は電源を切ったりしないでください。

LaVieの場合

NXパッドが反応しない、または反応が鈍い

指先やNXパッドが汚れていませんか?

▼指先やNXパッドに水分や油分がついていると、正常に動作しません。汚れをふき取ってから操作してください。

NXパッドの二か所以上に同時に触れていませんか?

▼NXパッドの二か所以上に同時に触れていると、正常に動作しません。一か所だけに触れるようにしてください。

キー入力をしながらNXパッドを操作しようとしていませんか?

▼ご購入時の設定では、誤動作防止のため、キー入力時のNXパッド操作ができないようになっています。キー入力が終わってからNXパッドを操作するか、次の手順で設定を変更してください。

1. **「スタート」-「コントロールパネル」-「プリンタとその他のハードウェア」-「マウス」をクリックする。**
   「マウスのプロパティ」が表示されます。
2. **「タッピング」タブの「タイピング」の「キー入力時タップ・ポインタ移動しない」のチェックを外す。**
   これで、キー入力時にNXパッドを操作できるようになります。

NXパッドを無効にする設定になっていませんか?

▼USBマウスを接続して次の手順で設定を変更してください。

1. **「スタート」-「コントロールパネル」-「プリンタとその他のハードウェア」-「マウス」をクリックする。**
   「マウスのプロパティ」が表示されます。
2. **「USBマウス接続時の動作」タブをクリックする。**
3. **「USBマウスと同時に使用する」を選ぶ。**
4. **「OK」をクリックする。**
   これで、NXパッドが有効になります。

マウス、キーボードに飲み物をこぼしてしまった

VALUESTARの場合

▼やわらかい布などでふき取ってください。キーボードのキーとキーの間に入ってしまったときは、水分が乾くのを待ってからお使いください。乾いたあとで、キーを押しても文字が入力されないなどの不具合があるときは、NEC 121コンタクトセンター(125ページ)にお問い合わせください。

このほか、マウスやキーボードがおかしいときは、「サポートナビゲーター」-「トラブル解決」-「Step 3 カテゴリ別Q&A一覧」の「マウス/リモコン」(「NXパッド/マウス」)、「文字入力/キーボード」も参照してください。

電源のトラブルがおきたとき

電源スイッチを押しても電源が入らない

VALUESTARの場合

▼まれに、パソコン本体に電荷が帯電し、電源スイッチを押しても電源が入らない状態になることがあります。次の操作を行い、放電してみてください。

1 **電源ケーブルをコンセントから抜きます。**

2 **パソコン本体の電源スイッチを2、3回押します。**
電源ケーブルをコンセントから抜いた状態で電源スイッチを2、3回押すことで、本体に帯電した電荷が放電されます。

3 **そのまましばらく放置した後、電源ケーブルを正しく接続し直します。**

4 **パソコン本体の電源スイッチを押して、電源を入れます。**

● この操作を行ってもパソコンの電源が入らない場合は、パソコン本体の故障が考えられます。NEC 121コンタクトセンター(125ページ)にお問い合わせください。

LaVieの場合

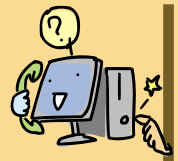
バッテリパックやACアダプタは、正しく接続されていますか?

▼『準備と設定』をご覧になり、バッテリパックやACアダプタの接続状態を確認してください。ACアダプタの接続は、「ACアダプタと電源コードとの接続」や「電源コードとACコンセントとの接続」も確認してください。

バッテリは十分充電されていますか?

▼ACアダプタを接続していない状態でバッテリ容量が不足していると、パソコンの電源は入りません。ACアダプタを接続して使うか、バッテリを充電してから使ってください。ACアダプタを接続してから電源を入れても電源ランプが点灯しないときは、パソコンの故障が考えられます。NEC 121コンタクトセンター(125ページ)へお問い合わせください。

電源を入れるときは、電源スイッチは約1秒間押し、スイッチから手を離しましたか?

▶▶▶電源スイッチの操作方法→『準備と設定』の「第4章 基本中の基本の操作」

電話回線を使用中のまま、パソコンの電源を切ってしまった

▼パソコンに異常があると、電源を切っても電話回線が切断されない場合があります。その場合は一度、パソコンの電話回線用モジュラーケーブルを抜いてください。電話回線が切断されます。パソコンの電源を切ると、ダウンロード中のデータは正常に保存されません。

● 電話回線を使うソフトを起動しているときは、ソフトを終了させてから電源を切ってください。

電源ケーブルをまちがって抜いた、停電で急に電源が切れた

VALUESTARの場合

▼おちついて電源ケーブルを差し込んで、パソコンの電源を入れ直してください。ふだんどおりパソコンが起動して、Windowsの画面が出れば大丈夫です。おかしな画面が表示されたときは、この後の「メッセージが表示されたとき」（134ページ）でその現象をさがしてください。

電源が切れない。強制的に電源を切りたい

「パソコンを終了させる方法2」（118ページ）をご覧ください。

このほか、電源に関するトラブルが起きたときは、「サポートナビゲーター」-「トラブル解決」-「Step3 カテゴリ別Q＆A 一覧」の「電源のオン／オフ」をご覧ください。

画面が表示されないとき

ディスプレイ（画面）に何も表示されない

VALUESTAR・LaVie共通

パソコン本体の電源スイッチを押してください。画面が表示されますか？

▼画面が表示されるときは、電源が切れていたか、パソコン本体の省電力機能が働いて省電力状態になっていたものと考えられます。

● このパソコンは、ご購入時には20分間（LaVieでバッテリのみの場合は5分間）何も操作しないと自動的に省電力状態になるように設定されています。

マウスを軽く動かしてみてください。画面が表示されますか？

▼画面が表示されるときは、ディスプレイの省電力機能が働いていたものと考えられます。

フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？

▼フロッピーディスクやCD-ROMなどがセットされているときは、いったん取り出します。パソ

コン本体の電源スイッチを押して電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。

ディスプレイの輝度（明るさ）が小さくなっていませんか？

▼LaVieの場合は、【Fn】を押しながら【F8】（LaVie GタイプJの場合は【F7】）を押して輝度（明るさ）を調節してください。液晶ディスプレイ一体型モデルの場合は、本体前面の輝度調節ボタンで画面の輝度を調節してください。ディスプレイがセットになっているモデルの場合は、ディスプレイのマニュアルをご覧になり画面の輝度を調節してください。

休止状態の間に、コンピュータの設定を変更したり周辺機器などの接続を変更しませんでしたか？

▼休止状態のときに周辺機器を接続したり、接続されていた周辺機器を取り外したりすると、Windowsが起動しなくなることがあります。その場合は、周辺機器の接続を元の状態に戻して電源スイッチを押してください。

パソコン本体やディスプレイのケーブルなどは正しく接続されていますか？

▼『準備と設定』をご覧になり、もう一度パソコンの各ケーブルを接続し直してください。

● すべて正しく接続されているのにディスプレイに何も表示されないときは、ディスプレイまたはパソコン本体の故障が考えられます。NEC 121コンタクトセンター（125ページ）にお問い合わせください。

パソコンの電源を入れると、NECロゴが表示されてから、画面が真っ暗になった

▼電源を入れると、「NEC」ロゴが表示された後、画面が真っ暗になるときは、『準備と設定』の「第8章 再セットアップする」の「再セットアップを始める前に」をご覧になり、パソコンを「セーフモード」で起動してみてください。

VALUESTARの場合

ディスプレイの電源ランプが消えていませんか？

▼ディスプレイがセットになっているモデルの場合、ディスプレイの電源ランプが点灯していないときは、いったんパソコン本体の電源を切ります。『準備と設定』の「第3章 セットアップを始める」の「電源を入れる」をご覧になり、ディスプレイの電源を入れてから、パソコン本体の電源を入れ直してください。

パソコン起動後にディスプレイの接続を行っていませんか？

▼ディスプレイがセットになっているモデルの場合、パソコン起動後にディスプレイを接続してもディスプレイには何も表示されないことがあります。このような場合は、パソコン本体の電源スイッチを4秒以上押し続けていったん強制的に電源を切り、もう一度電源を入れ直してください。

パソコン本体のNight Modeランプが点灯しているとき（液晶ディスプレイ一体型モデルの場合）

パソコン本体のNight Modeボタンを押してください。画面が表示されますか？

● Night Modeとは、夜間に画面表示を消したままでテレビ録画をしたり、一時的に画面表示や音声を消したりするときに使う機能です。Night Modeボタンを押すと、Night Modeになります。

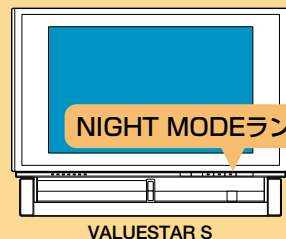
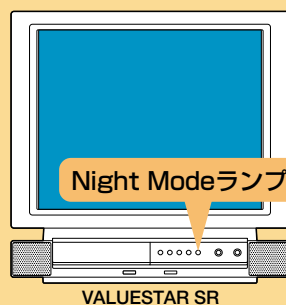
LaVieの場合

電源ランプが点灯しているのに画面が表示されない

外部ディスプレイを接続していませんか?

▼外部ディスプレイを接続し、画面の出力先を外部ディスプレイに設定しているときは、パソコンの液晶ディスプレイには画面が表示されません。

●画面を表示させるには、キーボードの【Fn】+【F3】を押すか、画面のプロパティの設定で画面の出力先を変更してください。画面のプロパティの設定手順については、「サポートナビゲーター」-「パソコン各部の説明」-「パソコンの機能」-「表示機能」をご覧ください。

(出力先を画面のプロパティで変更すると、変更後の画面に設定の確認メッセージが表示されます。そのまま何も操作しないと画面の出力先は変更前の状態に戻ります。いったんパソコンの電源を切り、接続している外部ディスプレイを外してから起動すると、画面の出力先は自動的にパソコンの液晶ディスプレイに変更されます)

●また、接続している外部ディスプレイとの接続や電源が入っていることも、あわせて確認してください。

パソコンの使用環境を変更したら、Windowsが起動しない

▼BIOSセットアップメニューで、パソコンの使用環境を変更した後に、Windowsが起動しなくなったときは、システムの設定が正しくない可能性があります。

次の手順でシステムの設定をご購入時の状態に戻してから、再起動してください。

1 **別売の周辺機器や拡張ボードを取り付けているときは、取り外して、ご購入時の状態に戻します。**

2 **パソコン本体の電源を入れ、「NEC」のロゴが表示されたら【F2】を押します。**

●BIOSセットアップの画面が表示されます。表示されないときは、いったん電源を切り、再度電源を入れて、何回か【F2】を押してください。

●ディスプレイがセットになっているモデルで「NEC」のロゴ画面が表示されないことがあります。その場合は、本体の電源を入れた直後、キーボードまたはディスプレイのランプが点灯したら、【F2】を何回か押してください。

3 **【F9】を押します。**

「セットアップ確認」、「Load optimized settings」または「Load Setup Defaults」の画面が表示されます。

●表示されるメッセージは、機種によって異なる場合があります。

 「はい」または「Y」を選んで【Enter】を押します。

システムの設定が初期値に戻ります。

 【F10】を押します。

「セットアップ確認」、「Save current settings and exit」または「SAVE to CMOS and EXIT」の画面が表示されます。

●表示されるメッセージは、機種によって異なる場合があります。

 「はい」または「Y」を選んで【Enter】を押します。

●システムの設定が保存されて、自動的に再起動します。

・「BIOSセットアップメニュー」で設定したパスワードは、右の操作を行っても初期値には戻りません。

このほか、画面に関するトラブルが起きたときは、「サポートナビゲーター」-「トラブル解決」-「Step3 カテゴリ別Q&A一覧」の「省電力機能」、「画面」をご覧ください。

省電力状態になる前の、元の画面が表示されない

VALUESTAR・LaVie共通

▼省電力状態から元の状態に戻すときは、パソコン本体の電源スイッチを押します。パソコン本体の電源スイッチを押しても元に戻らない場合は、以下の点を確認してください。

▼▼「ディスプレイの省電力機能が設定できない」など、省電力機能に関するトラブル→「サポートナビゲーター」-「トラブル解決」-「Step 3 カテゴリ別Q&A一覧」の「省電力機能」

ソフトや周辺機器は省電力機能（休止状態／スタンバイ）に対応していますか？

▼対応していないソフトや周辺機器で省電力状態にすると、正常に動作しなくなることがあります。このようなソフトや周辺機器を使うときは、省電力状態にしないでください。

スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに、電源スイッチを4秒以上押し続けませんでしたか？

▼スタンバイ状態のときやディスプレイの省電力機能によって画面が暗くなっているときに電源スイッチを4秒以上押し続けると、強制的に電源が切れ、保持（記憶）した内容は消えてしまいます。

フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか？

▼フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされている状態で省電力状態から復帰すると、正しく復帰できずにフロッピーディスクやCD-ROMから起動してしまうことがあります。省電力状態にする場合には、フロッピーディスクやCD-ROMを取り出してから省電力状態にするようにしてください。なお、フロッピーディスクを取

チェック

省電力状態からの復帰（再開）に失敗したときは、Windowsが起動しても省電力状態にする前の作業内容が復元されない場合があります。その場合、保存していないデータは失われてしまいますので、省電力状態にする前に必要なデータは必ず保存するようにしてください。

■省電力状態にする前の内容の復元が保証されない場合

次のような場合は、省電力状態にする前の内容は保証されません。

- **省電力状態にする前の内容の記憶中、または復元中にCD-ROMなどを入れ替えたとき**
- **省電力状態にする前の内容の記憶中、または復元中にこのパソコンの環境を変更したとき**
- **省電力状態のときにこのパソコンの周辺機器の接続などを変更したとき**

また、次のような状態で省電力状態にしても、復帰後の内容は保証されません。

- **プリンタへ出力中のとき**
- **モデムなどを使って通信中のとき**
- **サウンド機能により音声を再生しているとき**
- **ハードディスクを読み書き中のとき**
- **CD-ROMなどを読み取り中のとき**
- **省電力状態に対応していない周辺機器を取り付けたとき**

り出す前に、必要なファイルは保存してください。

コマンドプロンプトがアクティブのときにスタンバイ状態から復帰させたが画面が表示されない

【Alt】+【Tab】を押してタスクを切り替えると、正常に動作するようになります。

VALUESTARの場合

電源ケーブルは正しく接続されていますか?(スタンバイ状態のとき)

▼電源ケーブルを正しくコンセントに接続します。電源ケーブルが正しく接続されていなかった場合、作業内容は保持(記憶)されません。

スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルが抜けたりしませんでしたか?

▼スタンバイ状態のときに停電したり、電源ケーブルが抜けたりすると、保持(記憶)された内容は消えてしまいます。

液晶ディスプレイ一体型モデルの場合

パソコン本体のNight Modeランプが点灯しているときは、Night Modeボタンを押してください。

▼Night Modeとは、夜間に画面表示を消したままでテレビ録画をしたり、一時的に画面表示や音声を消したりするときに使う機能です。Night Modeボタンを押すと、Night Modeになります。

LaVieの場合

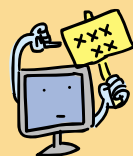
パソコンがWindowsの終了処理を行っている途中で、次の操作をしませんでしたか?

・液晶ディスプレイを閉じた
・省電力状態にした
・電源を切った

▼このような操作をすると、正常に復帰できなくなることがあります。電源スイッチで電源を入れた後に何かメッセージが表示された場合は、そのメッセージにしたがって操作してください。

バッテリの残量が少なくなっていませんか?

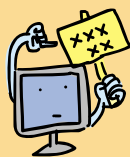
▼ACアダプタを接続してから、液晶ディスプレイを開いた状態でパソコンの電源を入れると、復帰します。

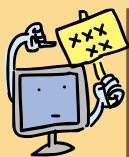
メッセージが表示されたとき

「Windows 拡張オプション メニュー」が表示された

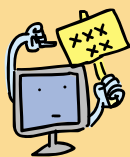
▼「セーフ モード」を選んで、【Enter】を押し、Windowsをセーフモードで起動します。

● セーフモードで起動すると画面のデザイン、配色や解像度などが通常とは異なりますが、必要最低限の機能は使えるようになります。「スタート」メニューの「終了オプション」から「再起動」をクリックし、再起動して問題がなければ、元の状態に戻ります。

● セーフモードで起動できなかった場合や、再起動しても問題が解決しなかった場合は、システムに障害が発生している可能性があります。「システムの修復」または「再セットアップ」を行ってください。

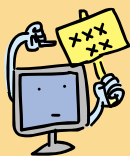
▼▼▼『準備と設定』の「第8章 再セットアップする」

「オペレーティングシステムの選択」が表示された

▼「Microsoft Windows XP Home Edition」、または、「Microsoft Windows XP Professional」を選んで、【Enter】を押してください。Windowsが起動します。

「再セットアップとは」が表示された

▼画面の指示にしたがってまず【F3】を押し、それからパソコン本体の電源スイッチを押して、一度パソコンの電源を切ってください。

画面に「Checking file system on」と表示された

▼パソコンの電源を切る際に、Windowsは作業中のファイルをディスクに保存し直すなどのいくつかの処理を行います。その処理が正しく行われなかった場合に、このメッセージが表示されます。

● このメッセージが表示された後しばらくすると、自動的に、ハードディスクに異常が発生していないかどうかチェックする処理がはじまります。ハードディスクに異常がなければそのままWindowsが起動します。以降は問題なくお使いいただけます。

● Windowsが正常に起動しなかった場合は、画面にメッセージが表示されますので、その内容をよく読んで対処してください。

画面に、「Invalid system disk」、「Operating System not found」などのメッセージが表示された

フロッピーディスクやCD-ROMなどのディスクがセットされていませんか?

▼フロッピーディスクやCD-ROMなどを取り出してから、何かキー(【Enter】など)を押してください。ハードディスクからWindowsが起動します。

フロッピーディスクやCD-ROMなどがセットされていないのにこれらのメッセージが表示されるとき

▼ハードディスクがフォーマットされたか、システムが壊れていて起動できない状態になっています。システムの修復または再セットアップを行ってください。

▼▼▼『準備と設定』の「第8章 再セットアップする」

このほか、見慣れない画面が表示されたときは、「サポートナビゲーター」-「トラブル解決」-「Step2 マニュアルで調べる」の「突然、画面が表示されたら」をご覧ください。

パスワードのトラブルがおきたとき

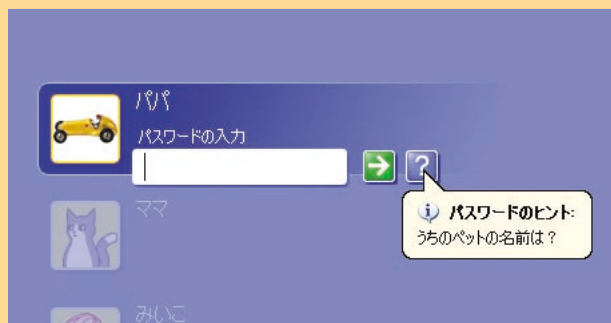
パスワードを入力すると「パスワードを忘れてしまいましたか？」と表示される

Ⓐ(キャップスロックキーランプ)や①(ニューメリックロックキーランプ)の設定が違っていませんか?

▼キャップスロックキーランプやニューメリックロックキーランプの状態がパスワード設定時と異なっていると、パスワードが正しく入力できない場合があります。ランプの状態を確認して、パスワードを設定したときと同じ状態にしてからパスワードを入力し直してください。

パスワードを忘れてしまった

Windowsのパスワードを忘れてしまったとき

▼「ようこそ」画面のパスワード入力欄の右の?をクリックしてください。もし、そのユーザーのパスワードを設定したときに「ヒント」を設定していれば、その「ヒント」が表示されます。これを手がかりにパスワードを思い出してください。

● どうしてもパスワードを思い出せない場合は、パスワードを設定し直す必要があります。「マルチユーザー機能」でこのパソコンに他のユーザー名を登録してあれば、そのユーザー名でログオンして、「コントロールパネル」の「ユーザーアカウント」で、パスワードを忘れてしまったユーザーのパスワードを設定し直してください。

くわしくは、「スタート」-「ヘルプとサポート」をご覧ください。

● 他のユーザー名でログオンしてパスワードを設定し直すと、そのユーザー向けに保存されていた個人証明書や、Webサイト、ネットワークリソース用のパスワードもすべて失われます。

● 「制限ユーザー」として登録されたユーザー名でログオンした場合、左のパスワードの設定操作はできません。

ユーザパスワード、スーパバイザパスワードを忘れてしまったとき

▼「BIOSセットアップメニュー」で設定したこれらのパスワードを忘れてしまった場合は、パソコンを起動できません。「NEC 121コンタクトセンター」(125ページ)にご相談ください。

このほか、パスワードやセキュリティに関するトラブルが起きたときは、「サポートナビゲーター」-「トラブル解決」-「Step3 カテゴリ別Q&A一覧」の「セキュリティ／ウイルス」をご覧ください。

その他のトラブルがおきたとき

ウイルスに感染したらしい！

▼コンピュータウイルスに感染した場合は、すぐにインターネット接続のために使っている電話回線のコードやLANケーブルをパソコンから取り外し、ウイルス対策ソフト「マカフィー・ウイルススキャン」を使って、ウイルスを駆除し、被害を届け出ましょう。

▼▼「サポートナビゲーター」-「つながった後のインターネット」-「ウイルス感染の防止」

パソコンのこんな挙動は、ウイルス感染の疑いあり

- ●何もしていないのに、変な画像や文章が表示された
- ●急に音楽が流れ出した
- ●メールに添付ファイルが勝手につく
- ●知らないうちにデータが消されている

思い当たることがあるときは、すぐにウイルスチェックしましょう。

CD／DVDドライブからディスクを取り出せなくなった

▼ソフトの異常な動作などにより、CD／DVDドライブからディスクを取り出せなくなったときは、非常時ディスク取り出し穴を使ってディスクを取り出します。詳しい手順については、『準備と設定』の付録をご覧ください。

LaVie Nをご利用の方へ

LaVie Nでは、この方法でディスクを取り出すことはできません。LaVie Nをご利用の方で、CD／DVDドライブからディスクを取り出せなくなったときは、NEC 121コンタクトセンター（125ページ）にご相談ください。

▼▼CD／DVDドライブのトラブルについては、「サポートナビゲーター」-「トラブル解決」-「Step3 カテゴリ別Q&A一覧」-「CD／DVD」でも紹介しています。

パソコンを落とした

▼外観上、とくに問題なさそうなら、とりあえず電源を入れてみましょう。ふつうに動作するようならば、ひと安心です。万が一、電源を入れたときに変な音がしたり、動かなかったりしたら、すぐ電源プラグをコンセントから抜いて、NEC 121コンタクトセンター（125ページ）にご相談ください。

このほかのトラブルについては以下の項目をご覧ください

・「サポートナビゲーター」-「トラブル解決」-「Step3 カテゴリ別Q&A一覧」の「セキュリティ／ウイルス」、「CD/DVD」、「その他」

・この本に記載されていないトラブルについては、「サポートナビゲーター」-「トラブル解決」の「Step診断～トラブル解決までの流れ」をご覧になり、解決法をさがしてください。

パソコンを安心して使うために

データの保存とバックアップはこまめに

停電や、まちがって電源ケーブル（コード）を抜いたときや、保存のしかたをまちがったときなど、不慮の事故やちょっとしたまちがいで、長い時間かかって作っていた文書などのデータが消えてしまうことがあります。

そういうときのために、データはこまめに保存するようにしましょう。また、DVDやCDにバックアップをとっておくことも大切です。（61ページ参照）

また、雷が鳴っているときは、停電が起きやすいので、作業中のファイルは保存して、パソコンの電源を切り、できれば、電源コードやインターネット接続のためのケーブル、アンテナケーブルをはずして、雷が通り過ぎるのを待ってください。

雷によって誘発されるサージ電流が電線や電話線などを伝ってパソコンや周辺機器に届き故障させることがあります。サージ電流は、雷が地上に落ちなくても発生します。

映像ソフトはほかのソフトと少し違う

ビデオの録画など、映像関係のソフトは、メモリやハードディスクをたくさん使うので、ほかのソフトとは違う注意が必要です。

まず、ほかのソフトを同時に使わないこと。ほかのソフトを同時に使うと動作が不安定になります。

それから、ハードディスクの残り容量に気を付けること。映像のファイルは、一般のファイルに比べてずっと容量が大きいので、長時間の録画をすると、ハードディスクがいっぱいになってしまいます。

いっぱいになると、録画ができなくなってしまうだけでなく、パソコンの動作が不安定になります。

ハードディスクがいっぱいにならないうちに、いらないファイルから消去していったほうがいいでしょう。

残しておきたい場合は、消去する前にDVDやCDに保存してください。

パソコンをもっと安心して使うために、
気を付けてほしいポイントを紹介します。
パソコンを使うための、「普段の心得」という感じでしょうか。
心がけておくと、いざというときにもあわてないですみます。

インターネットではウイルスとプライバシーに注意

メールやインターネットを使っていると、コンピュータウイルスに感染することがあります。

このパソコンには、ウイルス対策ソフト「マカフィー・ウイルススキャン」が入っていますが、ウイルスは次々と新種が出回るので、新種のウイルスに対応した定義ファイルに更新しておく必要があります。（31ページ参照）

もうひとつ、インターネットでは、無闇に住所や電話番号を書き込まないように注意しましょう。個人情報を信用できないサイト（ホームページ）に書き込んだり、不用意にメールに書いたりすると、悪用される危険があります。

もちろん、パスワードやクレジットカードの番号の扱いには、十分注意してください。

このふたつのことに気を付ければ、安心してインターネットを使えます。

情報源を確保しユーザー登録をしておく

まず、マニュアルはパソコンの近くに置いておくこと。

「サポートナビゲーター」などの、パソコンの中に入っているマニュアルも、一度見ておいて、どうやったら使えるか知っておいてください。

情報源を確保しておくことは、大切なことです。

もちろん、いざというときは、NECの121コンタクトセンターが、あなたをサポートします。

スムーズにサポートを受けるために、ユーザー登録はすませておいてください。登録の方法は、『121wareガイドブック』をご覧ください。

また、ソフトや周辺機器は、パソコンとは別に、ユーザー登録が必要です。それぞれの製品を大切に使っていくためのユーザー登録です。ひとつずつ登録してください。

ソフトのサポート窓口一覧

ソフトの製造元各社のサポート窓口一覧です。
下記のソフトについて質問・相談がある場合は、各々の窓口までお問い合わせください。
添付されているソフトは、モデルにより異なります。

- 年末、年始および各社の休業日は、サポートを休ませていただく場合があります。
- お問い合わせの際は、電話番号をよくお確かめのうえ、おかけください。

NEC のパソコンやソフトウェア、周辺機器については、「サポートナビゲーター」で「トラブル解決」の「NEC のサービス」をご覧ください。

ソフト名	サポート窓口
Office Personal 2003(Office 2003モデル) ・Word 2003(Office 2003モデル) ・Excel 2003(Office 2003モデル) ・Outlook 2003(Office 2003モデル) ・Access 2003(Office Professional 2003モデル) ・PowerPoint 2003(Office Professional 2003モデル) ・InfoPath 2003(Office Professional 2003モデル) ・Publisher 2003(Office Professional 2003モデル)	無償サポート - Office 2003 Editions ・セットアップ、インストールについて 月〜金曜日 午前9時30分〜午前12時、午後1時〜午後7時 土曜日・日曜日 午前10時〜午後5時 指定休業日、年末年始、祝祭日除く 東京:03-5354-4500(有料) 大阪:06-6347-4400(有料) インターネットでのお問い合わせは URL:http://support.microsoft.com/select/?target=assistance ・基本操作について 月〜金曜日 午前9時30分〜午前12時、午後1時〜午後7時 土曜日 午前10時〜午後5時 指定休業日、年末年始、祝祭日除く 東京:03-5354-4500(有料) 大阪:06-6347-4400(有料) インターネットでのお問い合わせは URL:http://support.microsoft.com/select/?target=assistance 4件のご質問(4インシデント)まで無償 電話でのお問い合わせの際は、次の情報をあらかじめご用意ください。 ・郵便番号 ・住所 ・氏名 ・電話番号 ・お問い合わせ製品のプロダクトID ・障害をお持ちのお客様専用 URL:http://www.microsoft.com/japan/enable/products/supportinfo.asp
Adobe Reader	ホームページ上でサポート情報を公開しています。 URL:http://www.adobe.co.jp/support/products/adobereader.html
BIGLOBEでインターネット インターネット無料体験 インターネットを楽しもう	・BIGLOBEカスタマーサポートインフォメーションデスク サービス内容や事務手続きに関するお問い合わせ Tel:0120-86-0962(フリーダイヤル) Tel:03-3947-0962(携帯電話・PHS・CATV電話の場合) 9:00〜22:00(365日受付) ・BIGLOBEカスタマーサポートサポートデスク 操作方法や環境設定に関するお問い合わせ Tel:0120-68-0962(フリーダイヤル) Tel:03-3941-0962(携帯電話・PHS・CATV電話の場合) 24時間365日受付 (0:00〜9:00の時間帯は、緊急を要する対応のみとなります) ・BIGLOBEカスタマーサポートホームページ インターネットの接続設定、最新のアクセスポイント、事務手続きの方法などBIGLOBEを利用するうえで必要な情報をご案内しています。 URL:http://support.biglobe.ne.jp/ URL:http://support.biglobe.ne.jp/ask.html(「お問い合わせフォーム」をご利用ください)

ソフト名	サポート窓口
@niftyでインターネット	・@niftyブロードバンド導入ご相談窓口 入会およびブロードバンド導入について Tel:0120-816-042(フリーダイヤル) Tel:03-5753-2374(携帯電話・PHS・海外からの場合) 9:00〜21:00(休日無し) URL:http://www.nifty.com/support/supinfo/support.htm E-mail:inquiry@nifty.com ・@niftyサービスセンター 技術的な内容についてのご相談窓口 Tel:0120-818-275(フリーダイヤル) Tel:03-5753-2373(携帯電話・PHS・海外からの場合) 9:00〜21:00(休日無し) URL:http://www.nifty.com/support/supinfo/support.htm E-mail:inquiry@nifty.com ・@niftyインフォメーションセンター 登録情報、パスワードについて Tel:0120-842-210(フリーダイヤル) Tel:03-5471-5806(携帯電話・PHS・海外からの場合) 毎日 9:00〜21:00 URL:http://www.nifty.com/support/supinfo/support.htm E-mail:inquiry@nifty.com
AOL7.0 for Windows	AOLメンバーサポートセンター ・会員向け プラン変更、支払い、技術に関する内容 Tel:0120-275-265 Tel:03-5331-7400(携帯電話・PHSの場合) Fax:0120-379-930(自動案内) 9:00〜21:00(年中無休) E-mail:aoljapanms@aol.com ・AOLかんたん入会ダイヤル 入会に関するお問い合わせ Tel:0120-265-265 Tel:03-5331-7400(携帯電話・PHSの場合) 9:00〜21:00(年中無休)
DIONスターターキット	KDDIカスタマーサービスセンター Tel:0077-7192 午前9時〜午後9時(土・日・祝日も受付中) URL:http://www.dion.ne.jp/ メールでのお問合せはホームページから URL:http://cs119.kddi.com/dion/
OCNスタートパック	OCNスタートパックヘルプデスク ・OCNスタートパックおよびOCN申し込みに関するお問い合わせ Tel:0120-047747 午前9時〜午後9時(月〜金) 午前9時〜午後5時(土・日・祝日) URL:http://www.ocn.ne.jp/ E-mail:info@ocn.ad.jp ・故障受付 Tel:0120-047540 受付　24時間 URL:http://www.ocn.ne.jp/ E-mail:trouble@ocn.ad.jp

ソフト名	サポート窓口
ODNオンラインサインアップソフトウェア	日本テレコム株式会社 ODNサポートセンター 〒805-8790 福岡県北九州市八幡東区東田1-5-6 北九州テレコムセンター ・快速ADSLコース/高速光コース サービス案内:0088-222-375 接続サポート:0088-228-325 年中無休、24時間自動音声受付 URL:http://www.odn.ne.jp/support/index.html E-mail:info-adsl@odn.ad.jp サービス案内:9:00～18:00はオペレータによるご案内も選択できます。 接続サポート:9:00～21:00はオペレータによるご案内も選択できます。 ・簡単インターネットコース サービス案内:0088-86 接続サポート:0088-85 年中無休、24時間自動音声受付 URL:http://www.odn.ne.jp/support/index.html E-mail:odn-support@odn.ad.jp 9:00～18:00はオペレータによるご案内も選択できます。
So-net簡単スターター	So-netインフォメーションデスク ご入会方法、サービス内容等の総合窓口 〒220-8790 神奈川県横浜市西区2-2-1 横浜ランドマークタワー20F Tel:0570-00-1414 Fax:03-3446-7557 9:00～21:00(年中無休) URL:http://www.so-net.ne.jp/support/ E-mail:info@so-net.ne.jp
Yahoo! BB オンラインサインアップソフト	Yahoo! BB カスタマーサポートセンター Tel:0120-919-820 Tel:03-6688-5001(東京)(携帯電話・PHSの場合) 24時間(年中無休) ※ただし、23時から翌朝9時までの時間はモデムの故障、ネットワーク障害についてのお問い合わせのみ受け付けております。 URL:http://bb.yahoo.co.jp E-mail:help@ybb-support.jp
かるがるネット	かるがるネットお客様係 〒105-0021 東京都港区東新橋2-16-1 ルーシスビル402 Tel:03-5777-0670 Fax:03-5777-0665 月～金(祝祭日を除く) 9:30～18:30 URL:http://www.karugaru.net E-mail:info@karugaru.net
筆王	アイフォー　バンドルソフトサポート 操作方法のご説明 〒163-1111 東京都新宿区西新宿6-22-1 新宿スクエアタワー11F Tel:03-5977-7215 平日 10:00～17:00 土日祝祭日・年末年始はお休み URL:http://www.fudeoh.com/ ※2004年9月以降に出荷されたモデルのみ対応いたします。

ソフト名	サポート窓口
Fresh Voice for NEC	エイネット株式会社 Fresh Voiceサポートデスク 〒101-0025　東京都千代田区神田佐久間町3丁目23番地スタウトビル3F Tel:03-5822-2877　Fax:03-5822-2039 月～金曜日　午前10時～午後6時（ただし祝祭日、夏期休暇、年末年始を除く） URL:http://community.freshvoice.net E-mail:fv@anets.co.jp
BeatJam	ジャストシステムサポートセンター 〒771-0189 徳島県徳島市ブレインズパーク ・セットアップ・起動に関する無償サポート Tel:東京 03-5412-3980　大阪 06-6886-7160 月～金曜日　午前10時～午後7時（特別休業日を除く） 土・日・祝祭日　午前10時～午後5時（特別休業日を除く） URL:http://support.justsystem.co.jp/ サポート終了までの間、何回でもご利用になれます。 ・操作・機能に関する無償サポート Tel:東京 03-5412-3980　大阪 06-6886-7160 月～金曜日　午前10時～午後7時（特別休業日を除く） 土・日・祝祭日　午前10時～午後5時（特別休業日を除く） URL:http://support.justsystem.co.jp/ 初回のお問い合わせから90日の間、無償で何回でもご利用いただけます。 対象は以下の3つのアプリケーションです。 ・BeatJam ・BeatJam Music Server ・BeatJam Network Player ・有償サポートのお申し込み／サポートサービスのご案内 Tel:東京 03-5412-3980　大阪 06-6886-7160 月～金曜日　午前10時～午後7時（特別休業日を除く） 土・日・祝祭日　午前10時～午後5時（特別休業日を除く） URL:http://support.justsystem.co.jp/
ホームページミックス MemoryCruise	ジャストシステムサポートセンター 〒771-0189 徳島県徳島市ブレインズパーク ・セットアップ・起動に関する無償サポート 東京:03-5412-3980 大阪:06-6886-7160 月～金曜日　午前10時～午後7時（特別休業日を除く） 土・日・祝祭日　午前10時～午後5時（特別休業日を除く） URL:http://support.justsystem.co.jp/ サポート終了までの間、何回でもご利用になれます。 ・操作・機能に関する無償サポート 東京:03-5412-3980 大阪:06-6886-7160 月～金曜日　午前10時～午後7時（特別休業日を除く） 土・日・祝祭日　午前10時～午後5時（特別休業日を除く） URL:http://support.justsystem.co.jp/ 初回のお問い合わせから90日の間、無償で何回でもご利用いただけます。 ・有償サポートのお申し込み／サポートサービスのご案内 東京:03-5412-3980 大阪:06-6886-7160 月～金曜日　午前10時～午後7時（特別休業日を除く） 土・日・祝祭日　午前10時～午後5時（特別休業日を除く） URL:http://support.justsystem.co.jp/

ソフト名	サポート窓口
BIGLOBEツールバー	BIGLOBEサーチ事務局 E-mail:search@bcs.biglobe.ne.jp
もじぞう	インフォシティサポート窓口 Fax:03-5469-5621 E-mail:support@infocity.co.jp
DVD-MovieAlbum SE	松下電器産業株式会社　お客様ご相談センター Tel:0120-878-365 毎日　午前9時～午後8時 URL:http://panasonic.jp/support/software/
DVD MovieWriter for NEC	製品のサポートを受けられる際には、シリアルナンバーまたは製品番号が必要になります。あらかじめご準備ください。 また、電話による問い合わせは、新製品発売時期や時間帯などによって繋がりにくくなります。その際には、ユーリードシステムズ株式会社のホームページよりサポートページをご覧ください。サポートページ内にある「Q&A検索」で解決できない場合には、いずれかのページにある「お問い合わせフォーム」をご利用の上、お問い合わせください。 ユーリードシステムズ株式会社 〒158-0097 東京都世田谷区用賀4-5-16 TEビル TEL:03-5491-5662 FAX:03-5491-5663 月曜日から金曜日（土・日、祝日、年末年始を除く） 10時～12時、13時～17時 URL:http://www5.ulead.co.jp/support/
i-フィルター	デジタルアーツサポートセンター 〒107-0061 東京都港区北青山3丁目6-16 佐阿徳ビル8F Tel:03-5485-1334　Fax:03-5485-1337 月～金曜日　午前10時～午後6時（年末年始を除く） 土・日・祝祭日　午前10時～午後8時（年末年始を除く） URL:http://www.daj.co.jp/support/contact.htm E-mail:p-support@daj.co.jp
JWord Plugin	株式会社アクセスポート　JWordサポートチーム URL:http://www.jword.jp/help/ E-mail:support@jword.jp
Liquid View Liquid Surf	ポートレイトディスプレイ サポートセンタ Fax:03-5365-1235 月～金 土曜、日曜、祝祭日を除く10時～17時 URL:http://www.portrait.co.jp
マカフィー・ウイルススキャン マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス	・マカフィー・カスタマオペレーションセンター 登録方法やお支払い等のオペレーション上のお問い合わせ 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウェスト20階 Tel:0570-030-088（有料:ナビダイヤル） 月～金曜日　9:00～17:00（祝祭日を除く） URL: http://www.mcafeesecurity.com/ japan/mcafee/support/customer_support.asp Webフォーム: http://www.mcafeesecurity.com/ japan/mcafee/support/consumer_contact.asp ※このパソコンをご購入された方のみが対象となります。 ・マカフィー・テクニカルサポートセンター ソフトウェアのご使用上の操作方法や不具合等の技術的なお問い合わせ 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウェスト20階 Tel:0570-060-033(有料:ナビダイヤル) 年中無休 9:00～21:00 URL: http://www.mcafeesecurity.com/ japan/mcafee/support/tech_support.asp Webフォーム: http://www.mcafeesecurity.com/ japan/mcafee/support/contact.asp ※このパソコンをご購入された方のみが対象となります。

ソフト名	サポート窓口
RecordNow!	ソニックサポートセンター Tel:03-5232-6400 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時（祝祭日、年末年始などの休日を除く） URL:http://www.sonicjapan.co.jp/support/ E-mail:上記サポートページより、問い合わせフォームにて
bitcast browser	インフォシティサポート窓口 Fax:03-5469-5621 URL:http://www.bitcast.ne.jp/ E-mail:support@infocity.co.jp
WinDVD 5 for NEC	インタービデオジャパンテクニカルサポート 〒220-6212 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-5 クイーンズタワーC12階 Tel:045-226-3899（電話料金有料、サポート自体無償） Fax:045-226-3895 月～金曜日　午前9時30分～12時 午後1時30分～5時（ただし休業日、祝祭日、年末年始を除く） URL:http://www.intervideo.co.jp E-mail:techsupp@intervideo.co.jp ・お問い合わせの前に インタービデオジャパンのウェブサイトでは、24時間いつでもご利用いただけるように、よくあるご質問を掲載した「製品別FAQ」ページを用意しています。お問い合わせの前に、必ずご覧ください。また、お使いのコンピュータのモデル名と合わせてご連絡をお願いします。
駅すぱあと	株式会社ヴァル研究所　ユーザーサポートセンター 〒166-8565　東京都杉並区高円寺北2丁目3-17　高円寺NKビル Tel:03-5373-3522　Fax:03-5373-3523 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～午後5時（ただし祝祭日を除く） URL:http://ekiworld.net/ E-mail:support@val.co.jp
壁紙ムービーVIVIplayer デジカメぷち整形 対局囲碁 最高峰3	サポートセンター Tel:03-5821-1339（有料）　Fax:03-5821-1615 月～金曜日　午前10時～午後6時（ただし祝祭日を除く）
蔵衛門デジブック for NEC	（株）トリワークス テクニカルサポート 〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-12-24 東建・長井ビル3F Tel:03-5468-5258（電話料金はお客様負担、サポート料金は無料） Fax:03-5468-1250 月～金曜日　午前10時～12時 午後1時～5時（ただし夏季冬季休業日、祝祭日を除く） URL:http://www.kuraemon.com E-mail:support@triworks.com
携帯マスター2005	●技術的なお問い合わせ 株式会社ジャングル ユーザーサポートセンター 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-13 CONVEX神保町ビル8F Tel:03-5280-9264 月～金曜日 午前10時～12時 午後1時～5時（ただし休業日、夏期休暇、祝祭日、年末年始を除く） URL:http://www.junglejapan.com/support/km_nec.html ・携帯マスター2005用のジャングル社製ケーブルご利用以外はサポート外となります。 ・有効期間:最初にサポートをお受けになった日付から起算して90日間 ・サポート範囲:製品のご利用の説明、疑問点にお答えするサービスとさせていただきます。 以下の場合には、お問い合わせに対してのご回答ができませんので、あらかじめご了承ください。 a）本製品で保証している動作環境外でのお問い合わせ b）本製品ではないもの（ハードウェア・他社製品）に関するお問い合わせ c）サポート時間外のサポートおよび、お電話・オンライン以外の方法でのサポートのご依頼 ・ユーザーサポートをお受けになる際に お問い合わせの際は、質問要点を整理していただいた上で、ご連絡いただきますようお願いいたします。一度のお問い合わせにつき、10分以内の所要時間が目安です。ご協力のほど、お願いいたします。

ソフト名	サポート窓口
ストレッチアイ Hyper LE	株式会社中国サンネット「ストレッチアイ」サポート係 〒730-0036 広島県広島市中区袋町4-21　フコク生命ビル4F Tel:082-248-7785 Fax:082-247-0646 月～金曜日 午前9時～12時 午後1時～5時（祝祭日を除く） URL:http://www.csunnet.com/support/ E-mail:seye@csunnet.co.jp
てきぱき家計簿マム4	テクニカルソフト株式会社 サポートセンター 〒701-0145　岡山県岡山市今保668-3 Tel:050-3085-3410 Fax:050-3033-5041 月～金曜日 午前10時～午後5時（休業日を除く） URL:http://www.softnet.co.jp/mom4/qa.htm E-mail:support@softnet.co.jp
はっけよい!打ノ花 将棋3 -金沢将棋- 麻雀3 3Dゴルフ ブラックジャック&ポーカー Plus4	株式会社アンバランス 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1丁目3番地5冨山房ビル4階 Tel:03-5283-3625 Fax:03-5283-3665 月～金曜日　午後1時～午後6時　土日祝祭日休業 URL:http://www.unbalance.co.jp/support/index.html E-mail:support@unbalance.co.jp
えいご漬け	プラトユーザーサポート 〒108-0073 東京都港区三田3-1-11 エック三田ビル7F Tel:03-3456-3803（有料） Fax:03-3456-3804 月～金曜日　午前10時～午後7時（ただし年末年始、祝祭日を除く） URL:http://www.plato-web.com/support E-mail:support@plato-web.com
電子地図帳Z［zi:］7 for NEC	株式会社ゼンリン　お客様相談室 TEL:0120-210-616 FAX:093-471-4401 月～金曜日10:00～17:00（祝日・指定休日は除く） URL:http://www.zenrin.co.jp/support/index.html
Virtual CD 7	キヤノンシステムソリューションズ（株） サポートセンター 〒108-0073 東京都港区三田3-11-34　センチュリー三田ビル6F Tel:03-5730-7197 Fax:03-5730-7122 月～金曜日　午前10時～12時 午後1時～4時30分（日曜・祝日及び会社規定の休業日を除く） URL:http://canon-sol.jp/supp/index.html E-mail:vd-info@canon-sol.co.jp
はがきスタジオ Basic	●セットアップできない場合、基本操作に関するお問い合わせ マイクロソフト　テクニカル　サポート Tel:0120-423-296　東京 03-5354-4500　大阪 06-6347-4400 ・月～金曜日　午前9時30分～12時　午後1時～7時（ただし指定休業日、年末年始、祝祭日を除く） ・12/1－12/28の土日祝日　午前10時～午後5時 ・12/29－1/3　午前10時～午後7時 URL:http://support.microsoft.com/ 該当製品に関して初めてお問い合わせいただいた日から起算して90日間のみ無償

ソフト名	サポート窓口
reserMail	・reserMailに関するお問い合わせ ADCテクノロジー株式会社 support@epoint.co.jp ・TVnano／番組サーチ（iモード）、TVnano／番組サーチ（ボーダフォン）、TVnano／番組サーチ（EZweb）、および番組表に関するお問い合わせ 株式会社ナノ・メディア info@irate.co.jp
DisneyBBセレクト	ディズニー・インターネット・グループ・カスタマーセンター Tel:03-5977-7140（有料） 月～金曜日 午前10時～午後8時（祝祭日を除く）
MediaStage for NEC	松下電器産業株式会社 お客様ご相談センター Tel:0120-878-365 毎日 午前9時～午後8時 URL:http://panasonic.jp/support/software/

ここに記載されていないソフトについては、以下へお問い合わせください(ソフトチョイス対応ソフトやオンラインサービスは除きます。それぞれのサポート窓口へお問い合わせください。ソフトチョイス対応ソフトのお問い合わせ先については、「ソフトナビゲーター」の「ご利用前にお読みください」ボタンをクリックして表示される画面を、オンラインサービスのサポート窓口については接続したホームページをご覧ください)。

■ まずは「121ware.com」で Q&A 情報をさがす
URL http：//121ware.com/support/

■ 答えが見つからない場合はNEC 121コンタクトセンターへ
フリーコール Tel：0120-977-121　9：00～17：00（祝日を除く）
Tel：03-6670-6000(東京)(通話料お客様負担)

※ 土・日も受付をしております。
電話音声ガイドを確認になり、「購入後 - 使い方」のご相談窓口にお問い合わせください。
また、登録番号の確認を行いますので、お客様が所有している121wareお客様登録番号をお手元に用意してからおかけください。

A〜Z

あ

な

は

ま

ら

わ

■このマニュアルで使用しているソフトウェアの正式名称

（本文中の表記）	
Windows、Windows XP	Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 2 Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 2
Windows XP Professional	Microsoft® Windows® XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 2
インターネットエクスプローラ、Internet Explorer	Microsoft® Internet Explorer 6.0 Service Pack 2
Outlook Express	Microsoft® Outlook® Express 6.0
Office Personal 2003	Microsoft® Office Personal Edition 2003 (Microsoft® Office Word 2003、Microsoft® Office Excel 2003、Microsoft® Office Outlook® 2003、Microsoft® Office Home Style+)
Office Professional 2003	Microsoft® Office Professional Enterprise Edition 2003(Microsoft® Office Word 2003、Microsoft® Office Excel 2003、Microsoft® Office Outlook® 2003、Microsoft® Office PowerPoint® 2003、Microsoft® Office Access 2003、Microsoft® Office Publisher 2003、Microsoft® Office InfoPath™ 2003)
ワード2003、Word 2003	Microsoft® Office Word 2003
エクセル2003、Excel 2003	Microsoft® Office Excel 2003
アウトルック2003、Outlook 2003	Microsoft® Office Outlook® 2003
MS-IME 2003、IME 2003	Microsoft® IME 2003
WinDVD	InterVideo® WinDVD™ 5 for NEC
駅すぱあと	駅すぱあと®
蔵衛門デジブック	蔵衛門2005デジブック for NEC
DVD MovieWriter	DVD MovieWriter® for NEC Ver.3
BeatJam	BeatJam for NEC PCOMG107NBG BeatJam for NEC PCCPRM105NBG
筆王	筆王 for NEC
ホームページミックス	ホームページミックス /R.2
マカフィー・ウイルススキャン	マカフィー®・ウイルススキャン
マカフィー・セキュリティセンター	マカフィー®・セキュリティセンター
マカフィー・パーソナルファイアウォールプラス	マカフィー®・パーソナルファイアウォールプラス
RecordNow!	Sonic RecordNow! ™
Liquid View	Liquid View®

■商標について

Microsoft、Windows、Office ロゴ、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
画面の使用に際して、米国 Microsoft Corporation の許諾を得ています。
Bluetoothワードマークとロゴは Bluetooth SIG, Inc.の所有であり、NECはライセンスに基づきこのマークを使用しています。
「マジックゲート メモリースティック」「メモリースティック」はソニー株式会社の商標です。
ADAMS-EPG は、テレビ朝日系列 24 局のデータ放送によるテレビ番組の情報配信サービスです。
InterVideo、InterVideo ロゴ、WinDVD、WinDVDX は、InterVideo, Inc. の商標または登録商標です。
駅すぱあとは株式会社ヴァル研究所の登録商標です。
「蔵衛門」および「デジブック」は株式会社トリワークスの登録商標です。
「BeatJam」および「ホームページミックス」は、株式会社ジャストシステムの商標または登録商標です。
Ulead および Ulead Systems ロゴ、DVD MovieWriter は Ulead Systems,inc. またはユーリードシステムズ株式会社の商標または登録商標です。
筆王は株式会社アイフォーの登録商標です。
McAfee、VirusScan およびマカフィーは米国法人 McAfee, Inc. またはその関係会社の登録商標です。
Liquid View は、Portrait Displays, Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
Sonic RecordNow!は米国 Sonic Solutions の商標です。
BIGLOBE、SmartHobby、SmartVision、MediaGarage は、日本電気株式会社の登録商標です。
ホームネットワークアシスタントは日本電気株式会社および NEC パーソナルプロダクツ株式会社の登録商標です。

その他、本マニュアルで説明されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、NEC121 コンタクトセンターへご連絡ください。落丁、乱丁本はお取り替えいたします。
4. ソフトウェアの全部または一部を著作権の許可なく複製したり、複製物を頒布したりすると、著作権の侵害となります。

©NEC Corporation, NEC Personal Products, Ltd. 2005
日本電気株式会社、NEC パーソナルプロダクツ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

VALUESTAR
LaVie

3 活用ブック

NECパソコンで困ったときには･･･ NEC

121コンタクトセンター
携帯電話・PHS等フリーコールをご利用頂けないお客様は03-6670-6000へおかけください
ワン・トゥ・ワン
フリーコール 0120-977-121

購入・使い方相談、買取・リサイクル受付
受付時間：9:00～17:00（祝日を除く）
商品仕様・商品適合のご確認・カタログ請求等といったご購入における相談から、ご購入後のパソコン・周辺機器等の使い方相談、買い替え時のNEC製パソコンの買い取りサービスのご質問・ご相談・回収リサイクルの受付を行っております

修理受付（故障診断）
受付時間：24時間365日（年中無休）
NEC製パソコン本体・ディスプレイ・周辺機器の故障診断を行い、修理が必要な場合は修理受付を行っております

電話サポート予約サービス
お客様のご都合のよい日時をインターネット予約。24時間365日ご指定の日時に121コンタクトセンターからお電話を差し上げるサービスです
http://121ware.com/121cc/cctel/
※システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります

810601374A

初版 2005年1月
NEC
853-810601-374-A
Printed in Japan

Japan Manual Award
日本マニュアルコンテスト2004
家庭製品第3部門
部門優秀賞 受賞マニュアル

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1（ゲートシティ大崎 ウエストタワー）

このマニュアルは、再生紙(古紙率:表紙70%、本文100%)を使用しています。